

工 事 番 号		部 長	室 長	室長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 2年度		橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋） 災害復旧事業 三原市大和町大草 平成30年 災 害 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
橋長 L=11.3m 幅員 W=7.2m プレテンション桁 橋台工（逆T式） 基礎杭工（φ1.0m） 法覆護岸工 コンクリートブロック積 構造物撤去工 仮設工 N= 8本 N= 2基 N= 8本 A= 129m2 一式 一式							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町大草 橋梁災害復旧工事(広畑橋)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和元年 8 月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
 - ・その他関連規格類

第 2 節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第 2 章 施工条件

第 1 節 用地

- 1 原形復旧とする。

第 2 節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8:30～17:00（作業可能時間）

第3節 工 程

- 1 関係機関との協議

協議内容 河川管理者（広島県）と新設橋の設置について協議中。

範囲 市道大和町2号線広畑橋

- 2 その他協議

協議内容 沼田川漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。

- 3 施工条件

河川内での工事については、非出水期（10月15日～6月15日）に行うこと。

- 4 地下埋設物

支障物件が確認された場合は監督員と協議すること。

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を2（人／日）見込んでいる。

- 2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和元年8月 広島県)『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 橋台工

橋台躯体工(構造物単位)の逆T式橋台の数量は、本体コンクリートの数量であり、型枠、足場、支保、コンクリート関係の費用を含んでいる。本体コンクリート数量に変更がある場合以外は、原則として設計変更の対象としない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し(保険以外の場合はそれに代わるもの)を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 美しい山河を守る災害復旧基本方針による事項

水際部は埋戻し時に寄せ土により植生を促すこと。

小口止め工施工時には前面を化粧型枠により施工し、小口止めが目立たなくする。

コンクリートブロックについては、明度6以下の製品を使用すること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

橋梁災害復旧工事（広畑橋）

広畑橋

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
広畑橋					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m		7	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		15	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2		38	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
殻運搬	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
殻運搬	鉄筋構造物	m3		15	レベル4
殻運搬	アスファルト	m3		6	レベル4
殻処分	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
殻処分	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
殻処分	鉄筋構造物	m3		15	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻処分	アスファルト	m3		6	レベル4
現場発生品運搬	ガードレール	式		1	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
橋面防水工		式		1	レベル3
橋面防水	シート系防水	m2		62	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm 2層	m2		62	レベル4
調整コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB	m3		2	レベル4
踏掛版工		式		1	レベル2
踏掛版工		式		1	レベル3
踏掛版	24-12-25(20)BB SD345 D16～D25	m3		21	レベル4
踏掛版	24-12-25(20)BB SD345 D16～D25	m3		11	レベル4
コンクリート橋上部		式		1	レベル1
PC橋工		式		1	レベル2
プレテンション桁製作工		式		1	レベル3
プレテンション桁製作		本		8	レベル4
支承工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ゴム支承	製品厚23mm, te10mm, n2層	m		18	レベル4
防蝕アンカー装置		組		20	レベル4
架設工(クレーン架設)		式		1	レベル3
桁架設	プレテンションPC単純床版橋BS - 8	本		8	レベル4
床版・横組工		式		1	レベル3
コンクリート	30-12-20N	m3		2	レベル4
PCケーブル	プレテン桁用 (1S17.8)	m		78	レベル4
緊張	1S17.8	ケーブル		12	レベル4
張出床版工		式		1	レベル3
鉄筋	SD345_D16 ~ D25	t		2.00	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.14	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3		10	レベル4
型枠	一般型枠	式		1	レベル4
パイプサポート支保工	f<=40(t<=120)	式		1	レベル4
橋梁付属物工		式		1	レベル2
伸縮装置工		式		1	レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置	t=20mm	m		18.1	レベル4
排水装置工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
排水柵	STKR400 目皿付	箇所		2	レベル4
排水管	VP40	m		7	レベル4
排水管	STKR400	m		3	レベル4
地覆工		式		1	レベル3
場所打地覆	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3		5	レベル4
橋梁用防護柵工		式		1	レベル3
橋梁用防護柵		m		21	レベル4
銘板工		式		1	レベル3
銘板	橋名板 300×150×15	枚		4	レベル4
銘板	橋歴板 300×200×13	枚		1	レベル4
橋梁下部		式		1	レベル1
橋台工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打杭工		式		1	レベル3
場所打杭	φ1000 L=8.0m	本		4	レベル4
場所打杭	φ1000 L=9.0m	本		4	レベル4
積込(ルーズ)	土砂	式		1	レベル4
積込(ルーズ)	軟岩	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬	無筋構造物（杭頭処理）	m3		7	レベル4
橋台躯体工(構造物単位)	A1	式		1	レベル3
逆T式橋台	50m3以上140m3未満（H5m未満） A1	m3		57	レベル4
鉄筋	SD345_D16～D25	t		2.30	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.29	レベル4
円形型枠	円形紙管 150×3.5	式		1	レベル4
橋台躯体工(構造物単位)	A2	式		1	レベル3
逆T式橋台	50m3以上140m3未満（H5m未満） A2	m3		57	レベル4
鉄筋	SD345_D16～D25	t		2.23	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.28	レベル4
円形型枠	円形紙管 125×3.1	式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		152	レベル4
直接工事費					

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回		2	レベル4
仮設材運搬費		t		4.55	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費 * *					

工事数量総括表

頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
大和町2号線（平坂川）					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3		60	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3		3	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3		3	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m2		70	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m2		9	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
法覆護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB H350-B550	m		43	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長50cm	m2		129	レベル4
胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3		69	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m2		129	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB 1号	m		23	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB 2号	m		7	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB	箇所		4	レベル4
石積(張)工		式		1	レベル3
石積	玉石	m2		29	レベル4
植生工		式		1	レベル3
張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2		9	レベル4
擁壁護岸工		式		1	レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁		m3		3	レベル4
付帯道路工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2		148	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2		148	レベル4
上層路盤(歩道部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2		13	レベル4
表層(歩道部)	平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	m2		13	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0009

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		7	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2		190	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費 * *					

工事数量総括表

頁0 -0010

[illegible]

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

図 面 目 次

図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名
1	広畑橋 復旧一般図	21	A1橋台踏掛版配筋図(その1)
2	上部工構造一般図(その1)	22	A1橋台踏掛版配筋図(その2)
3	上部工構造一般図(その2)	23	A1橋台場所打ち杭配筋図
4	主桁配筋図	24	A2橋台配筋図(その1)
5	張出床版配筋図(その1)	25	A2橋台配筋図(その2)
6	張出床版配筋図(その2)	26	A2橋台配筋図(その3)
7	支承詳細図(参考図)	27	A2橋台踏掛版配筋図(その1)
8	伸縮継手詳細図(参考図)	28	A2橋台踏掛版配筋図(その2)
9	地覆配筋図(その1)	29	A2橋台場所打ち杭配筋図
10	地覆配筋図(その2)	30	基礎工 施工計画図(参考図)
11	排水工および防水工詳細図(その1)	31	橋台 施工計画図(参考図)
12	排水工および防水工詳細図(その2)	32	付帯工 計画図
13	架設要領図(参考図)	33	付帯工 構造図
14	下部工座標図	34	路面高 計画図
15	A1橋台構造一般図	35	締切・濁水対策計画図(参考図)
16	A2橋台構造一般図		
17	A1橋台配筋図(その1)		
18	A1橋台配筋図(その2)		
19	A1橋台配筋図(その3)		
20	A1橋台ウイング配筋図(上流川ウイング)		

図面番号	1 / 35		図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	復旧一般図	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

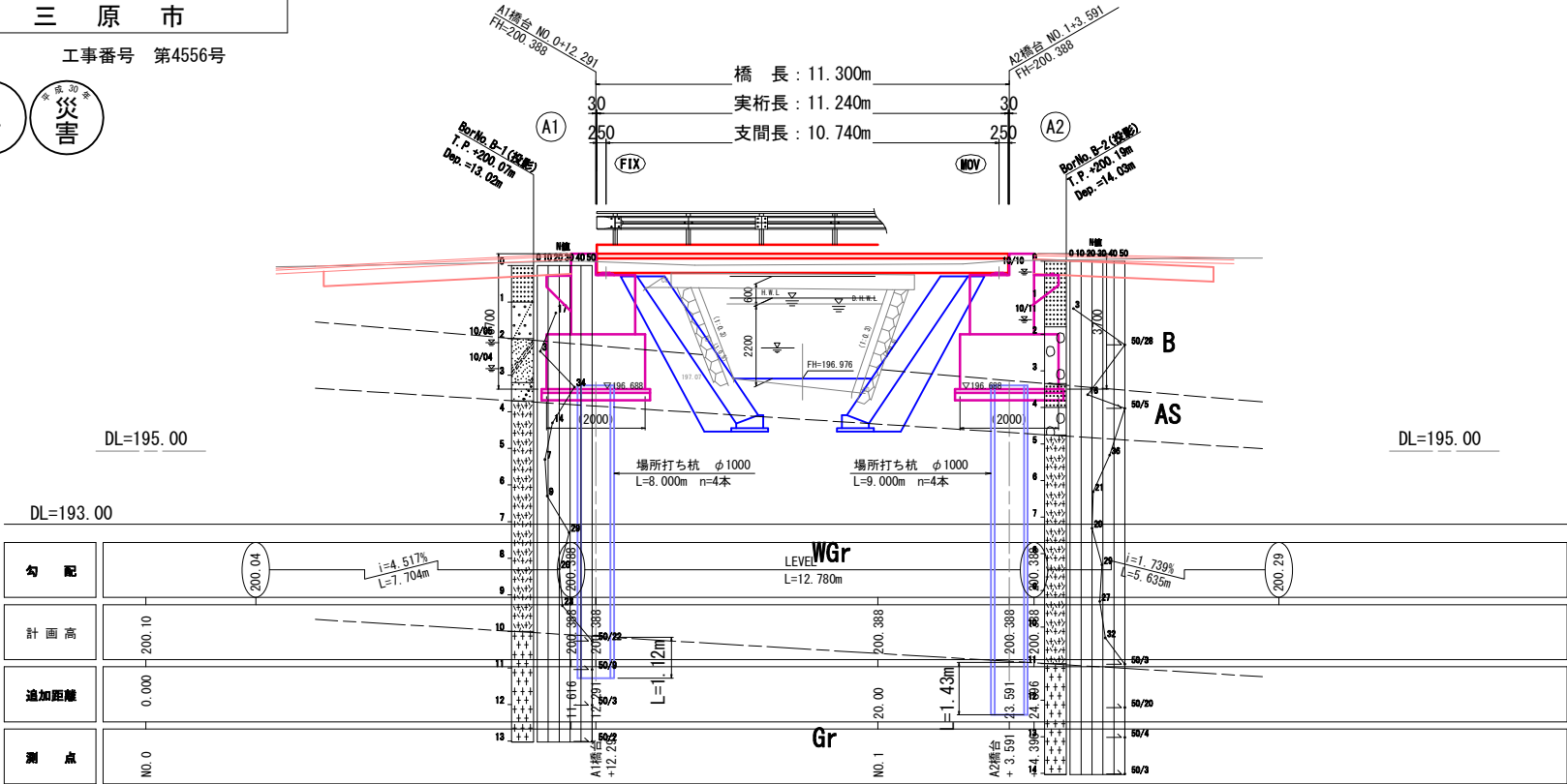
工事番号 第4556号



広畑橋 復旧一般図

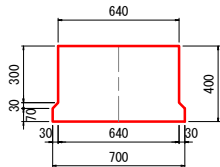
側 面 図

(S=1/100)



主桁断面図

(BS08相当) (S=1/20)



凡 例

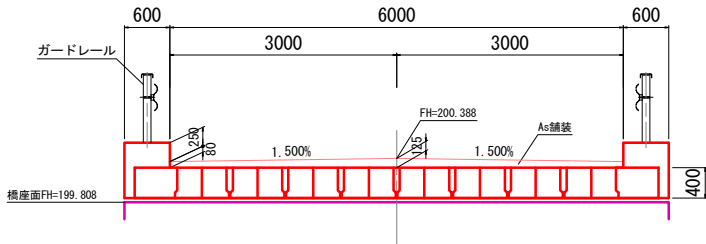
地質時代	記号	地層区分
新生代第四紀 完新世 中生代白堊紀	B	堤体盛土
	As	沖積砂層(河川堆積物)
	WGr	風化土
	Gr	風化花崗岩(軟岩Ⅰ)

— 推定地層境界線
- - - 推定岩級境界線

設 計 条 件	
路 線 名	三原市 大和町2号線
河 川 名	二級河川 平坂川
道 路 規 格	第3種第5級
設 計 速 度	V= 20 Km/h
橋 種	プレストレストコンクリート道路橋
形 式	プレテンション方式PC単床版橋
橋 長	11.300m
桁 長	11.240m
支 間 長	10.740m
有 効 幅 員	6.000m
全 幅 員	7.200m
斜 角	$\theta = 48^{\circ} 00' 00''$
平 面 線 形	直線
縦 断 勾 配	LEVEL
横 断 勾 配	1.50%
活 荷 重	T-10t荷重
雪 荷 重	W= - KN/m2
添 架 物	NTT管 W=42g/m
支 承	機能分離型合成ゴム音
区 分	A 1 橋台 (固定) A 2 橋台 (可動)
形 式	逆T式橋台 逆T式橋台
設計荷重	基 礎 場所打杭 (φ1000) 場所打杭 (φ1000)
設計震度	死 荷 重 RD=550 kN RD=550 kN
設計震度	活 荷 重 RL=250 kN RL=250 kN
設計震度	構 造 物 Kh=0.21 Kh=0.20
支 持 地 盤	土 Kh=0.17 Kh=0.17
支 持 地 盤	風化花崗岩 風化花崗岩
耐 震 性 能	Qd=3000KN/m2 Qd=3000KN/m2
適 用 示 方 書	耐荷震性能 1 (A種の橋)
適 用 示 方 書	道路橋示方書 (平成29年11月)

上部工断面図

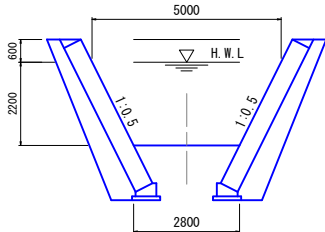
(S=1/50)



河川断面図

(S=1/100)

(二級河川沼田川水系平坂川 i=1/347)



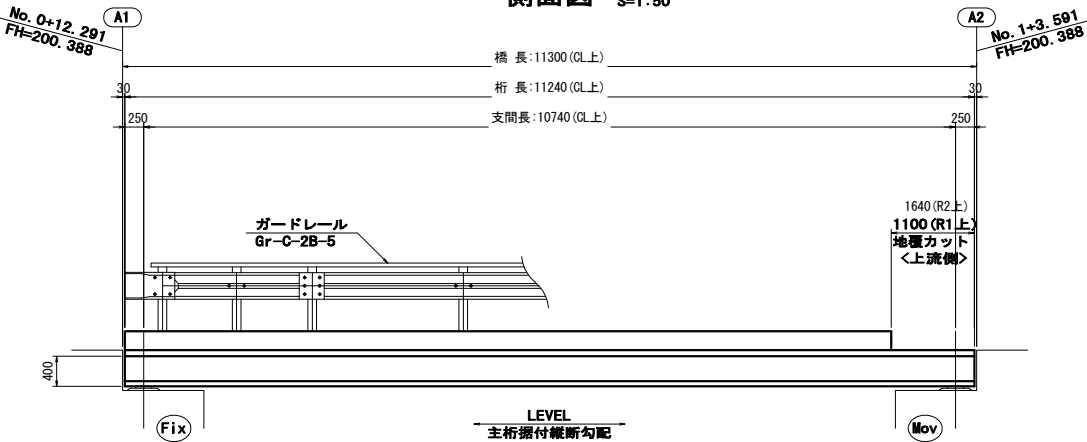
図面番号	2 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	上部工構造一般図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

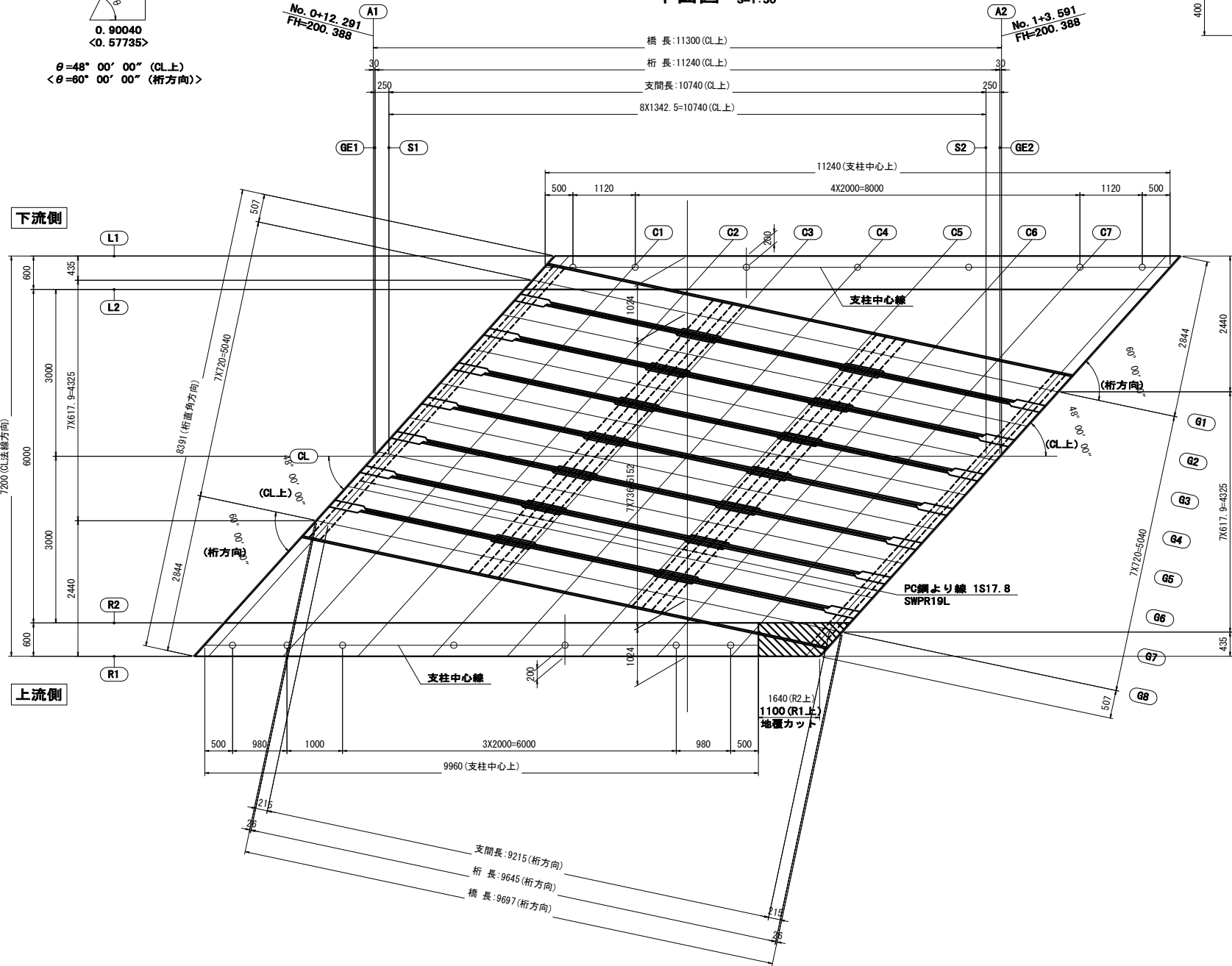


上部工構造一般図(その1)

側面図 S=1:50



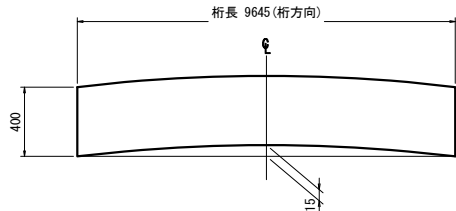
平面図 S=1:50



設計条件

種別	プレストレストコンクリート橋
形式	プレテンション方式PC単純床版橋
活荷重	TL-10
橋長	11.300m (CL上), 9.697m (桁方向)
桁長	11.240m (CL上), 9.645m (桁方向)
支間	10.740m (CL上), 9.215m (桁方向)
全幅員	0.600+6.000+0.600=7.200m (CL法線方向)
斜角	左 48° 00' 00" (CL), 左 60° 00' 00" (桁)
塩害対策区分	—
雪荷重	—
添架物	—

キャンバー図



注:上記のキャンバーは、製作90日後の想定値である。

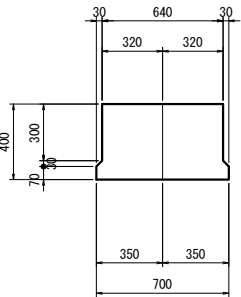
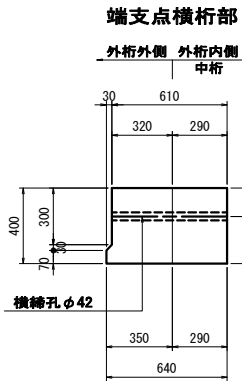
使用材質・許容応力度

[コンクリート]			主 桁	場所打ち	単 位
設計基準強度			50.0	30.0	N/mm2
プレストレス導入時の圧縮強度			35.0	25.0	
曲げ圧縮応力度制限値	プレストレス導入直後		20.59	14.71	
	前提条件		17.00	12.00	
	耐荷性能		25.50	18.00	
	耐久性能		17.00	12.00	
曲げ引張応力度制限値	プレストレス導入直後		1.64	1.31	
	前提条件		0.00	0.00	
	耐荷性能		3.10	2.20	
	耐久性能		1.80	1.20	
コンクリートが負担できる 平均せん断応力度		基本値	0.44	-	
		最大値	6.00	-	
斜引張応力度制限値	前提条件	せん断orねじり	1.20	-	
	耐荷性能	せん断orねじり	2.60	-	
	耐久性能	せん断orねじり	2.30	-	
付着応力度		異形棒鋼	2.00	-	
[PC鋼材]			1S12.7 (SWPR7BL)	1S17.8 (SWPR19L)	単 位
引張強度			1850	1850	N/mm2
降伏点応力度			1580	1580	
引張応力度制限値	導入時		1422	1422	
	導入直後		1295	1295	
	有効 (耐荷性能)		1203	1202	
	有効 (耐久性能)		1110	1110	
[鉄筋]			SD345		単 位
降伏点応力度			345		N/mm2
引張応力度最大値	一般部		210		
	耐久性(疲労)		180		
引張応力度制限値	床版	耐久性(防食)	100		
		耐久性(疲労)	120		
定着長を算出する場合の許容応力度の基本値			200		

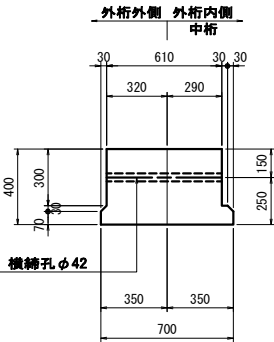
注1:地覆コンクリート強度は $\sigma_{ok}=24N/mm^2$ とする。
注2:調整コンクリート強度は $\sigma_{ok}=18N/mm^2$ とする。

主桁断面図 S=1:20

(BS08相当)
標準部



中間横桁部

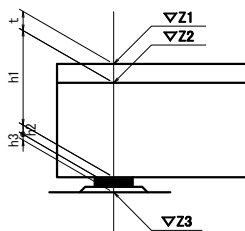


構造高表

(単位:m)

		A1橋台(S1)			A2橋台(S2)		
		Fix			Mov		
		L2	CL	R2	L2	CL	R2
計画高	▽Z1	200.343	200.388	200.343	200.343	200.388	200.343
舗装厚	t	0.094	0.139	0.094	0.094	0.139	0.094
主桁天端高	▽Z2	200.249	200.249	200.249	200.249	200.249	200.249
主桁高	h1	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400
支承高	h2	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023
モルタル厚	h3	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035
下部天端高	▽Z3	199.791	199.791	199.791	199.791	199.791	199.791

構造高図



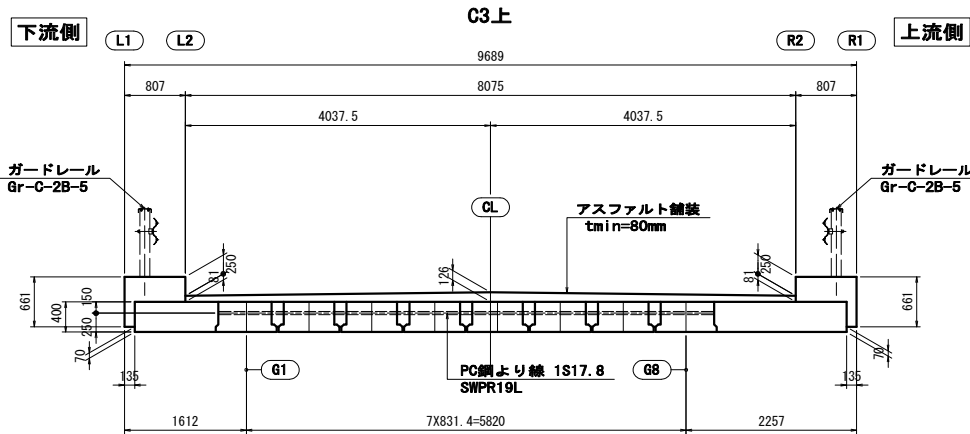
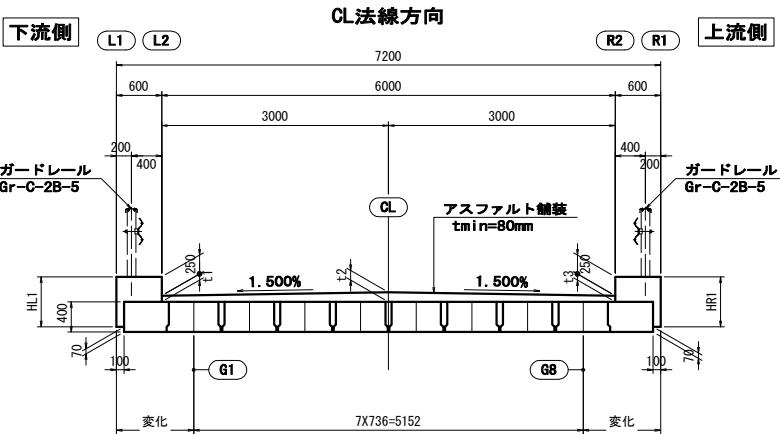
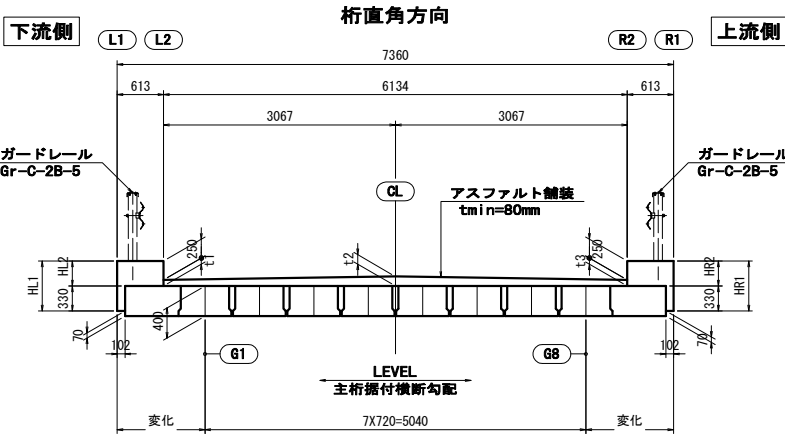
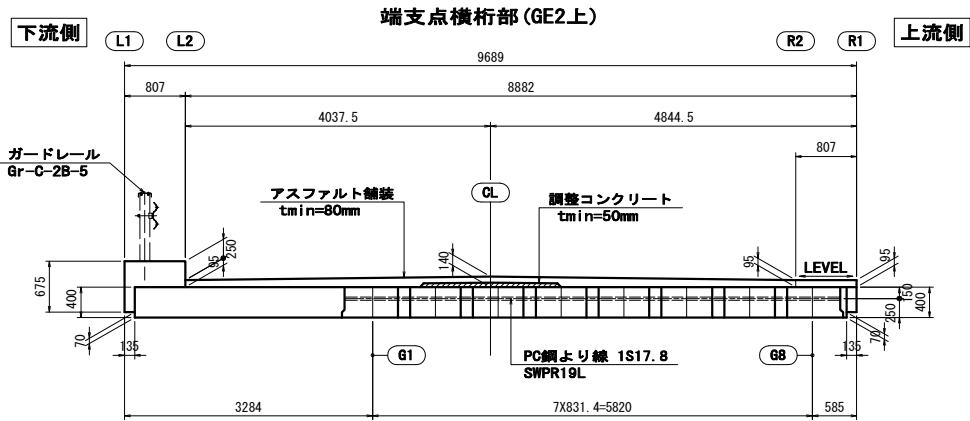
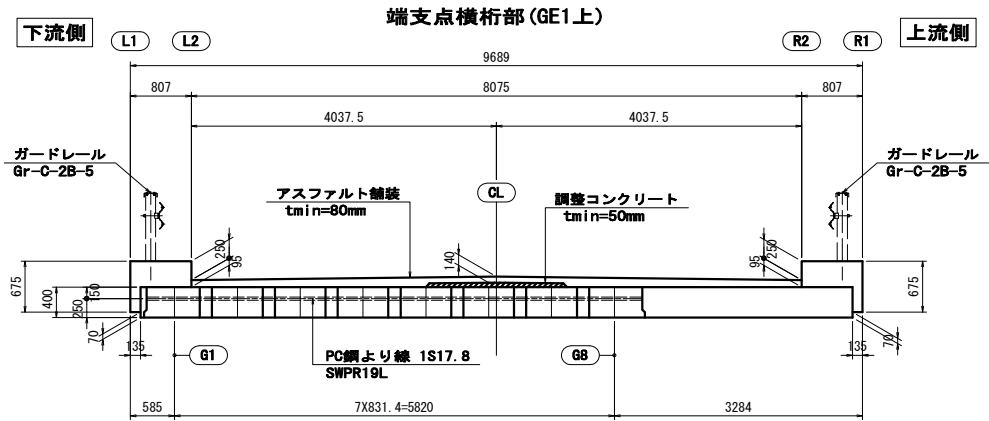
図面番号	3 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	上部工構造一般図(その2)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



上部工構造一般図(その2)

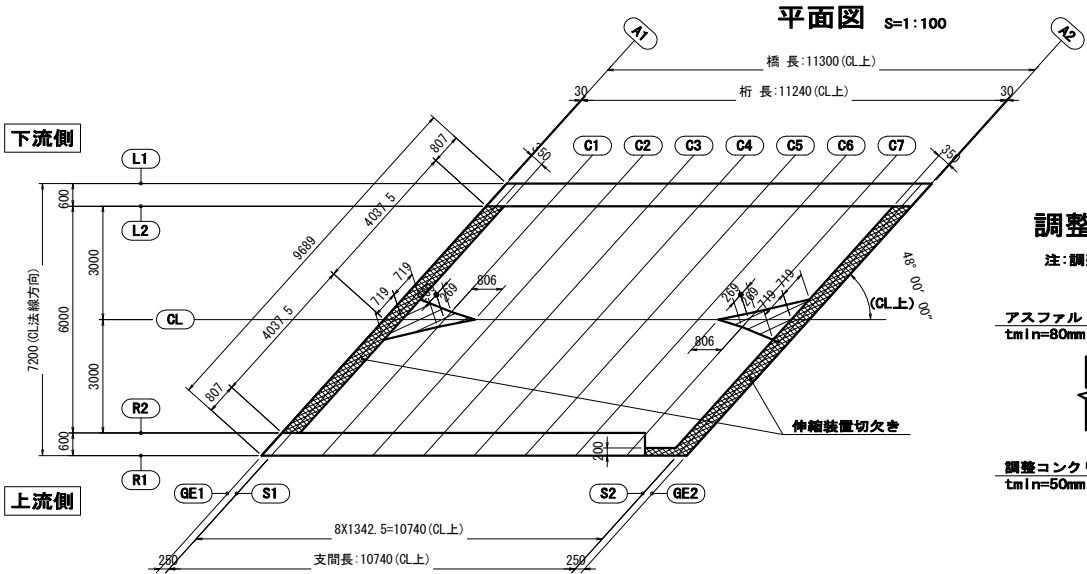
断面図 S=1:50



寸法表

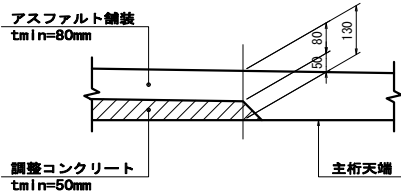
		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
下流側	HL1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	674	675
	HL2	345	344	338	333	331	330	331	333	338	344	345
上流側	HR2	345	344	338	333	331	330	331	333	※88	※94	※95
	HR1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	424	425

注1:t1~t3の値は、舗装厚表を参照とする。
注2:※部は、舗装厚を示す。

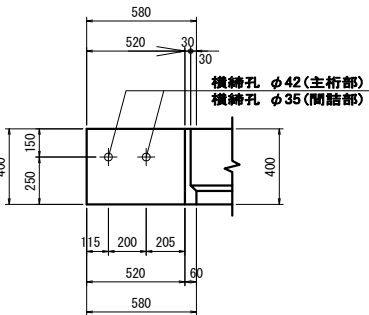


調整コンクリート端部処理図 S=1:10

注:調整コンクリート強度は、 $\sigma_{ok}=18N/mm^2$ とする。

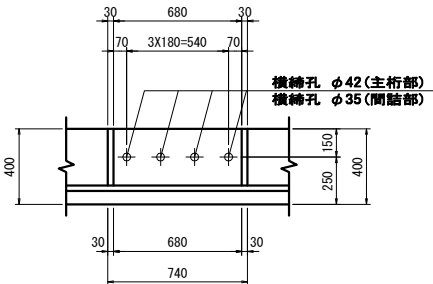


端支点横桁部 (A1側)

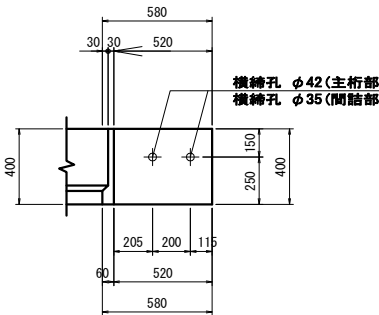


横締位置詳細図 S=1:20

中間横桁部
側面図



端支点横桁部 (A2側)



舗装厚表 (t)

		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
t1 (L2)	全舗装厚	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	調整コンクリート厚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
t2 (CL)	全舗装厚	140	139	133	128	126	125	126	128	133	139	140
	調整コンクリート厚	60	59	53	-	-	-	-	-	53	59	60
t3 (R2)	全舗装厚	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	調整コンクリート厚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1:表中の[全舗装厚]とは[アスファルト舗装+調整コンクリート]の合算厚を示す。
注2:調整コンクリート厚が50mmを下まわる範囲は、全てアスファルト舗装とする。
注3:GE1, GE2部の舗装厚は、伸縮装置後打ちコンクリート打設部での値を示す。

舗装数量表

名称	数量
アスファルト舗装	62.2
調整コンクリート	2.0

図面番号	4 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	主桁配筋図	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

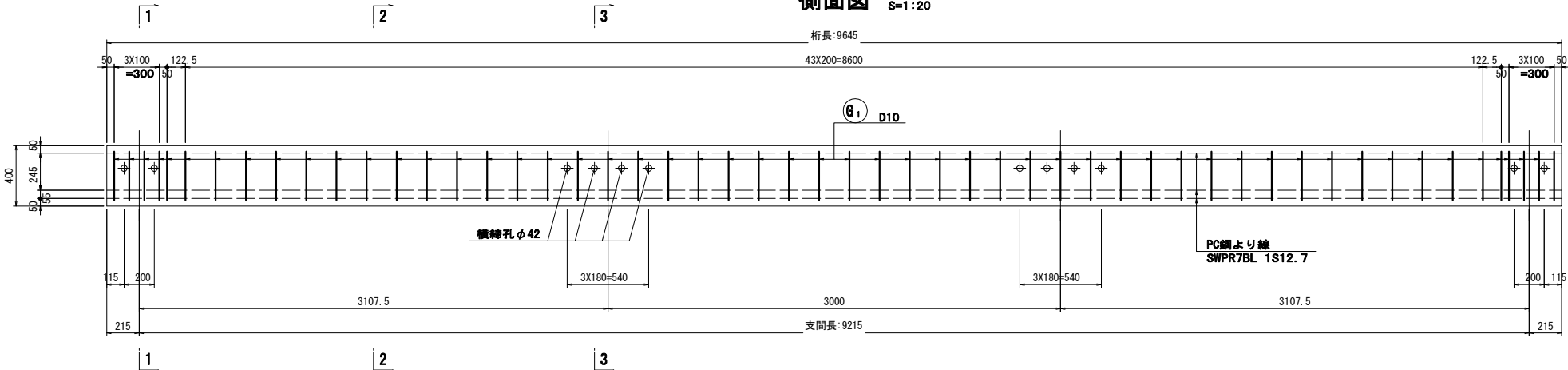
工事番号 第4556号



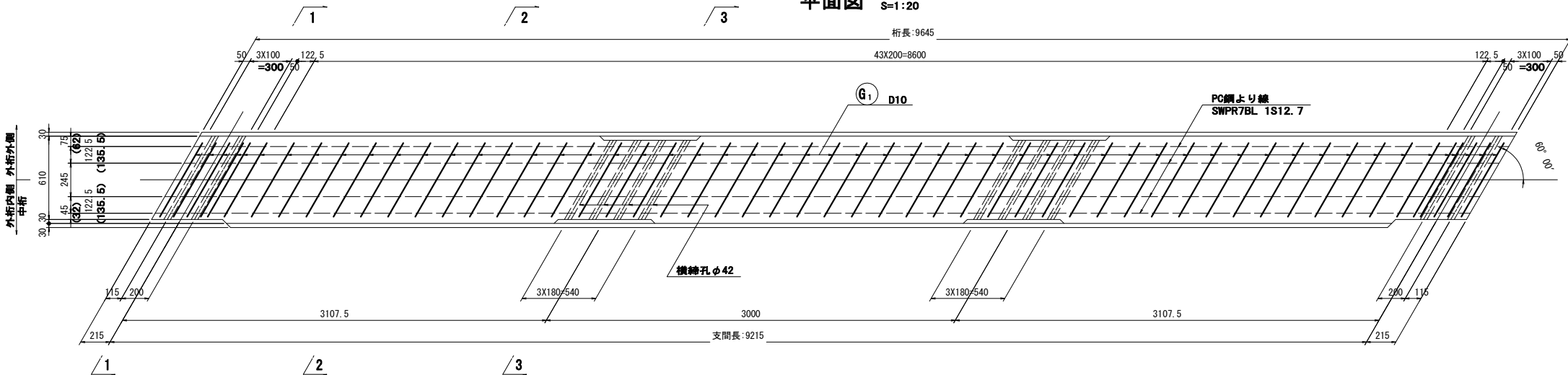
主桁配筋図

注:主桁製作時に、地覆および伸縮装置アンカー筋を配置し、主桁配筋と干渉する場合は適宜対応のこと。
「地覆配筋図」および「伸縮継手詳細図(参考図)」参照。

側面図 S=1:20



平面図 S=1:20



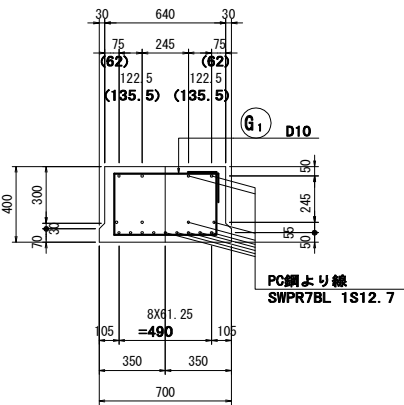
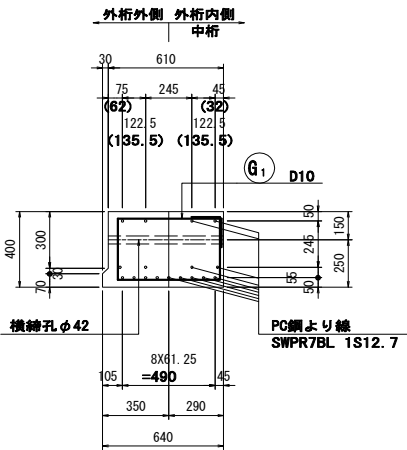
断面図 S=1:20

注:() 内寸法は、最下段および最上段以外のPC鋼より線の水平距離を示す。

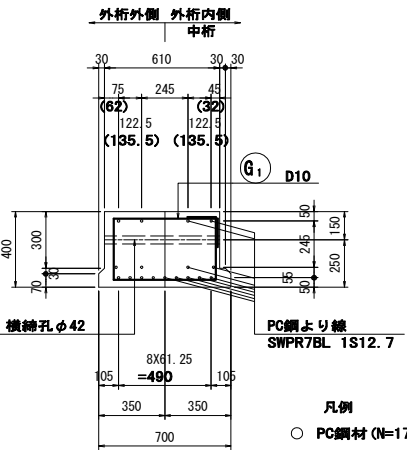
(BS08相当)

標準部
2 - 2

端支点横桁部
1 - 1

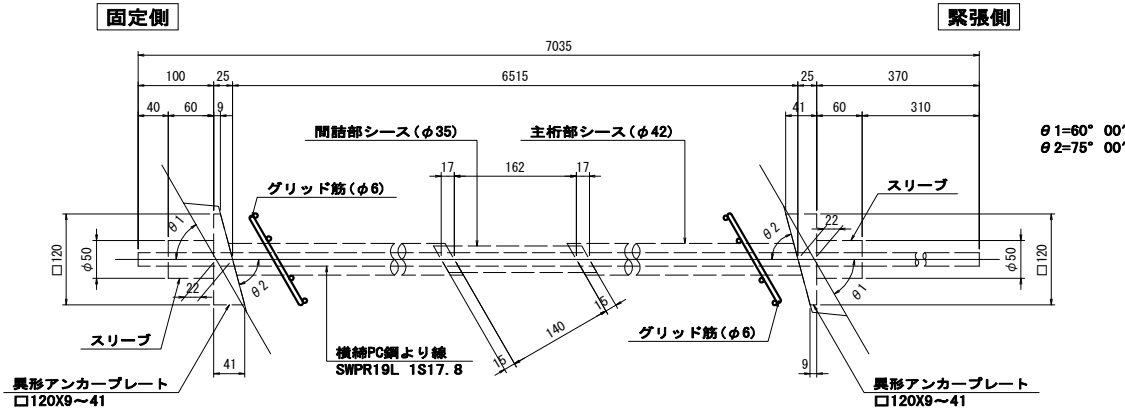


中間横桁部
3 - 3



凡例
○ PC鋼材 (N=17本)

横締定着部詳細図 S=1:5



注:定着具寸法と支圧板寸法と鋼材余長等の定着具関連の寸法は各定着工法によって異なるため参考値とする。
ただし、鋼材切断後の鋼材先端と水切り外面との鈍かぶりを30mm以上確保すること。

鉄筋質量表 (SD345)

鉄筋質量表 (SD345)							(主桁1本当り)
種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
G1	D10	2190	54	0.56	1.23	66	□
						66	
合 計 D10				66 kg			
総質量				66 kg			

上部工設計条件

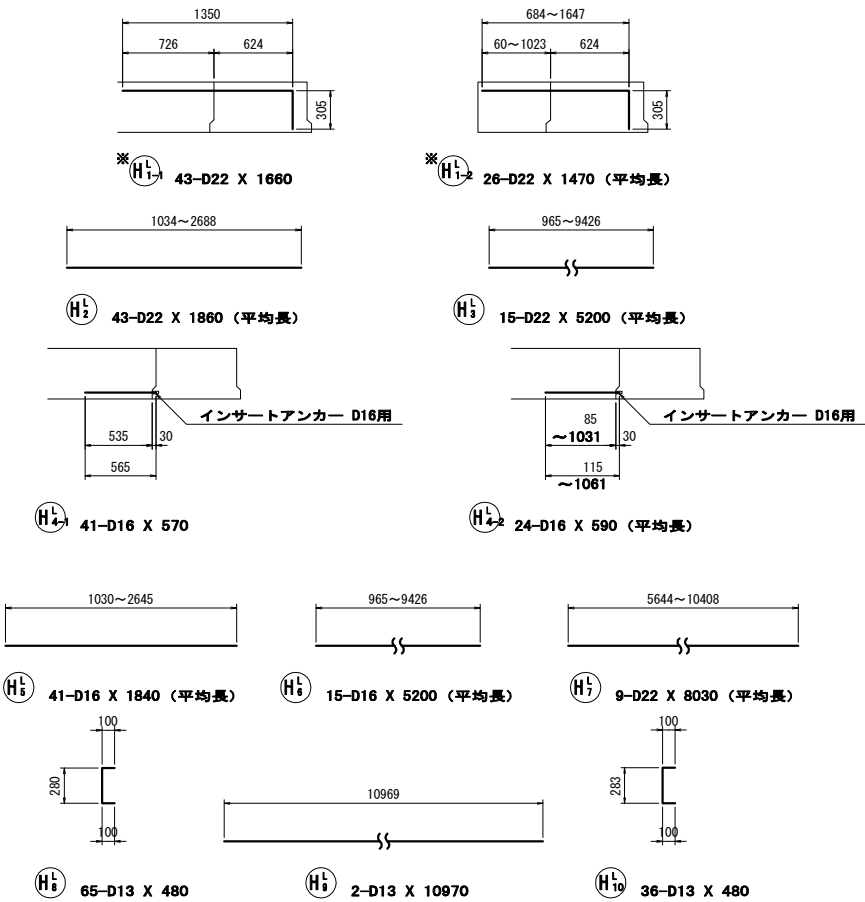
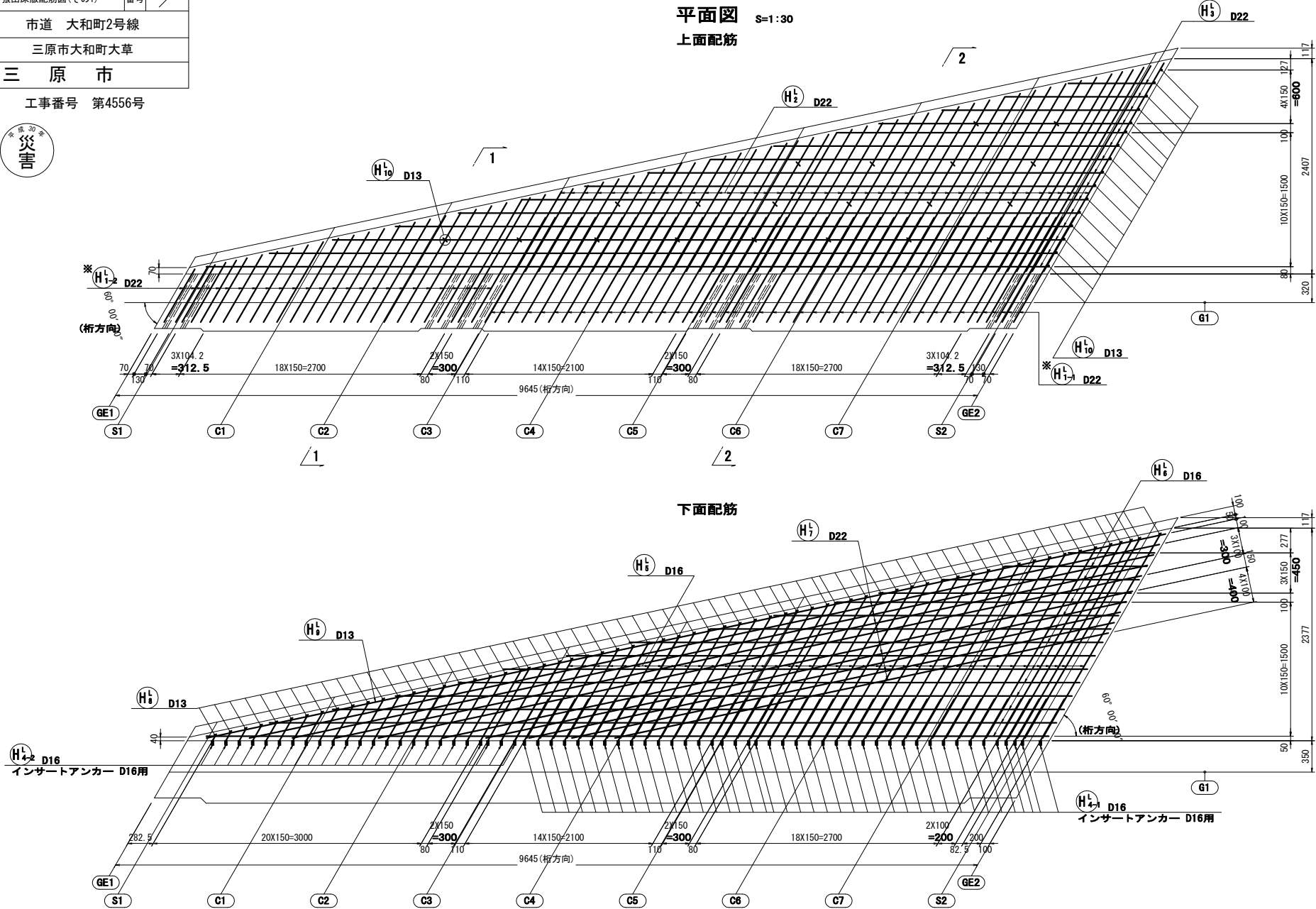
名 称		仕 様
主桁	コンクリート	$\sigma_{ok}=50N/mm^2$
	設計基準強度	
鉄筋定着長		La=25 ϕ 以上
鉄筋種類		SD345
鉄筋最大定尺長		12.0m

図面番号	5 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	張出床版配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			



張出床版配筋図(その1)
下流側

注1: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。
注2: 排水斜と端所打ち鉄筋の干渉については、鉄筋位置をずらす等の処理を施すこと。



鉄筋質量表 (SD345)

							(1橋当り)
種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	1本当り質量	質 量	摘 要
※ H ^L ₁₋₁	D22	1660	43	3.04	5.05	217	┐
※ H ^L ₁₋₂	D22	1470	26	3.04	4.47	116	┐ (平均長)
H ^L ₂	D22	1860	43	3.04	5.65	243	┐ (平均長)
H ^L ₃	D22	5200	15	3.04	15.81	237	┐ (平均長)
H ^L ₄₋₁	D16	570	41	1.56	0.89	36	┐
H ^L ₄₋₂	D16	590	24	1.56	0.92	22	┐ (平均長)
H ^L ₅	D16	1840	41	1.56	2.87	118	┐ (平均長)
H ^L ₆	D16	5200	15	1.56	8.11	122	┐ (平均長)
H ^L ₇	D22	8030	9	3.04	24.41	220	┐ (平均長)
H ^L ₈	D13	480	65	0.995	0.48	31	┐
H ^L ₉	D13	10970	2	0.995	10.92	22	┐
H ^L ₁₀	D13	480	36	0.995	0.48	17	┐
1401							
主桁埋込鉄筋 D22							333 kg
場所打ち鉄筋 D22							700 kg
D16							298 kg
D13							70 kg
総質量							1401 kg
インサートアンカー D16用							65 箇所

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

上部工設計条件

名 称		仕 様
主 桁	コンクリート 設計基準強度	$\sigma_{ck}=50\text{N/mm}^2$
	鉄筋定着長	$L_e=25\phi$ 以上
張出床版	コンクリート 設計基準強度	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	鉄筋定着長	$L_e=31.25\phi$ 以上
鉄筋種類		SD345
鉄筋最大定尺長		12.0m

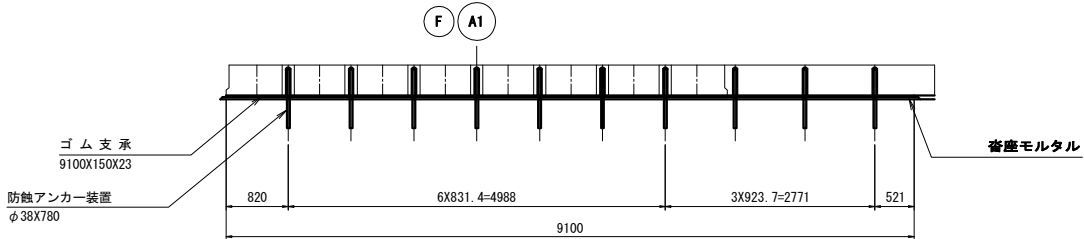
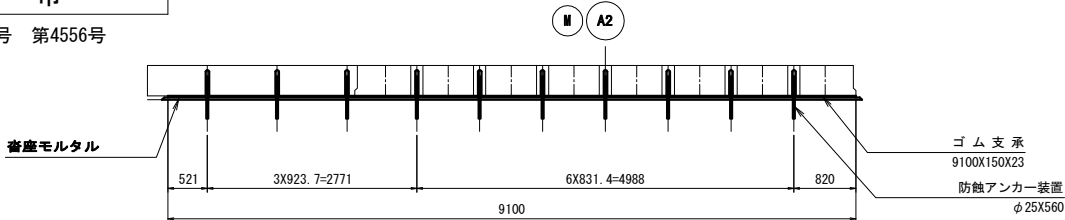
図面番号	7 / 35	縮 尺	図 示	
事業年度	令和2年度			
工 種	橋梁災害復旧工事			
種 別	支承詳細図(参考図)		番号	/
名 称	市道 大和町2号線			
工事箇所	三原市大和町大草			
三 原 市				

工事番号 第4556号

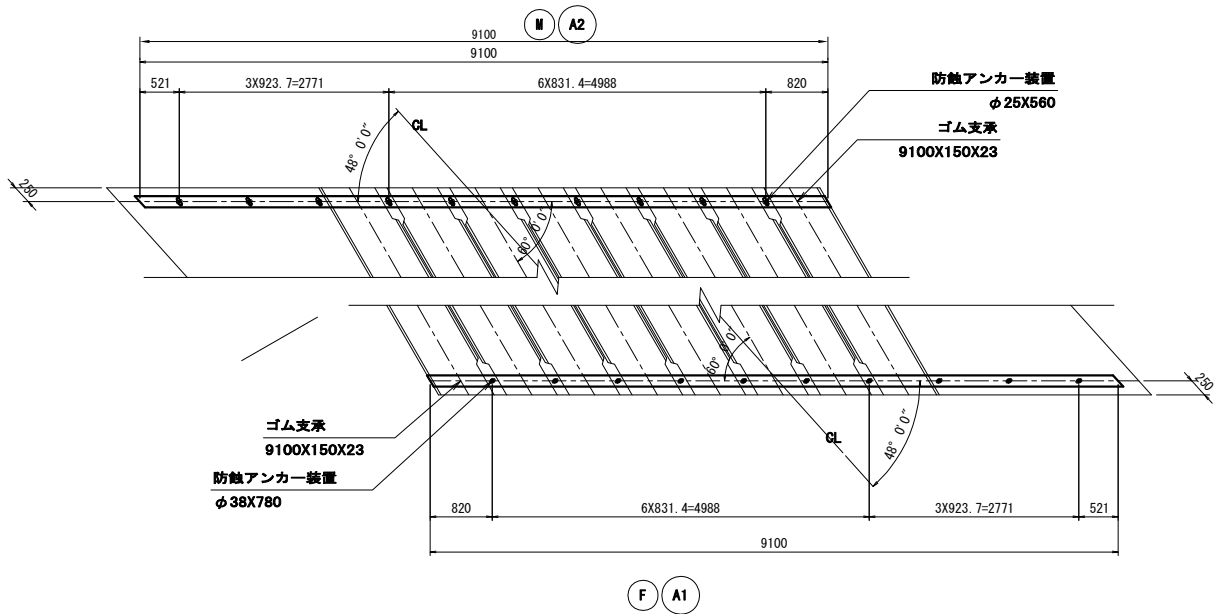


支承詳細図(参考図)

断面図 S=1:50



平面図 S=1:50

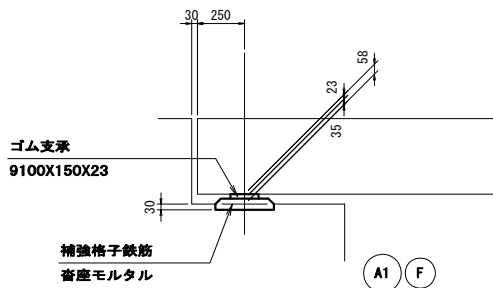


配置図 S=1:100

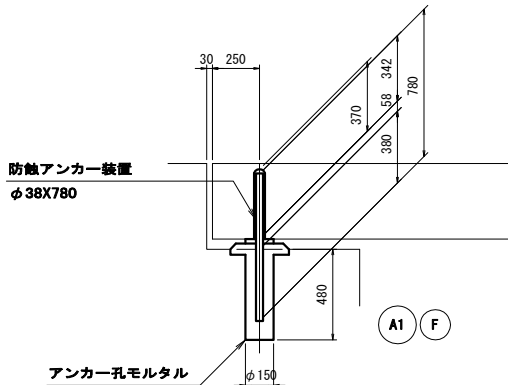


側面図 S=1:20

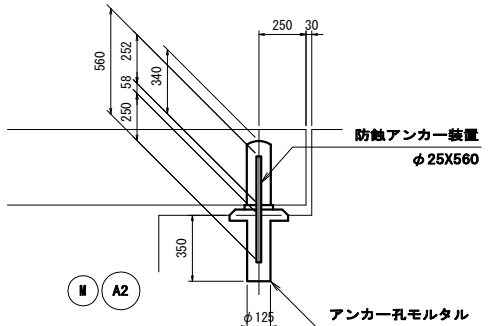
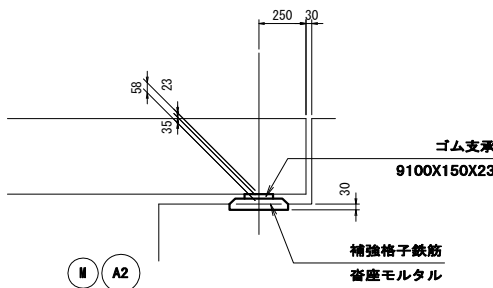
支承部



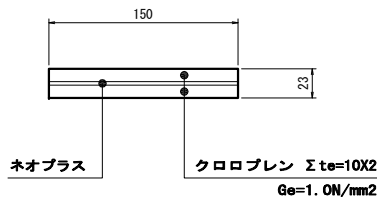
アンカー部



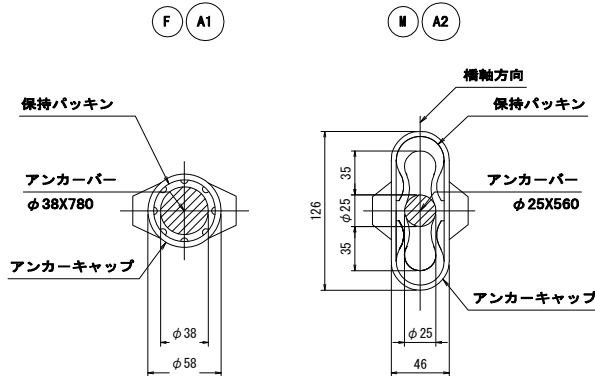
LEVEL



ゴム支承 S=1:3



アンカーキャップ S=1:3



材 料 表

名 称	寸 法	材 質	単位	数 量			備 考
				A1 (F)	A2 (M)	合計	
ゴ ム 支 承	150X23	図 示	m	9.100	9.100	18.200	STパッド
防蝕アンカー装置	F38D	S35GN ポリエチレン又はFRP 合成ゴム SR235	本	10	-	10	ST-SGN12
"	M25D	"	"	-	10	10	"
補強格子鉄筋	9200X250	SD345又はSD295	kg	56.81	56.81	113.62	D10X50X50
寄座モルタル		無収縮モルタル	m3	0.181	0.181	0.362	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	"	0.076	0.038	0.114	

※ 防蝕アンカーのアンカーバー本体は、ST-SGN12とする。

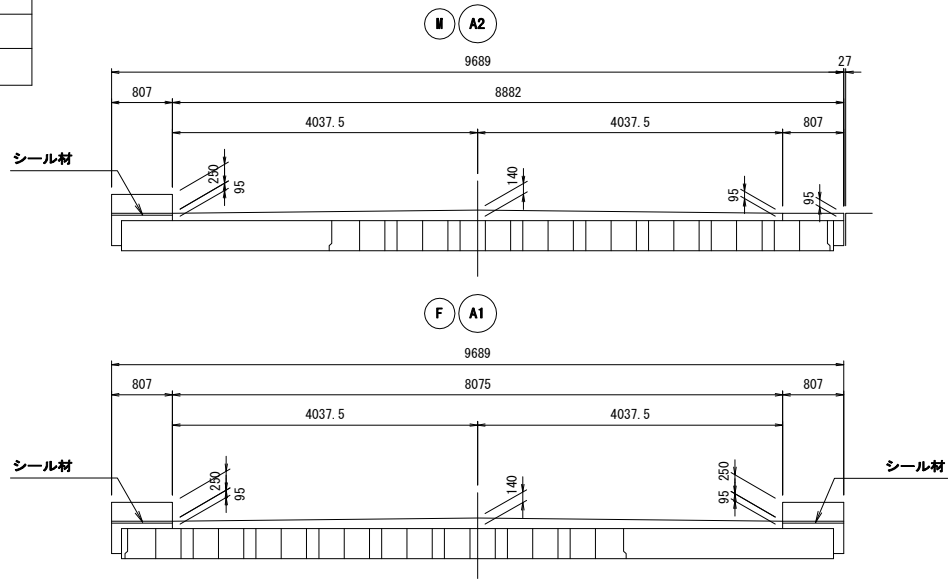
図面番号	8 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	伸縮継手詳細図(参考図)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

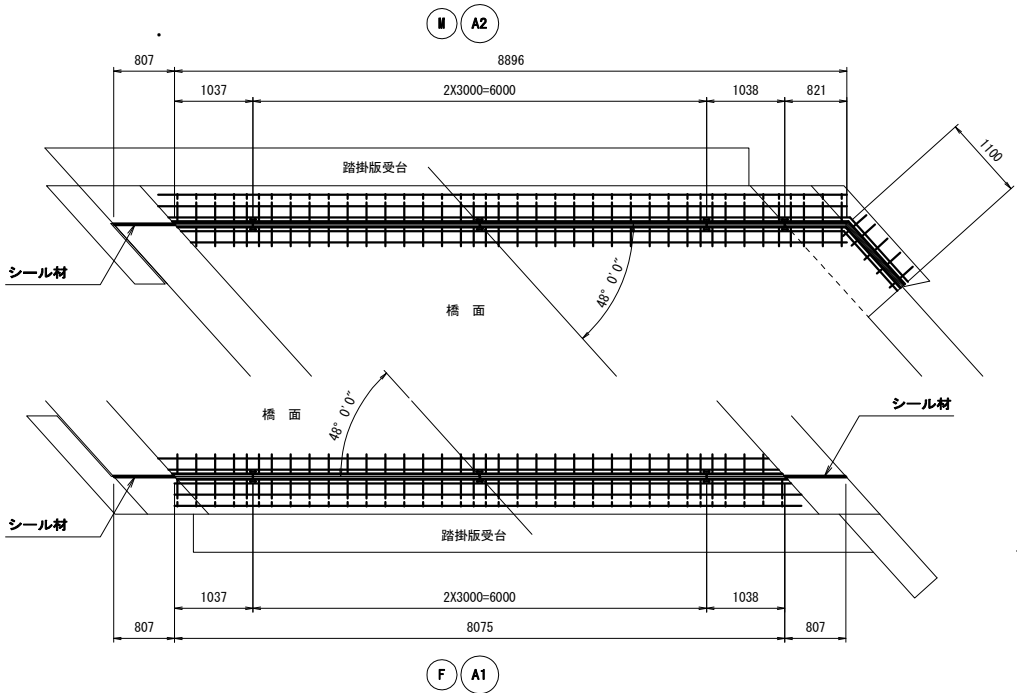


伸縮継手詳細図(参考図)

断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



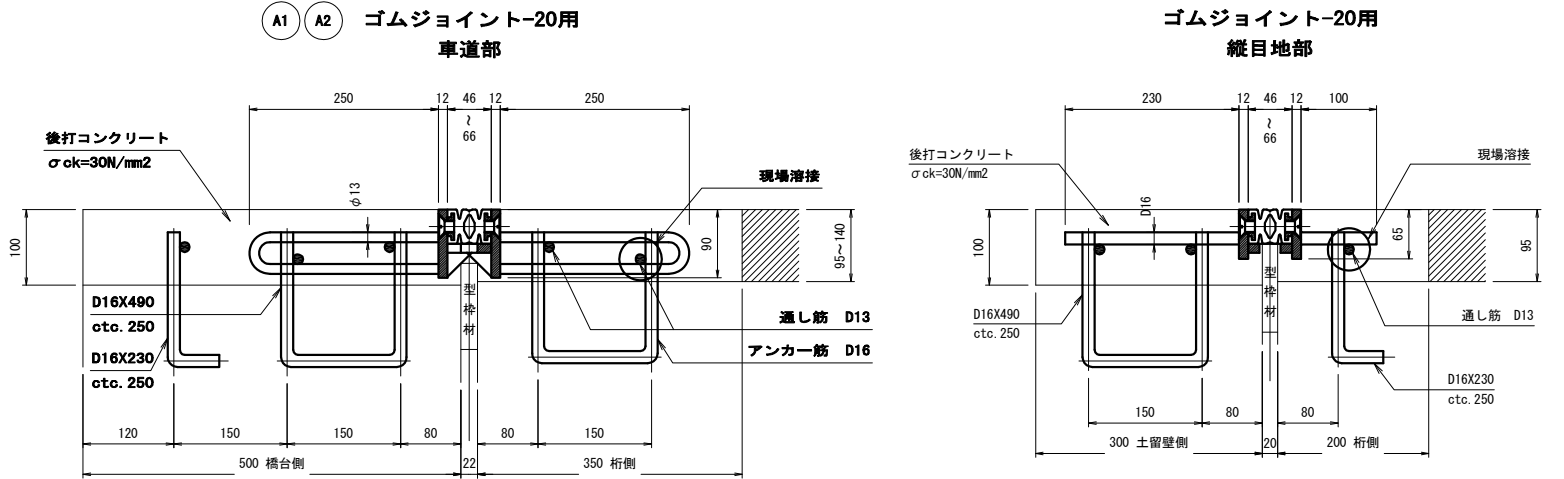
伸 縮 継 手 材 料 表

名 称	材 質	A1数量	A2数量	合計数量	備 考
ゴムジョイント-20用	SS400 合成ゴム SR235 SR345	8.075 m	8.896 m	16.971 m	車道用, 通し筋を含む
ゴムジョイント-20用	SS400 合成ゴム SR345	-	1.110 m	1.110 m	縦目地用, 通し筋を含む
シーラ材	シリコン系	0.71 リッター	0.36 リッター	1.07 リッター	地覆部
後打コンクリート	$\sigma_{ok}=30N/mm^2$	0.736 m3	0.859 m3	1.595 m3	

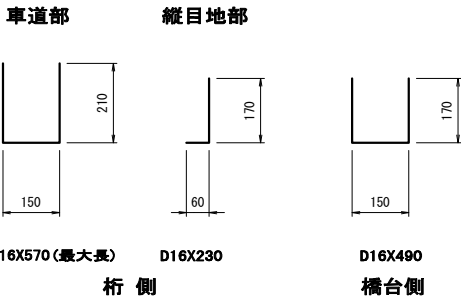
ア ン カ ー 筋 表

寸 法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備 考
D16X570	38 本	42 本	80 本	0.889 kg	71.1 kg	桁側
D16X230	-	5 本	5 本	0.359 kg	1.8 kg	桁側
D16X490	33 本	41 本	74 本	0.764 kg	56.5 kg	橋台側
D16X230	33 本	36 本	69 本	0.359 kg	24.7 kg	橋台側

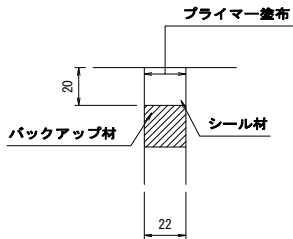
伸縮継手断面図 S=1:5



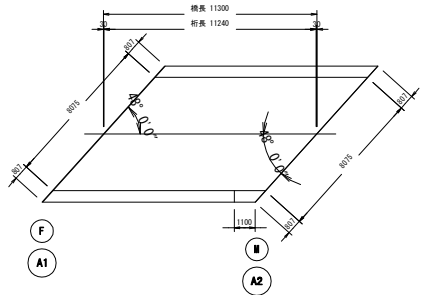
鉄筋加工図 S=1:10



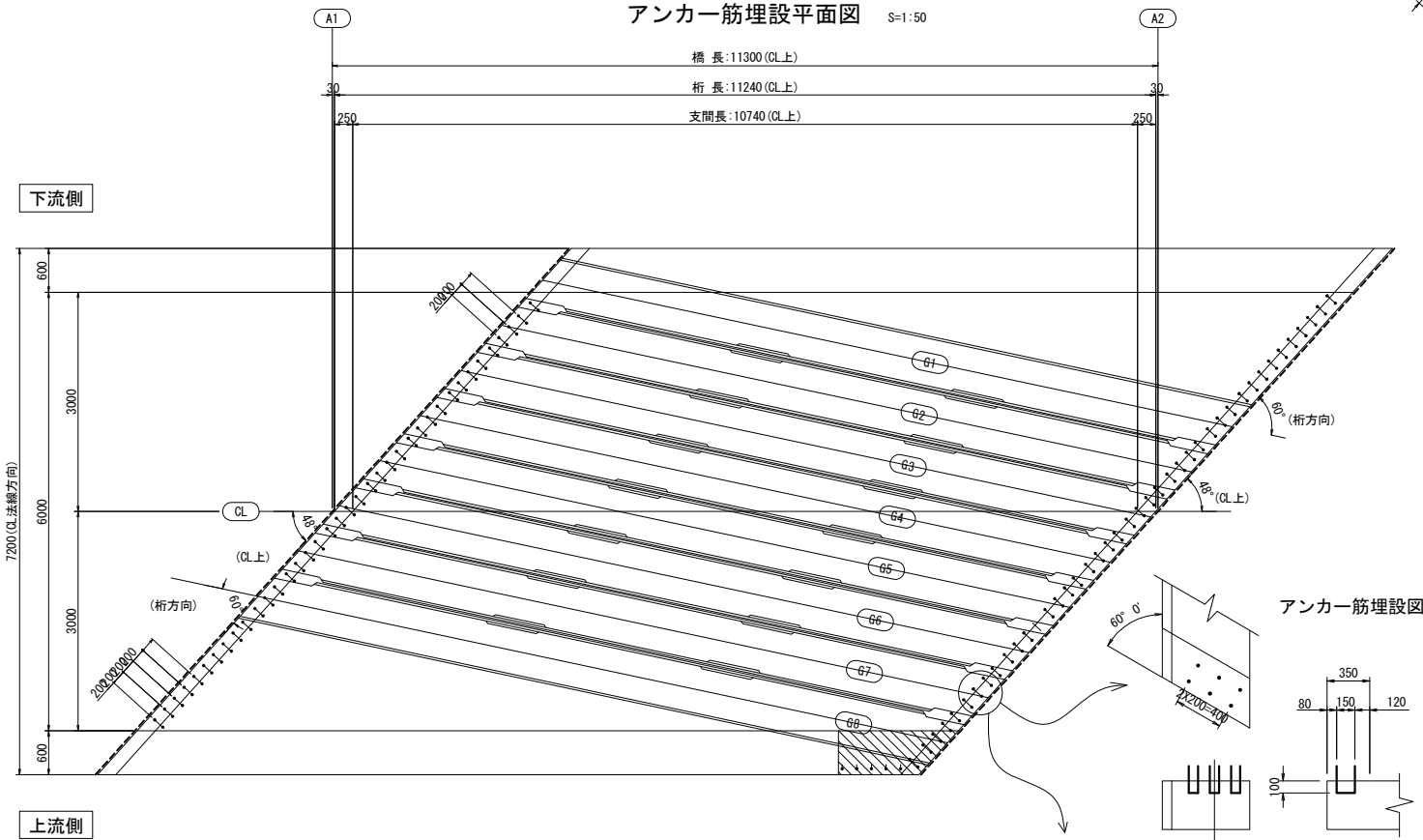
シーラ材充填図 S=1:2



位置図



アンカー筋埋設平面図 S=1:50



アンカー筋埋設図

※アンカー筋埋設図について

この図は、P C桁製作時に伸縮装置の取り付け鉄筋を配置する仕様を示しています。
(P C桁上面にU型筋を200mmピッチで3本設置)

図面番号	9 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	地覆配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

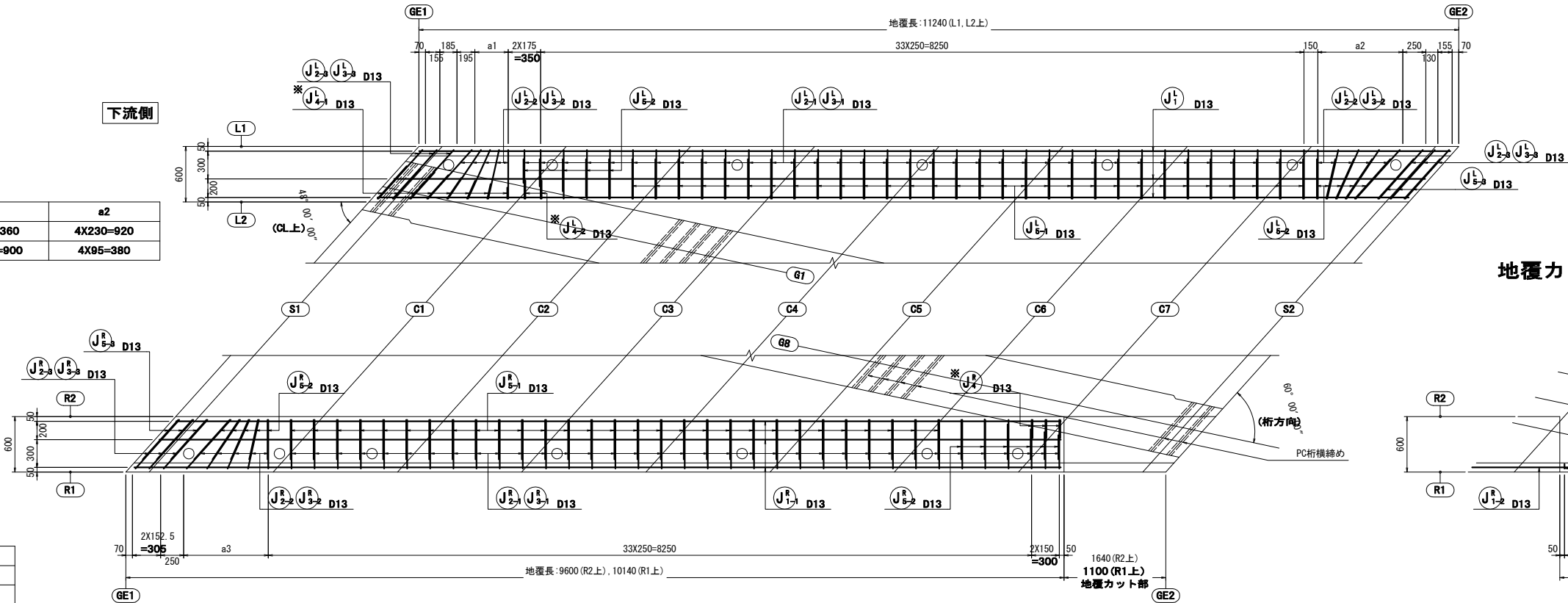
工事番号 第4556号



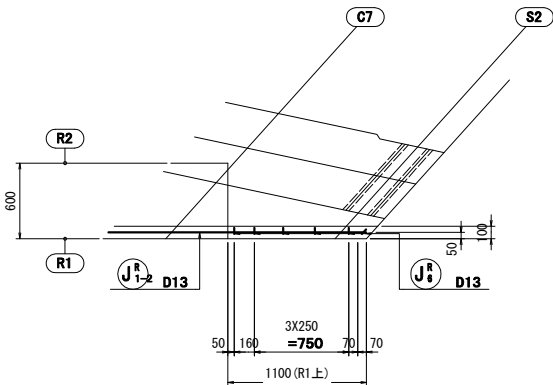
地覆配筋図(その1)

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

平面図 S=1:30

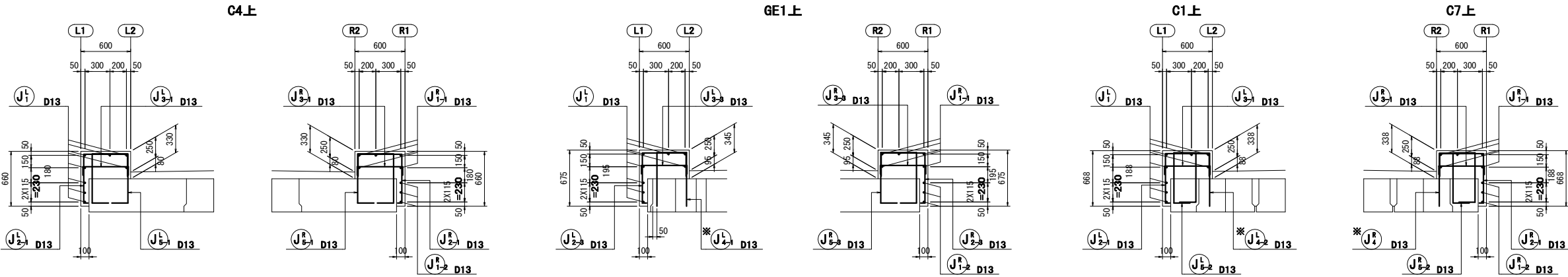


地覆カット部下面平面図 S=1:30

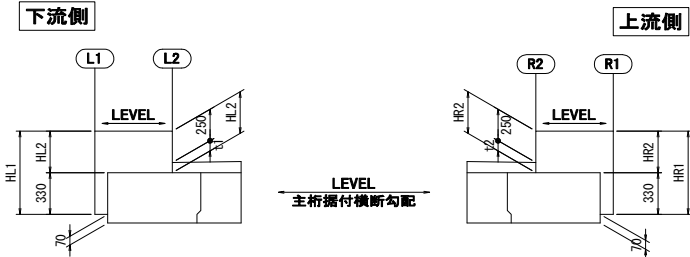


断面図 S=1:30

注: 水平寸法は、部材直角方向の値を示す。



地覆形状図



地覆高寸法表

		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
下流側	HL1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	674	675
	HL2	345	344	338	333	331	330	331	333	338	344	345
舗装厚	t1	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	t2	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
上流側	HR2	345	344	338	333	331	330	331	333	※88	※94	※95
	HR1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	424	425

注: ※部は、舗装厚を示す。

上部工設計条件

名 称		仕 様
主桁	コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ok}=50N/mm^2$
	鉄筋定着長	La=25φ以上
地覆、張出床版	コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ok}=24N/mm^2$
	鉄筋定着長	La=31.25φ以上
鉄筋種類		SD345
鉄筋最大定尺長		12.0m

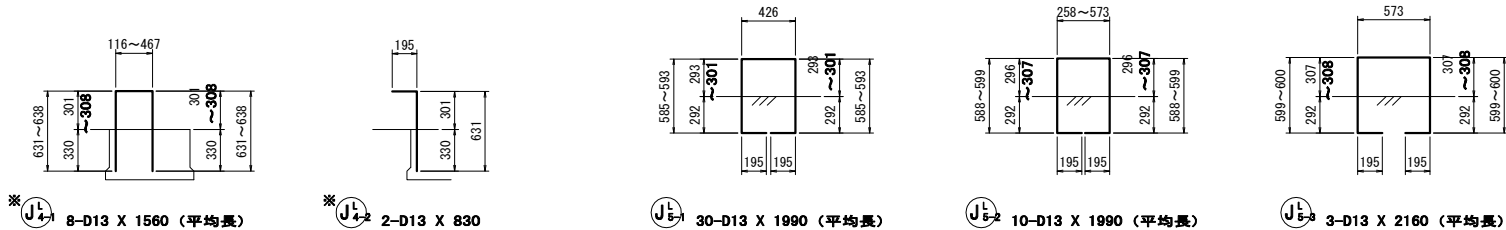
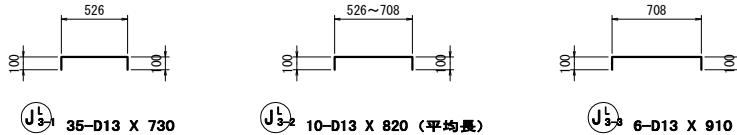
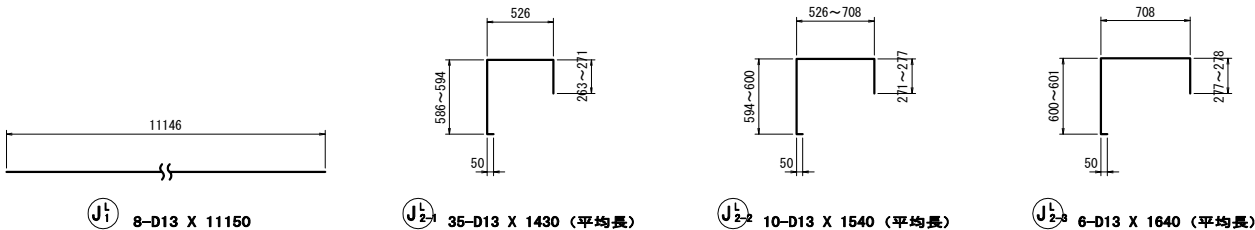
図面番号	10 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	地覆配筋図 (その2)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

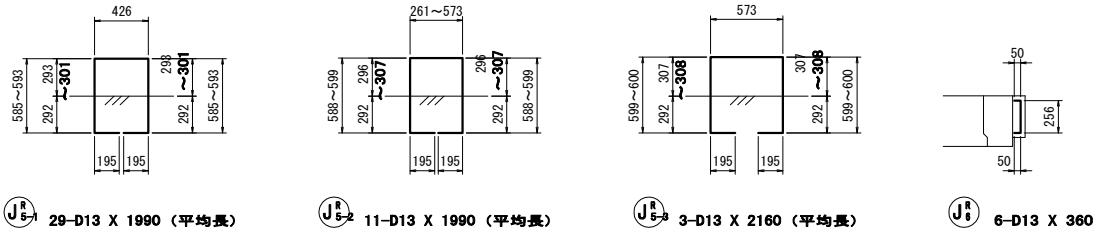
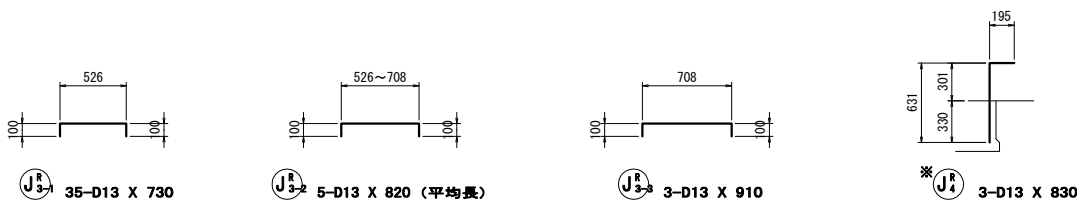
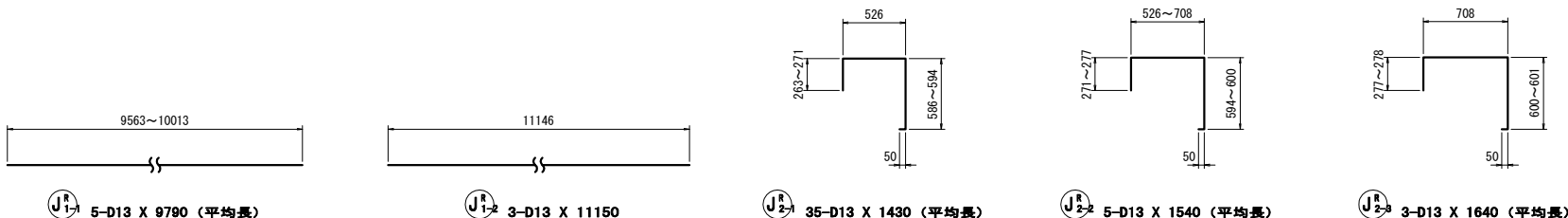


地覆配筋図 (その2)

下流側-鉄筋加工図



上流側-鉄筋加工図



下流側-鉄筋質量表 (SD345)

							(1橋当り)
種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	1本当り質量	質 量	摘 要
J 1	D13	11150	8	0.995	11.09	89	―― (平均長)
J 2-1	D13	1430	35	0.995	1.42	50	┌ (平均長)
J 2-2	D13	1540	10	0.995	1.53	15	┌ (平均長)
J 2-3	D13	1640	6	0.995	1.63	10	┌ (平均長)
J 3-1	D13	730	35	0.995	0.73	26	┌ (平均長)
J 3-2	D13	820	10	0.995	0.82	8	┌ (平均長)
J 3-3	D13	910	6	0.995	0.91	5	┌ (平均長)
J 4-1	D13	1560	8	0.995	1.55	12	┌ (平均長)
J 4-2	D13	830	2	0.995	0.83	2	┌ (平均長)
J 5-1	D13	1990	30	0.995	1.98	59	┌ (平均長)
J 5-2	D13	1990	10	0.995	1.98	20	┌ (平均長)
J 5-3	D13	2160	3	0.995	2.15	6	┌ (平均長)
302							
主桁埋込鉄筋 D13							14 kg
橋所打ち鉄筋 D13							288 kg
総質量							302 kg

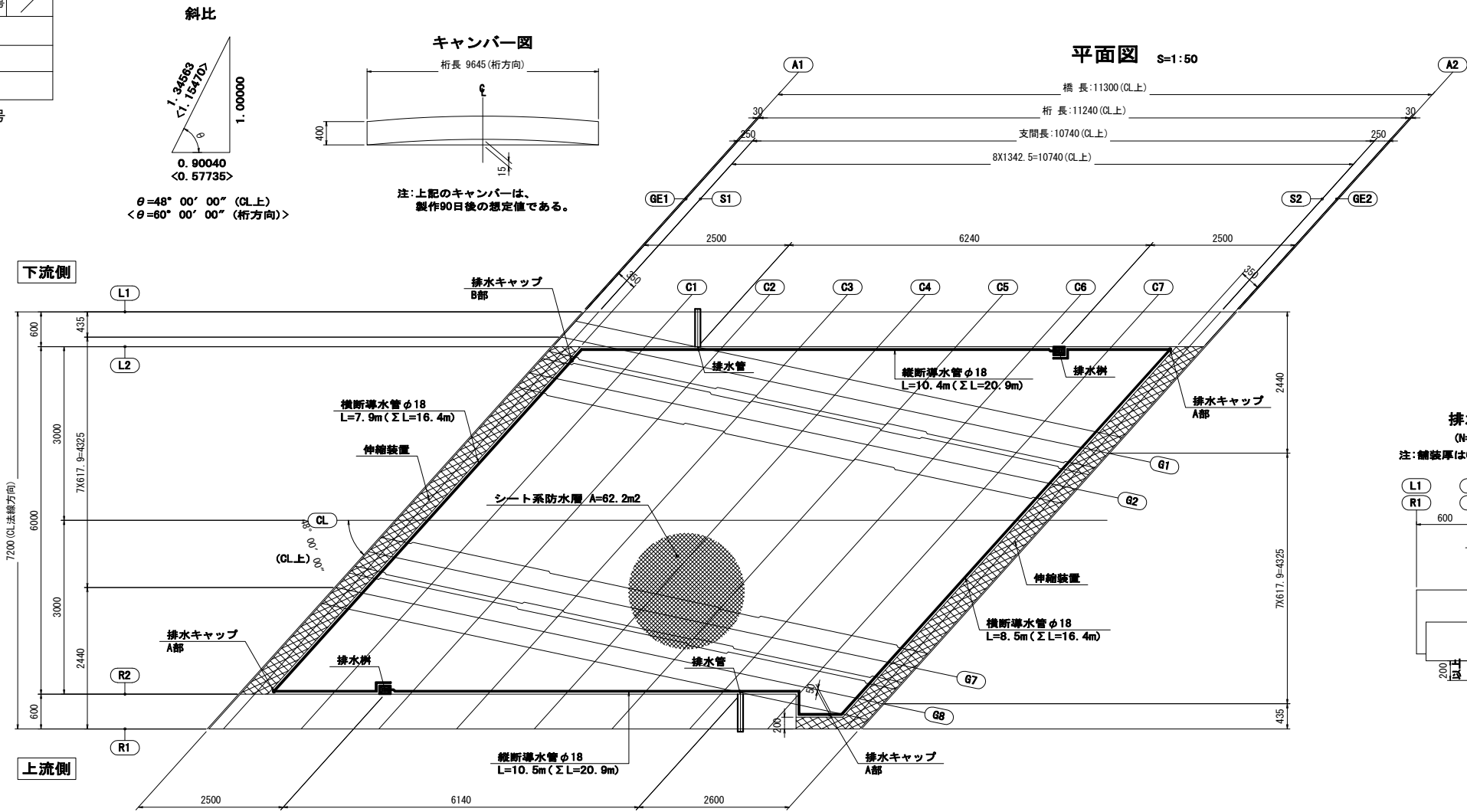
注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

上流側-鉄筋質量表 (SD345)

							(1橋当り)
種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	1本当り質量	質 量	摘 要
J 1-R	D13	9790	5	0.995	9.74	49	―― (平均長)
J 1-2-R	D13	11150	3	0.995	11.09	33	―― (平均長)
J 2-1-R	D13	1430	35	0.995	1.42	50	┌ (平均長)
J 2-2-R	D13	1540	5	0.995	1.53	8	┌ (平均長)
J 2-3-R	D13	1640	3	0.995	1.63	5	┌ (平均長)
J 3-1-R	D13	730	35	0.995	0.73	26	┌ (平均長)
J 3-2-R	D13	820	5	0.995	0.82	4	┌ (平均長)
J 3-3-R	D13	910	3	0.995	0.91	3	┌ (平均長)
J 4-R	D13	830	3	0.995	0.83	2	┌ (平均長)
J 5-1-R	D13	1990	29	0.995	1.98	57	┌ (平均長)
J 5-2-R	D13	1990	11	0.995	1.98	22	┌ (平均長)
J 5-3-R	D13	2160	3	0.995	2.15	6	┌ (平均長)
J 6-R	D13	360	6	0.995	0.36	2	┌ (平均長)
267							
主桁埋込鉄筋 D13							2 kg
橋所打ち鉄筋 D13							265 kg
総質量							267 kg

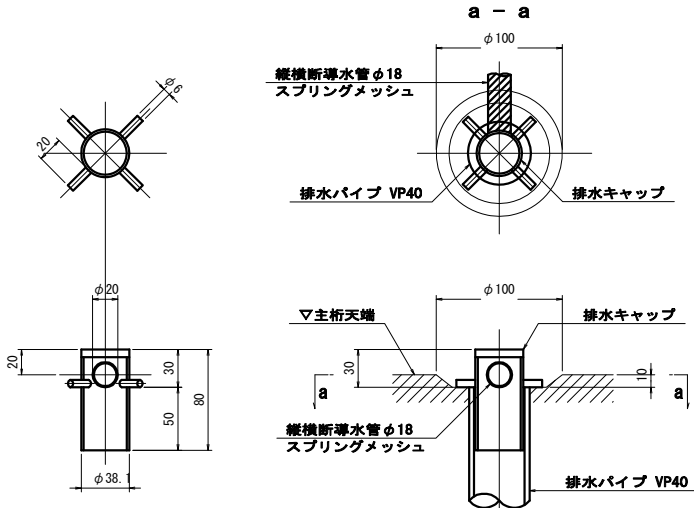
注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

図面番号	11 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	排水工および防水工詳細図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			



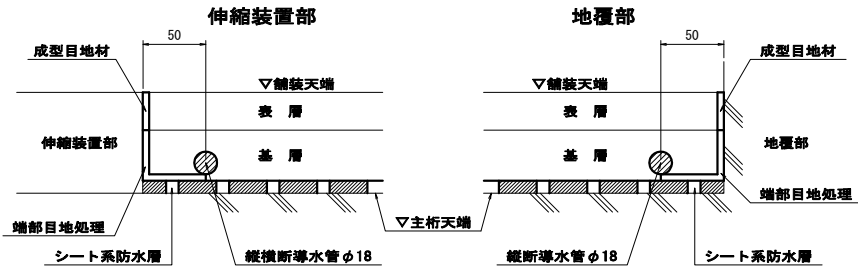
排水キャップ詳細図 N=4個

注:表面処理は、溶融亜鉛メッキ (HDZ35) とする。



端部防水処理詳細図 S=1:3

注1:構造物と舗装の隙間から水が浸透しないように目地材を設置すること。
注2:縦横断導水管φ18 (スプリングメッシュ) の表面処理は、溶融亜鉛メッキ (HDZ35) と同等品以上とする。
また、縦横断導水管の継手の重ね幅は、50mm以上とする。

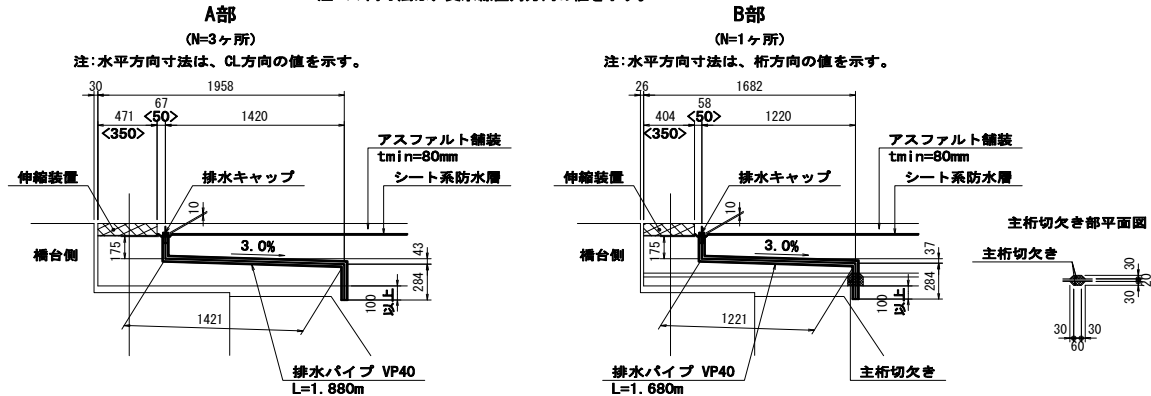


防水工材料表

名称	形状,材質	単位	数量	備考
防水層	シート系防水層	m ²	62.2	伸縮装置部,地覆部を除く全面
縦横断導水管	スプリングメッシュ (φ18)	m	37.3	ΣL=20.9m+16.4m
排水パイプ	VP40 L=1,880m	本	3	ΣL=5,640m
	VP40 L=1,680m	本	1	ΣL=1,680m
排水キャップ		個	4	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	セロシールSS同等品以上	m	37.3	伸縮装置部,地覆部と舗装面の全周
端部処理材	シルバーメッシュ同等品以上	m	37.3	伸縮装置部,地覆部と舗装面の全周

側面図 S=1:30

注:< >内寸法は、支承線直角方向の値を示す。



図面番号	12 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	排水工および防水工詳細図(その2)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

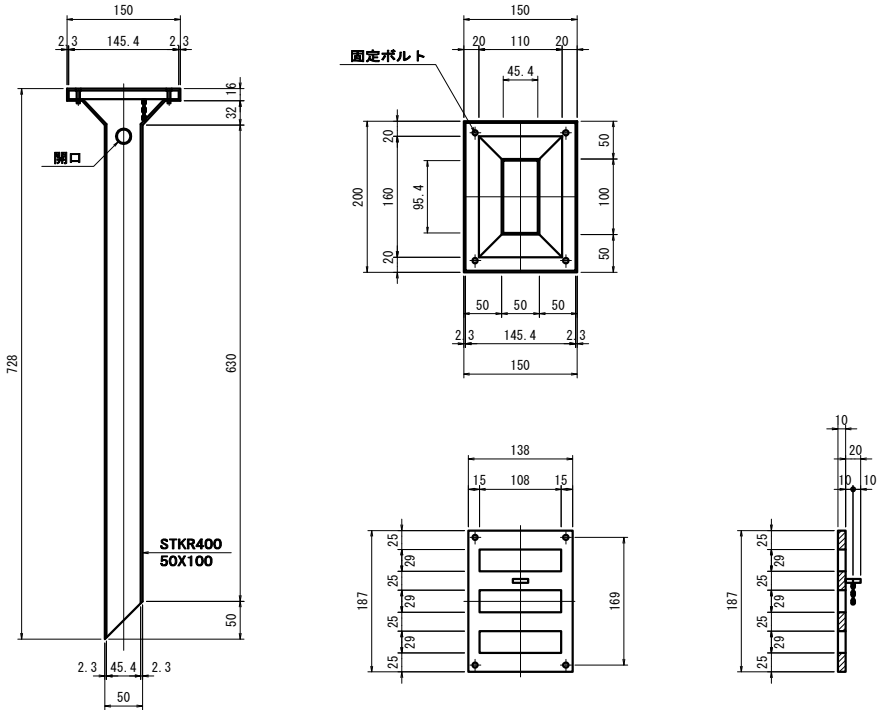
工事番号 第4556号



排水工および防水工詳細図(その2)

排水柵詳細図 S=1:5
N=2組

注: 排水管との接続部を開口すること。

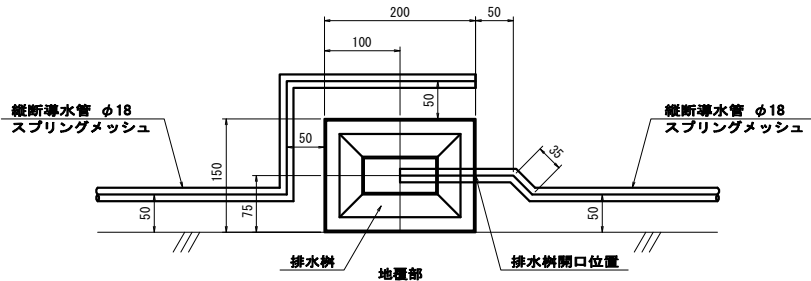


排水柵材料表

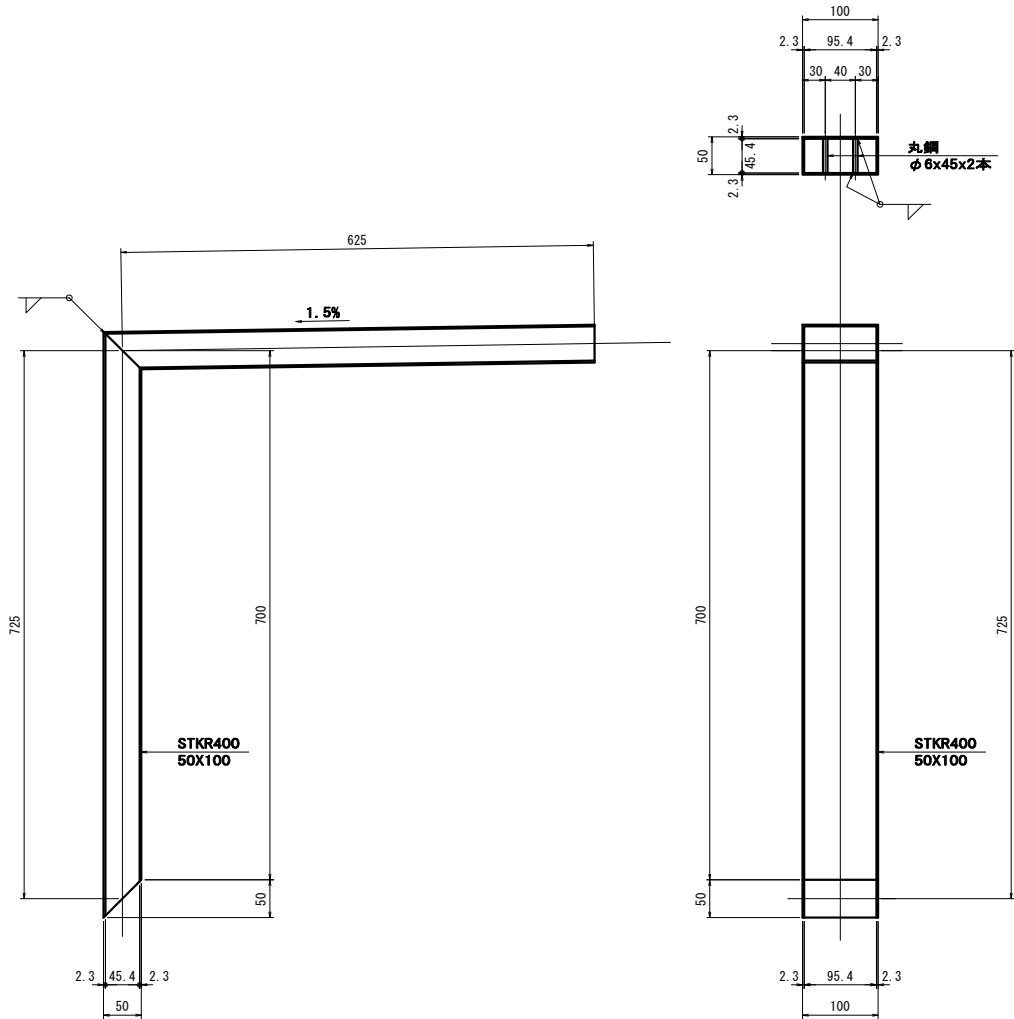
(1組当り)

部品名	材 質	数 量	単 位	質 量	備 考
本体	SS400	1	kg	1.0	溶融亜鉛メッキ
目皿	FC250	1	〃	1.3	
排水管	STKR400	1	〃	3.3	溶融亜鉛メッキ
チェーン	SS400	1	〃	0.1	溶融亜鉛メッキ
固定ボルト	SUS304	1	〃	0.1	
合計質量				5.8	kg

排水柵平面詳細図 S=1:5
(N=2ヶ所)



排水管詳細図 S=1:5
N=2組



排水管材料表

(1組当り)

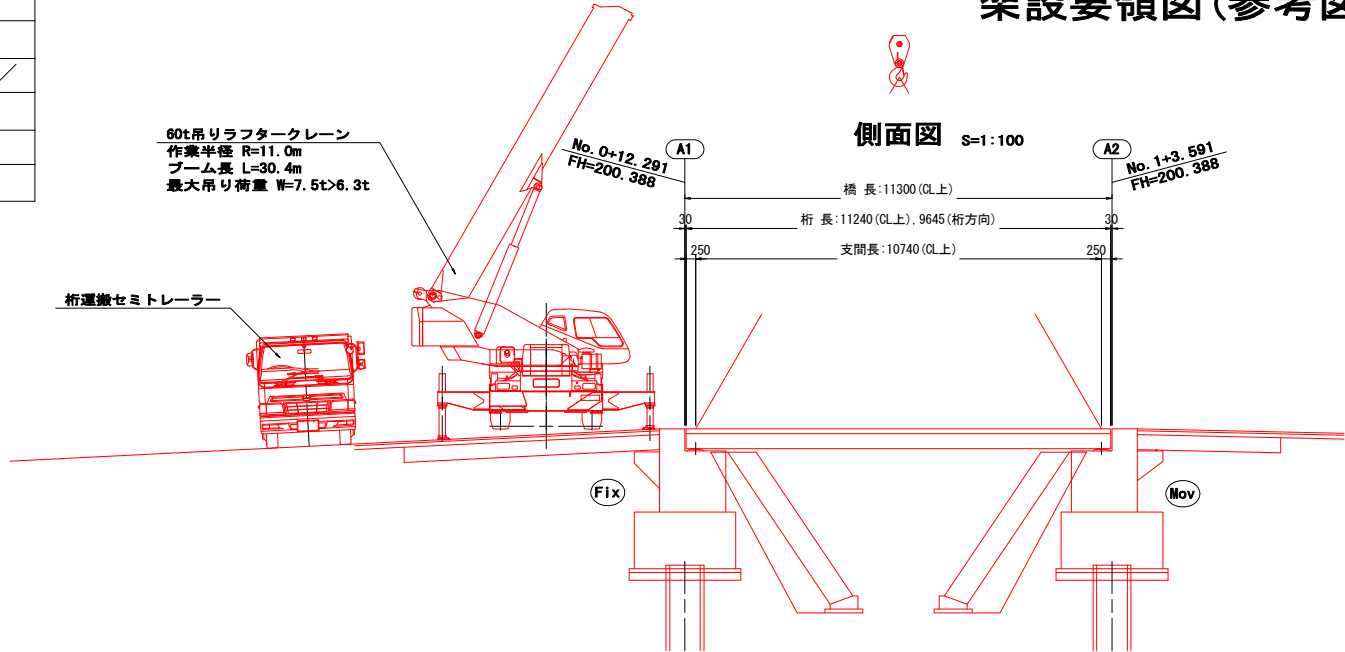
部品名	材 質	数 量	単 位	質 量	備 考
角形鋼管	STKR400	1	kg	6.9	溶融亜鉛メッキ
丸 鋼	SS400	1	〃	0.1	
合計質量				7.0	kg

図面番号	13 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	架設要領図(参考図)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



架設要領図(参考図)



能力表 (60t吊りラフタークレーン) (単位:t)

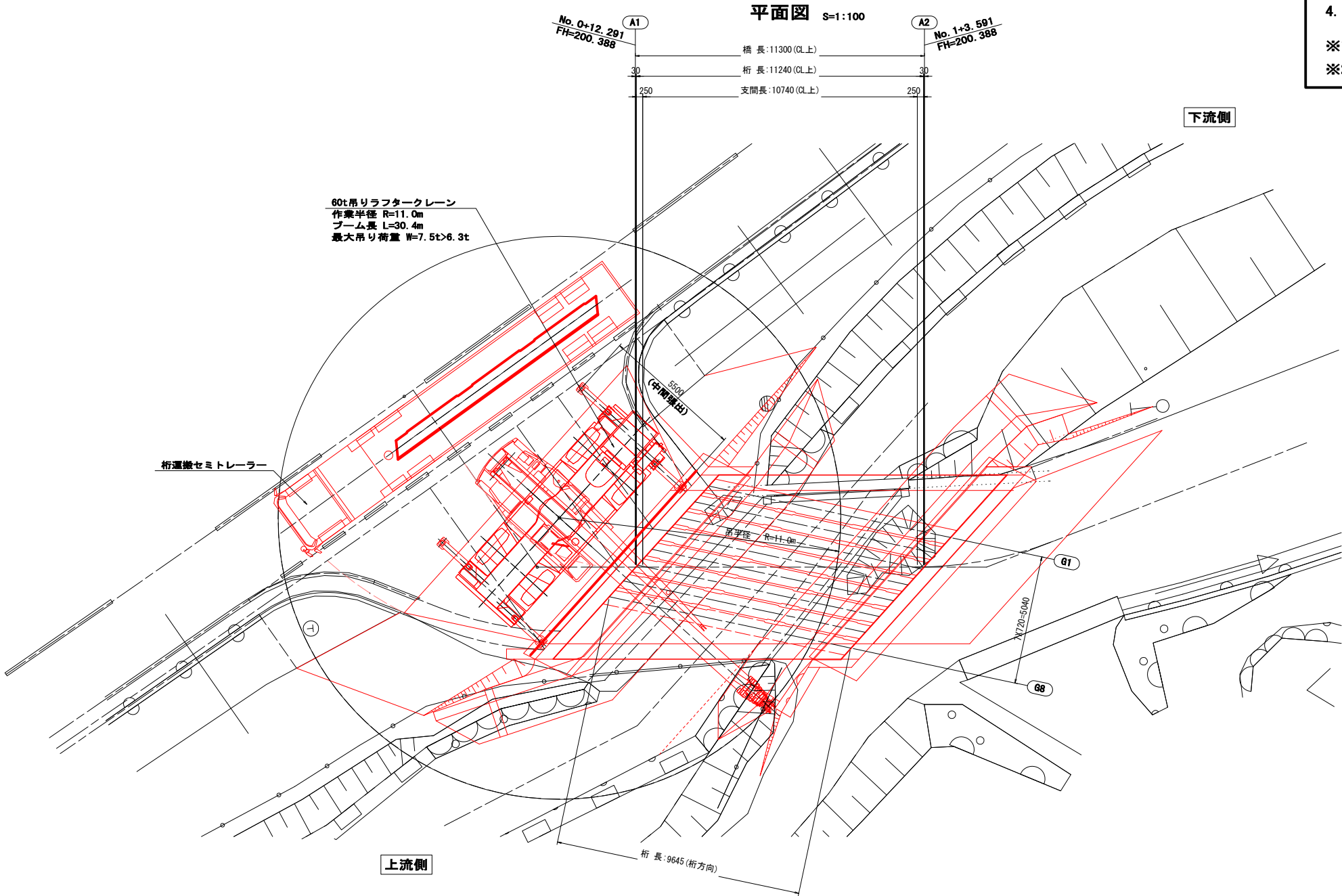
作業半径 (m)	ブーム長さ				
	16.8m	23.6m	30.4m	37.2m	41.2m
9.0	9.9	9.7	10.9	11.5	9.5
10.0	8.0	7.8	8.9	9.6	9.5
11.0	6.6	6.4	7.5	8.1	8.3
12.0	5.5	5.2	6.3	7.0	7.1
13.0	4.5	4.4	5.4	6.0	6.2

アウトリガ 5.500m(中間張出)

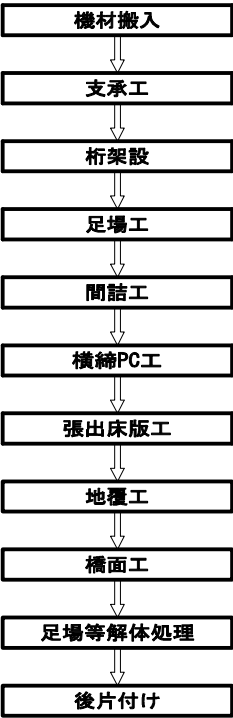
架設要領

1. A1橋台背面に搬入場所を設け、60t吊りラフタークレーンを進入させ据え付ける。(アウトリガ中間張出)
2. 工場で製作されたPC桁 (L=9.645m Wmax=6.3t/桁) をセミトレーラーに積み込み搬入場所に搬入する。
3. 60t吊りラフタークレーン 1台にてPC桁を吊り上げゆっくり旋回して所定の位置に架設する。
4. 3の作業を繰り返し行い架設を完了する。

- ※1. ラフタークレーンのアウトリガ下に鉄板等を敷く。
※2. 電柱、電線が架設の妨げになる場合は、移設すること。



施工フロー



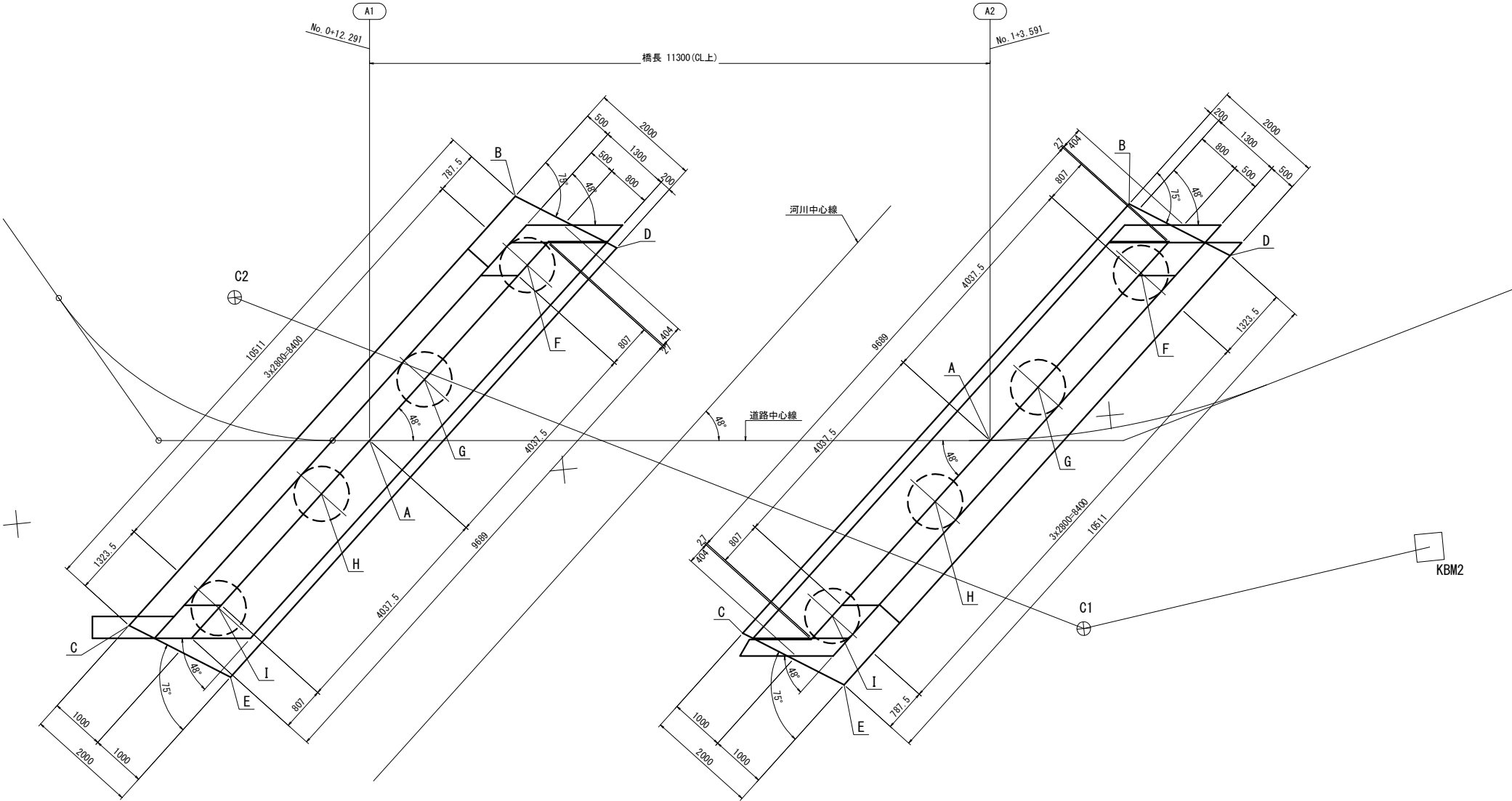
図面番号	14 / 35	縮 尺	図示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	下部工座標図	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



Y=1020

下部工座標図 S=1:50



主要点座標値

	X 座標	Y 座標	標高
KBM2	925. 5517	1032. 9619	200. 658
C1	919. 1410	1033. 8140	200. 271
C2	904. 3520	1026. 2900	200. 050

A1橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	906. 5373	1029. 1235
B	909. 6212	1024. 9618
C	901. 8507	1032. 0396
D	911. 3642	1026. 0795
E	903. 5937	1033. 1573
F	909. 7125	1026. 2313
G	907. 6425	1028. 1168
H	905. 5725	1030. 0023
I	903. 5024	1031. 8878

A2橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	917. 7820	1030. 2401
B	920. 7257	1026. 2062
C	912. 9552	1033. 2840
D	922. 4686	1027. 3239
E	914. 6981	1034. 4017
F	920. 8169	1027. 4757
G	918. 7469	1029. 3612
H	916. 6769	1031. 2467
I	914. 6069	1033. 1322

図面番号	16 / 35	縮 尺	図 示	
事業年度	令和2年度			
工 種	橋梁災害復旧工事			
種 別	A2橋台構造一般図	番号	／	
名 称	市道 大和町2号線			
工事箇所	三原市大和町大草			
三 原 市				

工事番号 第4556号



下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式PC単純床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	Mov
下部工設計基準強度	24 N/mm2
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
基礎工形式	場所打ち杭 φ1000
基礎工設計基準強度	24 N/mm2 (呼び強度 30 N/mm2)
基礎工鉄筋種別	SD 345
基礎工鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

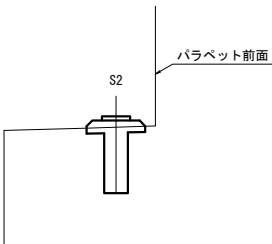
下部工計画高表

	A2橋台 (Mov) S2上		
	L2	CL	R2
計画高	200.343	200.388	200.343
舗装厚	0.094	0.139	0.094
主桁天端高	200.249	200.249	200.249
主桁高	0.400	0.400	0.400
支承高	0.023	0.023	0.023
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部天端高	199.791	199.791	199.791
支承線方向勾配	LEVEL		

支承詳細図

S=1:20

橋軸方向



A2橋台構造一般図

S=1:100

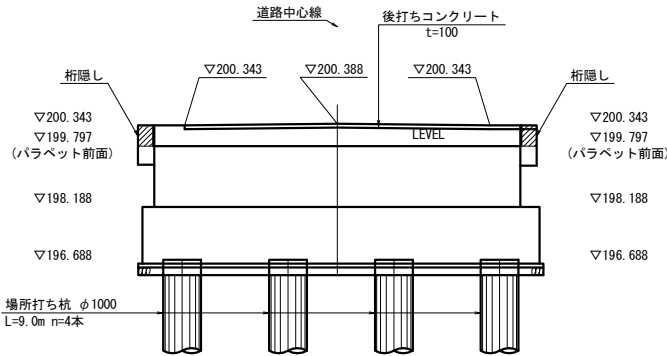
(Mov)

注) ハッチング部は上部工横締め後の施工とする。

正面図

下流側

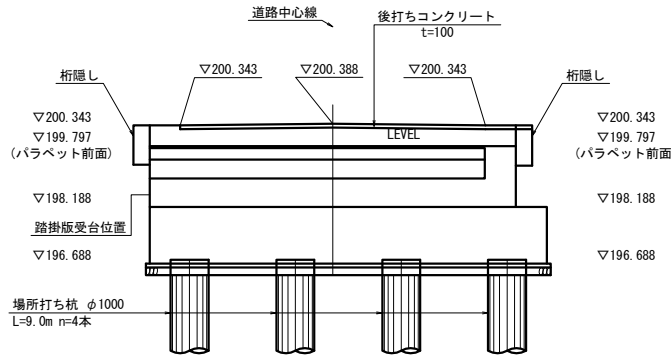
上流側



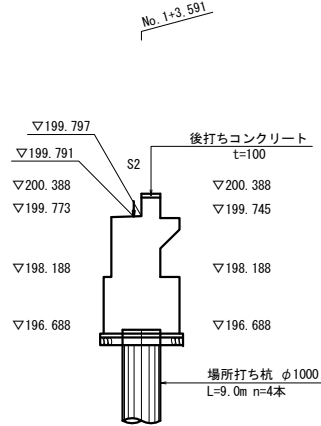
背面図

下流側

上流側



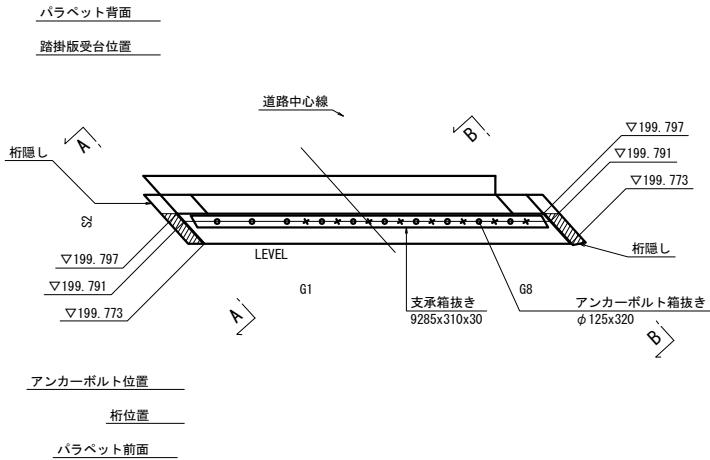
断面図
(道路中心)



沓座平面図

下流側

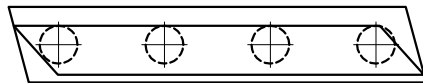
上流側



底版平面図

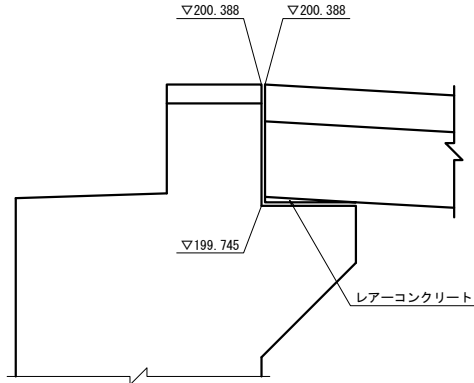
下流側

上流側



受台詳細図

S=1:20

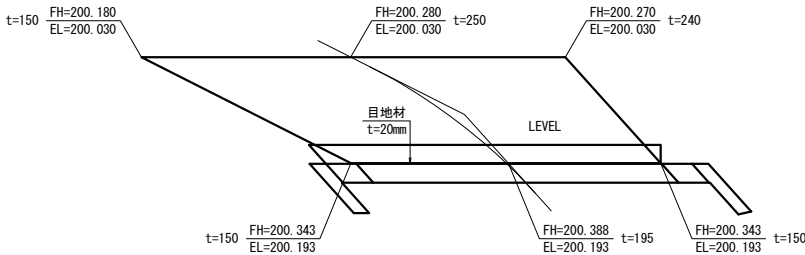


踏掛版詳細図
(版厚t=400)

下流側

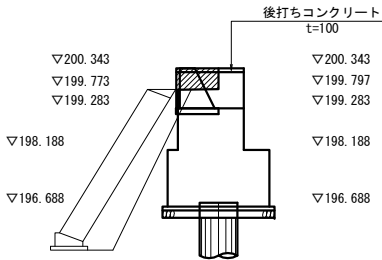
上流側

注) FH=路面計画高
EL=版上面高 t=舗装厚

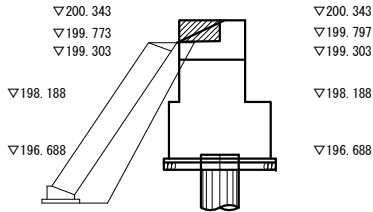


上流側桁隠し
B - B

注) () 内は内側寸法を示す。



下流側桁隠し
A - A



図面番号	17 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A1橋台配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

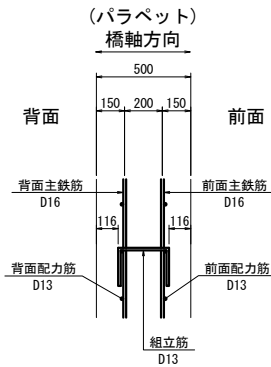
工事番号 第4556号



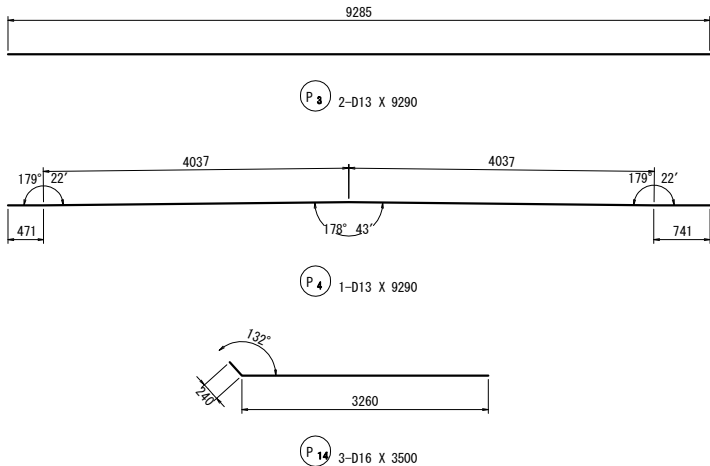
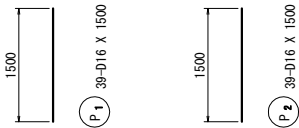
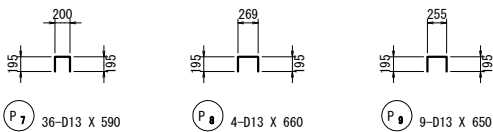
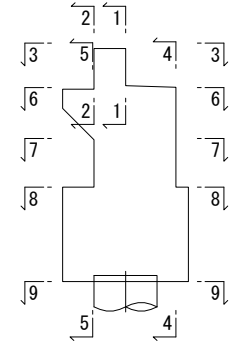
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

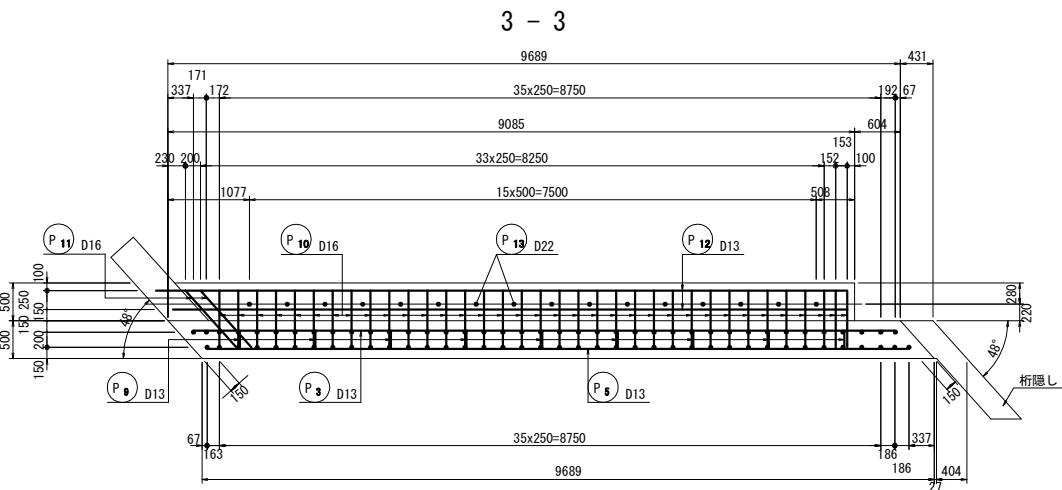
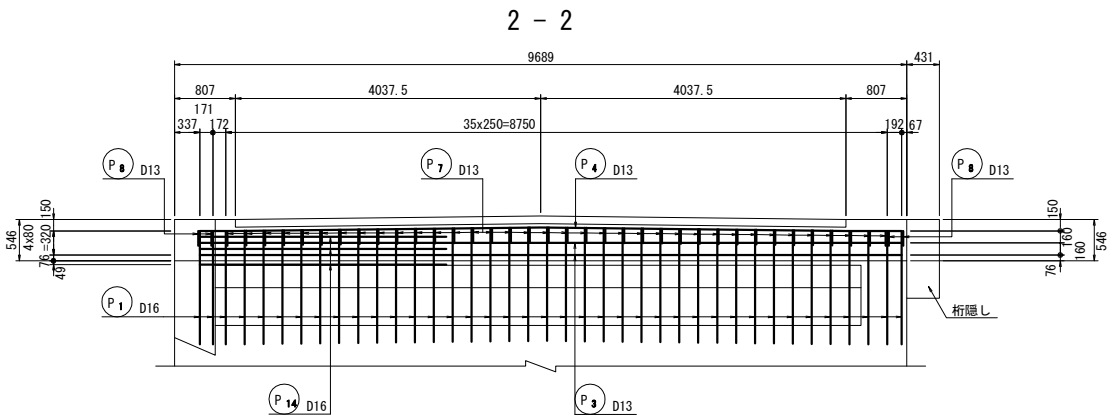
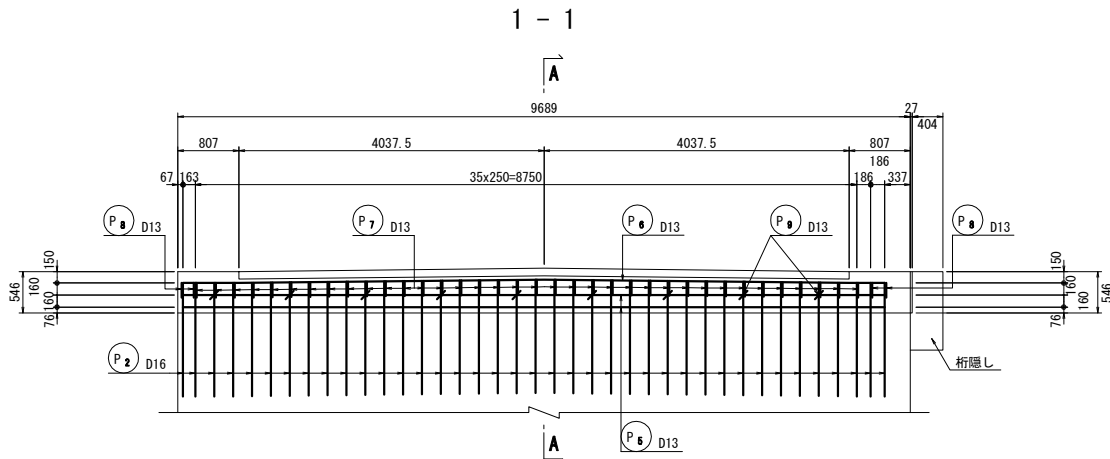
かぶり詳細図



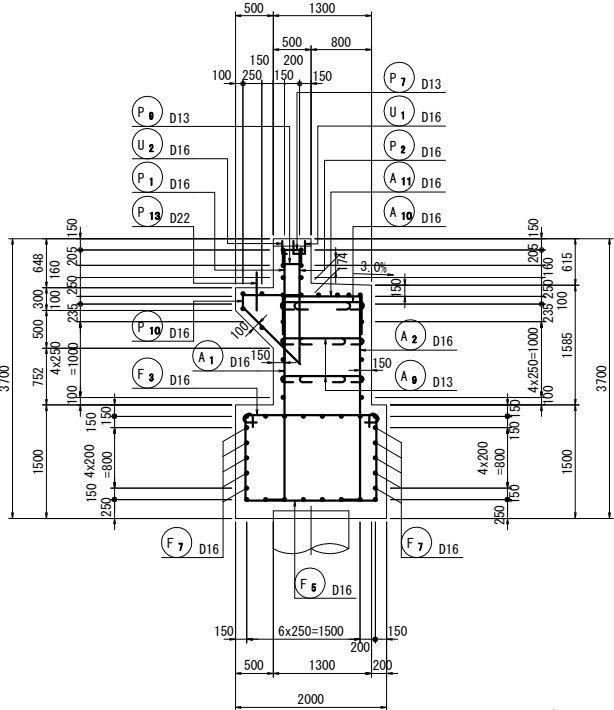
位置図



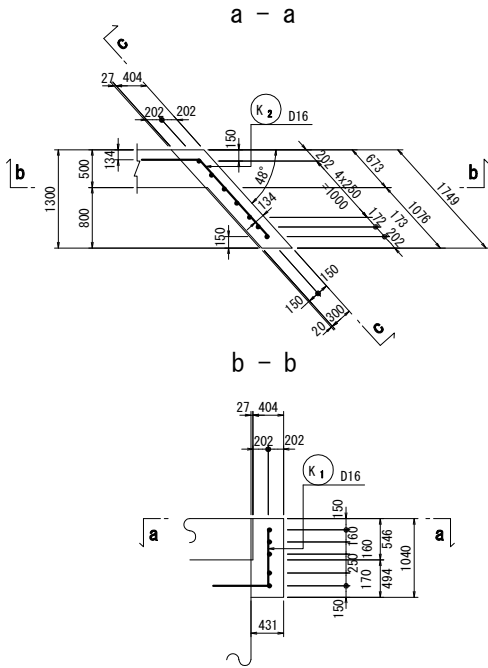
A1橋台配筋図(その1) S=1:50



断面図
(A - A)

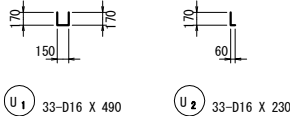
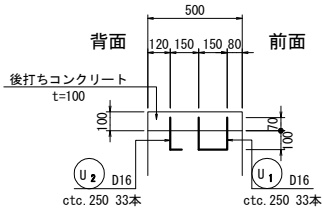


桁隠し詳細図

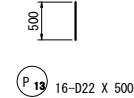
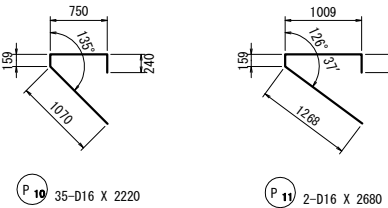
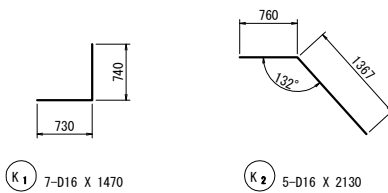
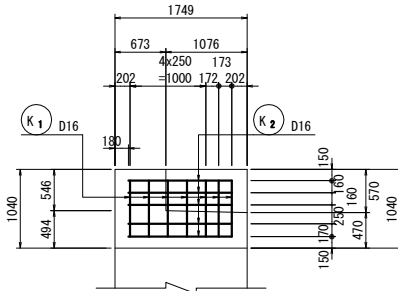


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については伸縮継手図面参照のこと。



c - c



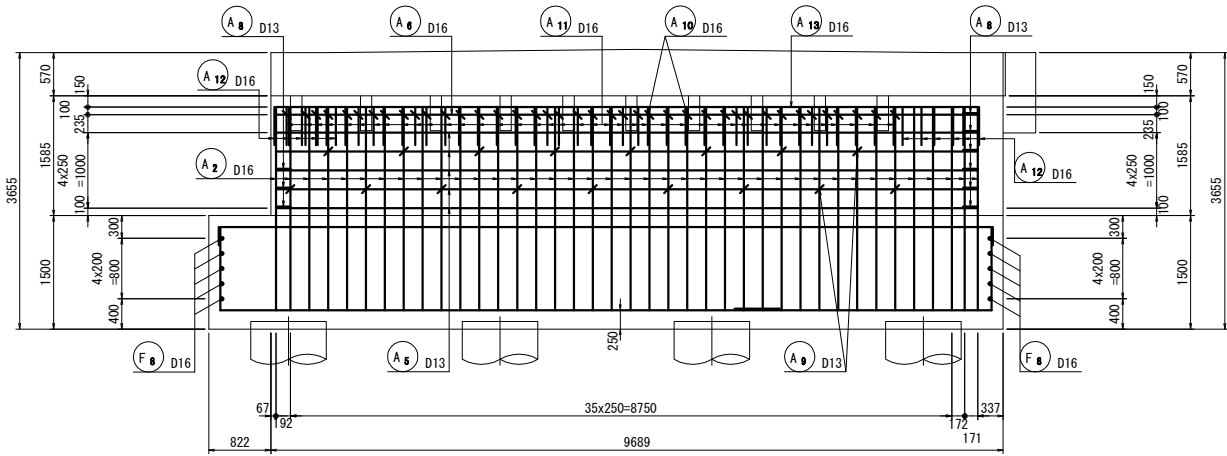
図面番号	18 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A1橋台配筋図(その2)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

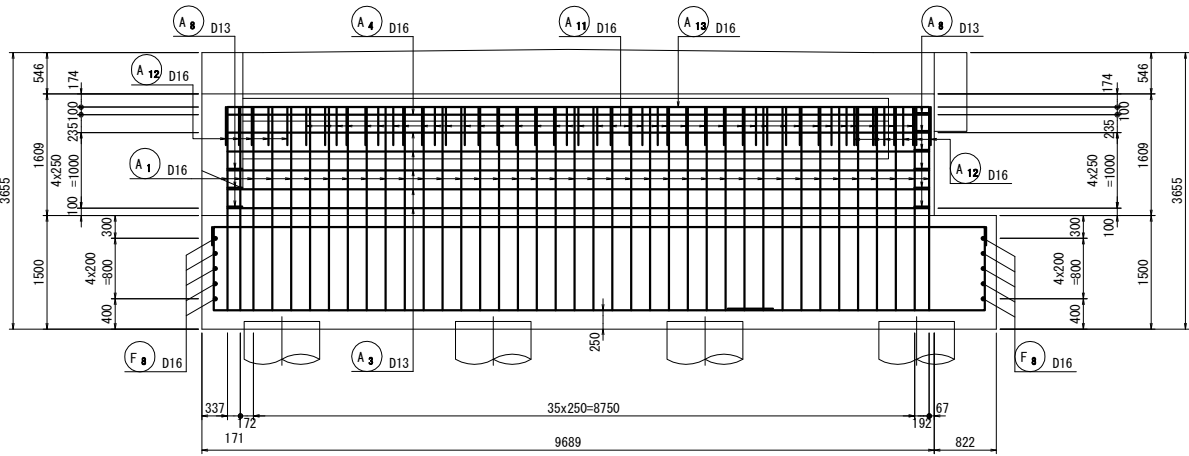


A1橋台配筋図(その2) S=1:50

4 - 4



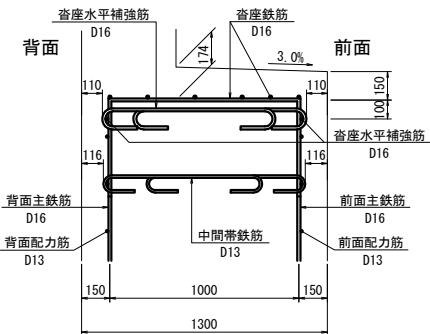
5 - 5



かぶり詳細図

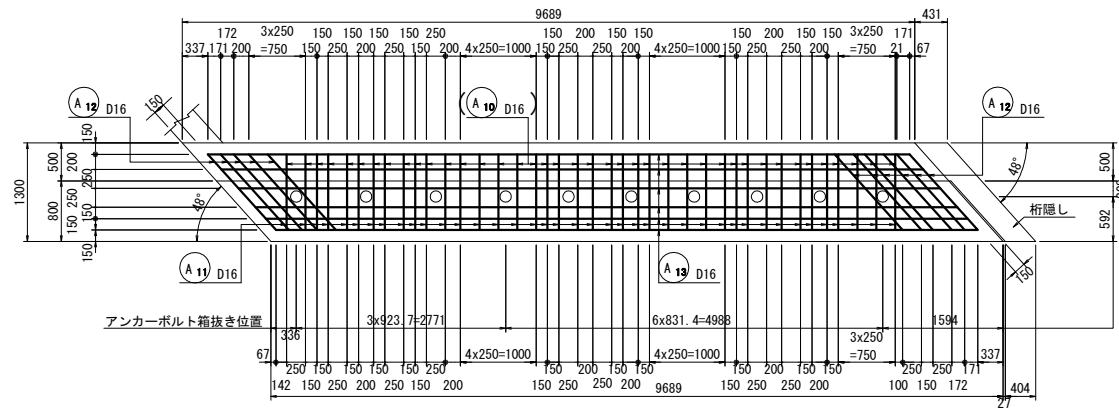
(縦壁)

橋軸方向

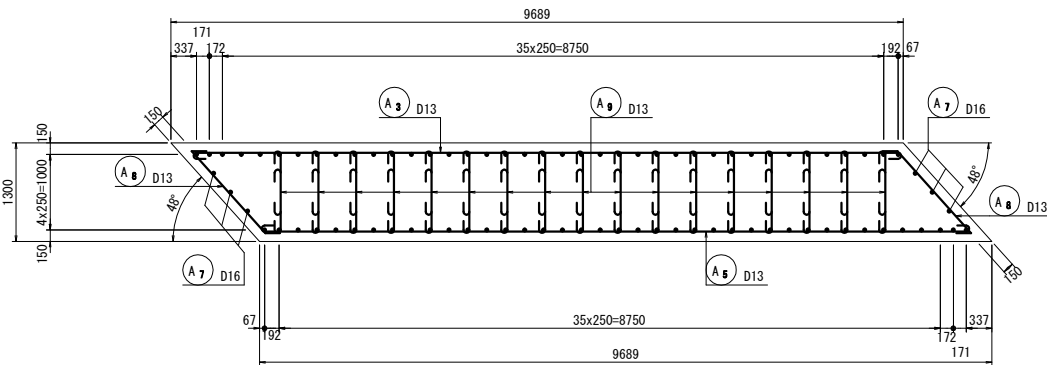


6 - 6

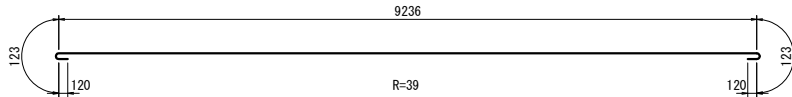
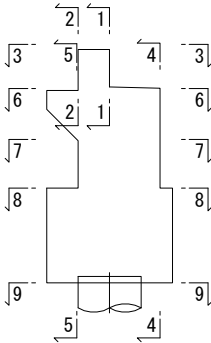
注) ()内は資産水平補強筋を示す。



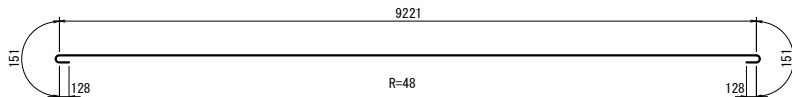
7 - 7



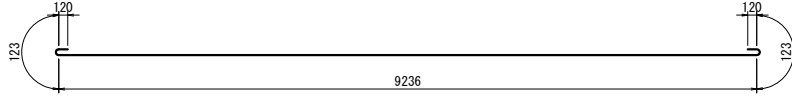
位置図



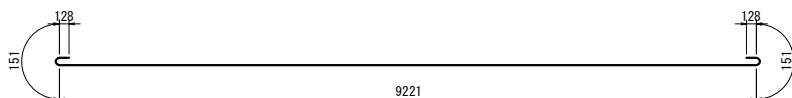
A3 5-D13 X 9720



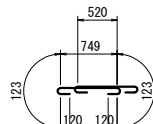
A4 1-D16 X 9780



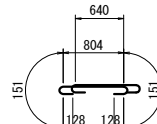
A5 5-D13 X 9720



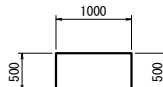
A6 1-D16 X 9780



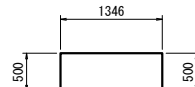
A9 34-D13 X 1240



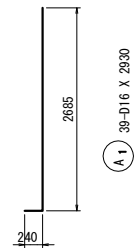
A10 80-D16 X 1360



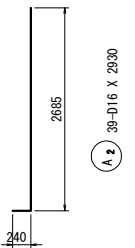
A11 40-D16 X 2000



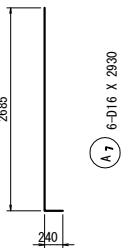
A12 11-D16 X 2350



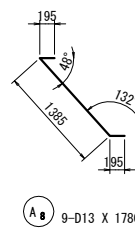
A1 39-D16 X 2930



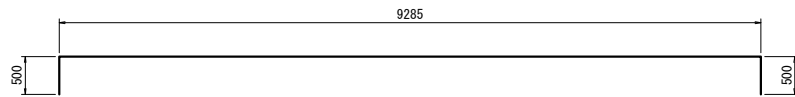
A2 39-D16 X 2930



A7 6-D16 X 2930



A8 9-D13 X 1780



A13 6-D16 X 10290

図面番号	19 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A1橋台配筋図(その3)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

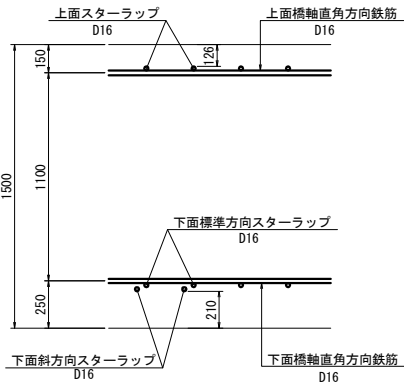
工事番号 第4556号



かぶり詳細図
(底板)

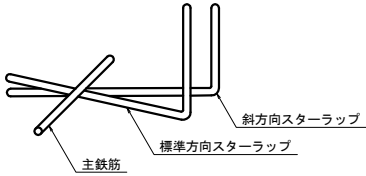
橋軸直角方向

上面



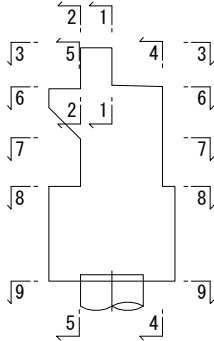
下面

重複部詳細図



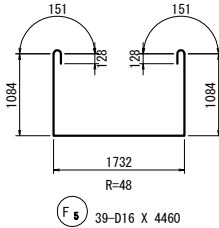
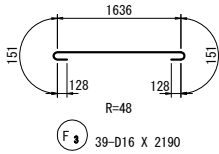
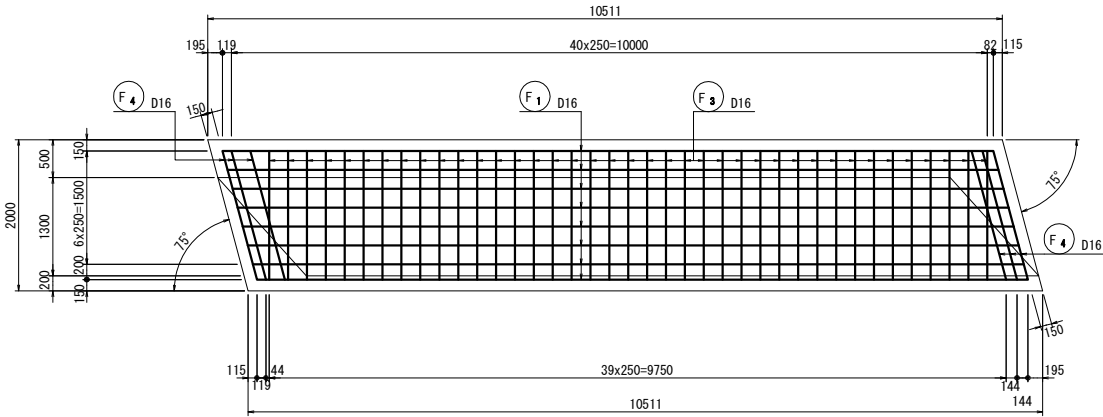
注) 斜方向スターラップは標準方向スターラップの外側に配置すること。

位置図

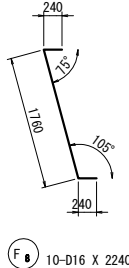
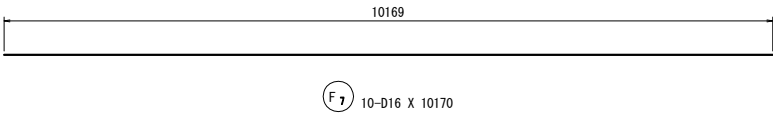
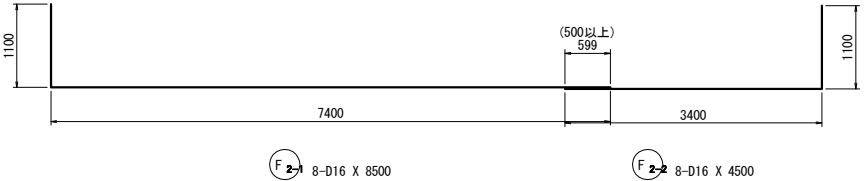
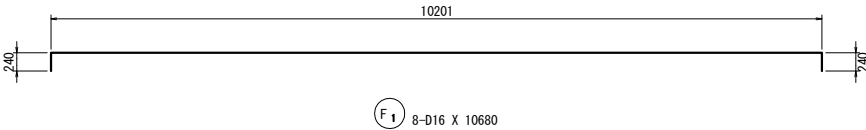
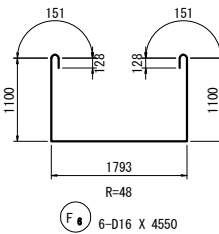
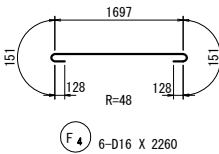
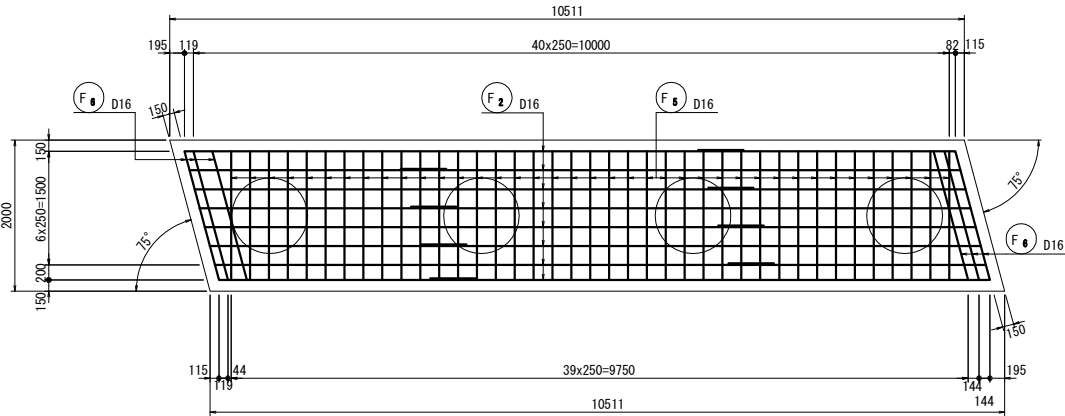


A1橋台配筋図(その3) S=1:50

8 - 8



9 - 9



鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D16	1500	39	1.56	2.34	91	└─┘
P 2	〃	1500	39	〃	2.34	91	└─┘
P 3	D13	9290	2	0.995	9.24	18	└─┘
P 4	〃	9290	1	〃	9.24	9	└─┘
P 5	〃	9290	2	〃	9.24	18	└─┘
P 6	〃	9290	1	〃	9.24	9	└─┘
P 7	〃	590	36	〃	0.59	21	└─┘
P 8	〃	660	4	〃	0.66	3	└─┘
P 9	〃	650	9	〃	0.65	6	└─┘
P 10	D16	2220	35	1.56	3.46	121	└─┘
P 11	〃	2680	2	〃	4.18	8	└─┘
P 12	D13	9030	4	0.995	8.98	36	└─┘ (平均値)
P 13	D22	500	16	3.04	1.52	24	└─┘
P 14	D16	3500	3	1.56	5.46	16	└─┘

471

A 1	D16	2930	39	1.56	4.57	178	└─┘
A 2	〃	2930	39	〃	4.57	178	└─┘
A 3	D13	9720	5	0.995	9.67	48	└─┘
A 4	D16	9780	1	1.56	15.26	15	└─┘
A 5	D13	9720	5	0.995	9.67	48	└─┘
A 6	D16	9780	1	1.56	15.26	15	└─┘
A 7	〃	2930	6	〃	4.57	27	└─┘
A 8	D13	1780	9	0.995	1.77	16	└─┘
A 9	〃	1240	34	〃	1.23	42	└─┘
A 10	D16	1360	80	1.56	2.12	170	└─┘
A 11	〃	2000	40	〃	3.12	125	└─┘
A 12	〃	2350	11	〃	3.67	40	└─┘
A 13	〃	10290	6	〃	16.05	96	└─┘

998

F 1	D16	10680	8	1.56	16.66	133	└─┘
F 2-1	〃	8500	8	〃	13.26	106	└─┘
F 2-2	〃	4500	8	〃	7.02	56	└─┘
F 3	〃	2190	39	〃	3.42	133	└─┘
F 4	〃	2260	6	〃	3.53	21	└─┘
F 5	〃	4460	39	〃	6.96	271	└─┘
F 6	〃	4550	6	〃	7.10	43	└─┘
F 7	〃	10170	10	〃	15.87	159	└─┘
F 8	〃	2240	10	〃	3.49	35	└─┘

957

U 1	D16	490	33	1.56	0.76	25	└─┘
U 2	〃	230	33	〃	0.36	12	└─┘

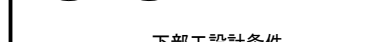
37

K 1	D16	1470	7	1.56	2.29	16	└─┘
K 2	〃	2130	5	〃	3.32	17	└─┘

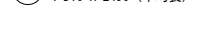
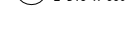
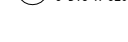
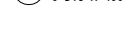
33

合 計	D22	24 kg	
	D16	2198 kg	
	D13	274 kg	
総質量		2496 kg	

工事番号 第4556号



橋軸直角方向



図面番号	21 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A1橋台踏掛版配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



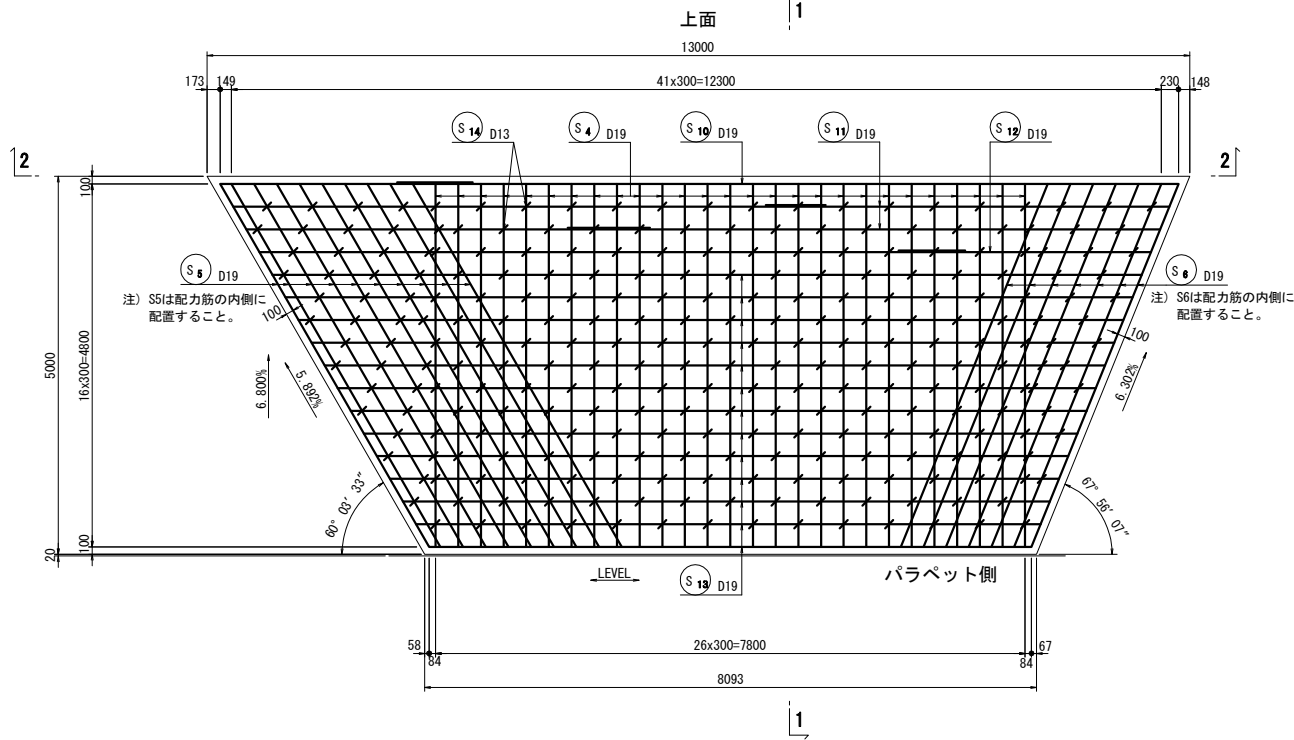
踏掛版設計条件

名称	仕様
踏掛版設計基準強度	24 N/mm ²
踏掛版鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

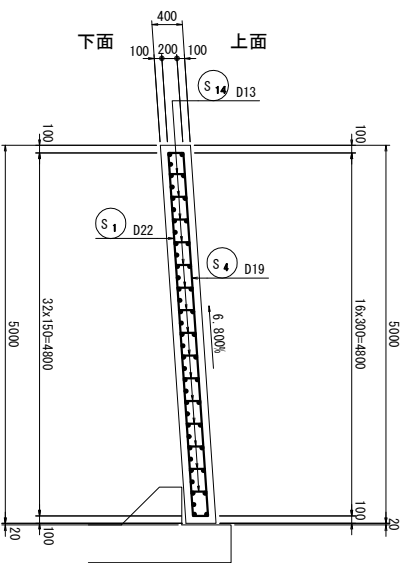
A1橋台踏掛版配筋図(その1)

S=1:50

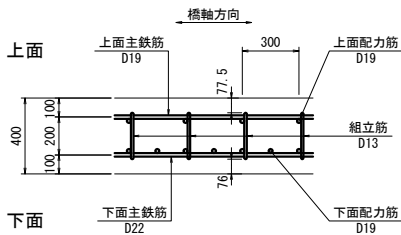
平面図



1 - 1

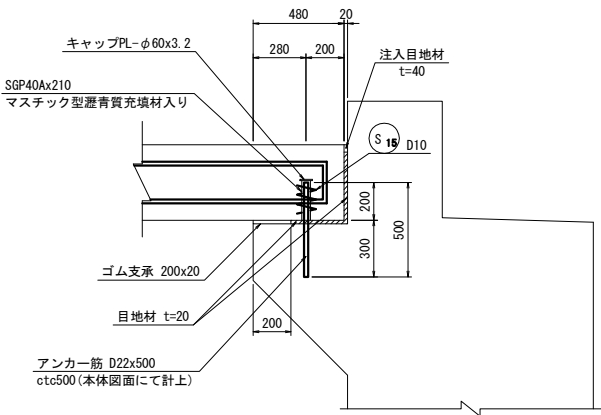


かぶり詳細図

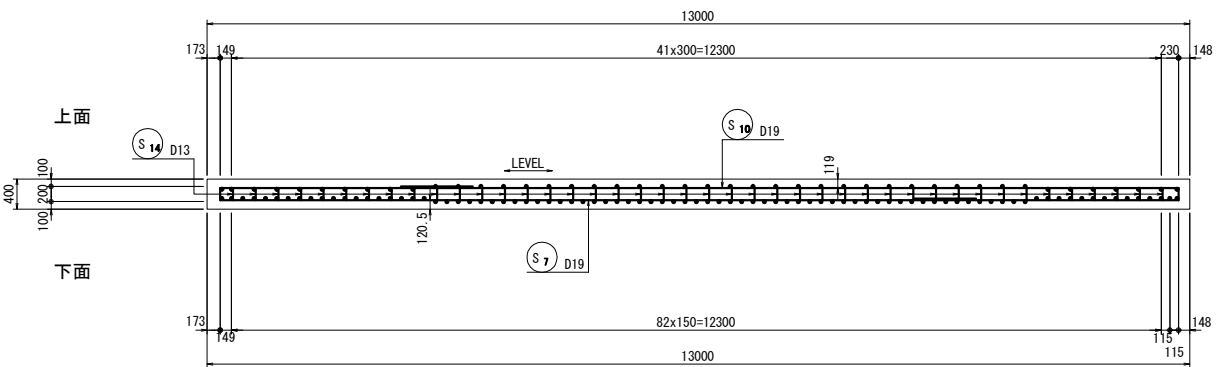


支承詳細図

S=1:20

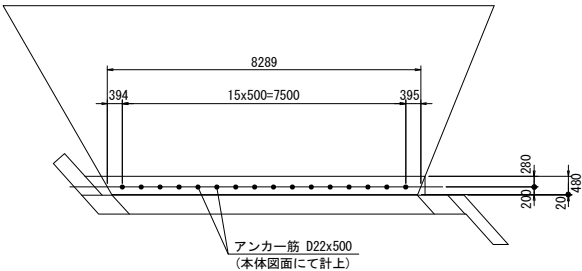


2 - 2



アンカー筋配置図

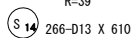
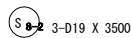
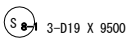
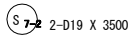
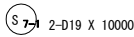
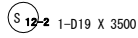
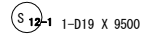
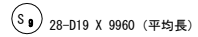
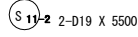
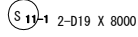
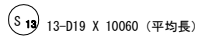
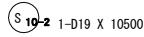
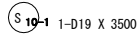
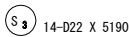
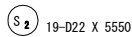
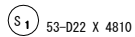
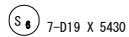
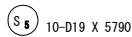
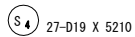
S=1:100



工事番号 第4556号



S=1 : 50



種 別	怪	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
S 1	D22	4810	53	3. 04	14. 62	775	——
S 2	"	5550	19	"	16. 87	321	——
S 3	"	5190	14	"	15. 78	221	——
S 4	D19	5210	27	2. 25	11. 72	316	——
S 5	"	5790	10	"	13. 03	130	——
S 6	"	5430	7	"	12. 22	86	——
S 7-1	"	10000	2	"	22. 50	45	——
S 7-2	"	3500	2	"	7. 88	16	——
S 8-1	"	9500	3	"	21. 38	64	——
S 8-2	"	3500	3	"	7. 88	24	——
S 9	"	9960	28	"	22. 41	627	—— (平均長)
S 10-1	"	3500	1	"	7. 88	8	——
S 10-2	"	10500	1	"	23. 63	24	——
S 11-1	"	8000	2	"	18. 00	36	——
S 11-2	"	5500	2	"	12. 38	25	——
S 12-1	"	9500	1	"	21. 38	21	——
S 12-2	"	3500	1	"	7. 88	8	——
S 13	"	10060	13	"	22. 64	294	—— (平均長)
S 14	D13	610	266	0. 995	0. 61	162	▽
S 15	D10	940	16	0. 560	0. 53	8	≡

		3211
合 計	D22	1317 kg
	D19	1724 kg
	D13	162 kg
	D10	8 kg
總質量		3211 kg

	規格	個数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
パイプ	40A x 210	16	3.89	0.82	13	SGP
PL	φ60x 3.2	16	—	0.07	1	SS400
40A (SGP)				13 kg		
PL3.2				1 kg		

	規格	個数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
パイプ	40A x 210	16	3.89	0.82	13	SGP
PL	φ60x 3.2	16	—	0.07	1	SS400
40A (SGP)				13 kg		
PL3.2				1 kg		

図面番号	23 / 34	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	A1橋台部分打杭杭配筋図	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大字（豊原宅前）		
三 原 市			

工事番号 第4556号

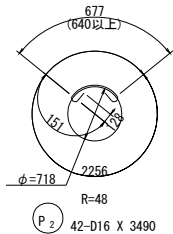
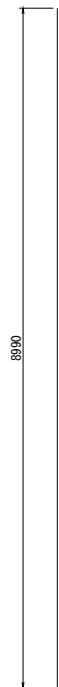
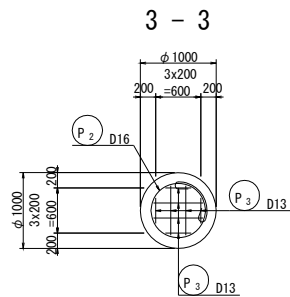
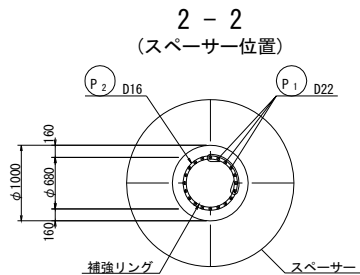
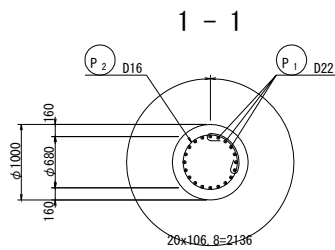
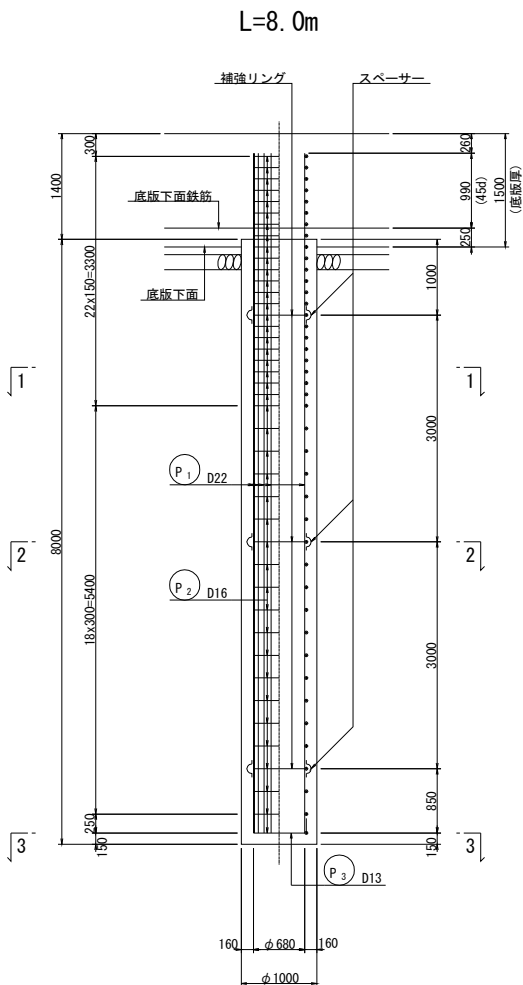


基礎工設計条件

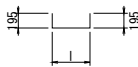
名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

A1橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

注)鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはならない。



注)継手部は高さ方向に千鳥状に配置すること。



③ 8-D13 X 890 (平均長)

本数	I	L
4	339	730
4	659	1050
8		890

鉄筋質量表 (SD345) (杭1本当り)

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D22	8990	20	3.04	27.33	547	┐
P 2	D16	3490	42	1.56	5.44	228	○
P 3	D13	890	8	0.995	0.89	7	┐ (平均長)

782

	杭1本当り	1基当り
合 計 D22	547 kg x 4 本 =	2188 kg
D16	228 kg x 4 本 =	912 kg
D13	7 kg x 4 本 =	28 kg
総質量	782 kg x 4 本 =	3128 kg

補強リング, 固定金具 (杭1本当り)

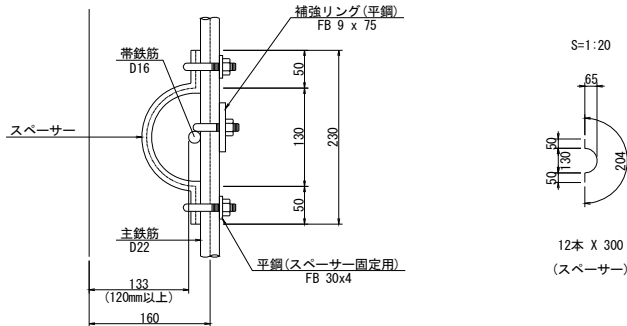
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
FB 9 x 75	2067	3	5.30	10.96	33	補強リング
Uボルト D22用	-	60	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

スぺーサー固定金具 (杭1本当り)

種 別	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
Uボルト D22用	－	24	－	－	－	スプーサーと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	24	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

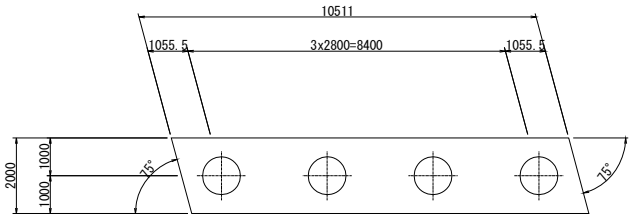
※Uボルト規格
D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上
「場所打ちコンクリート杭の鉄筋がご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スぺーサ-詳細図 S=1:5

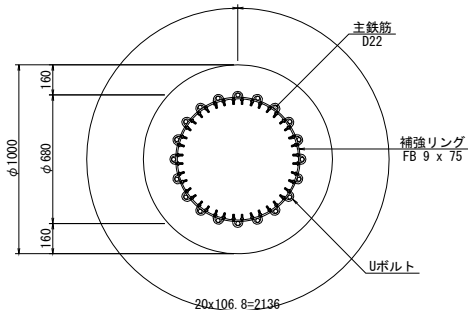


注) スペースは、1断面当り4箇所以上に配置する。
また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。

杭配置図 S=1:100

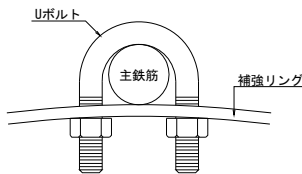


補強リング固定金具配置図 S=1:20



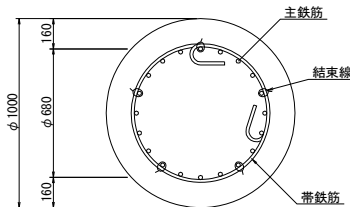
注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

固定金具詳細図 S=1:2



注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

主鉄筋, 帯鉄筋結束参考図 S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3~4本おき程度に結束線等で固定する。

図面番号	24 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A2橋台配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

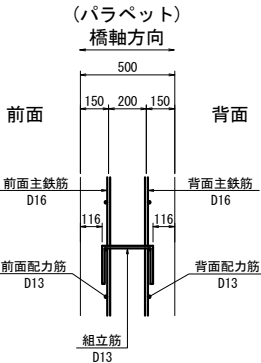
工事番号 第4556号



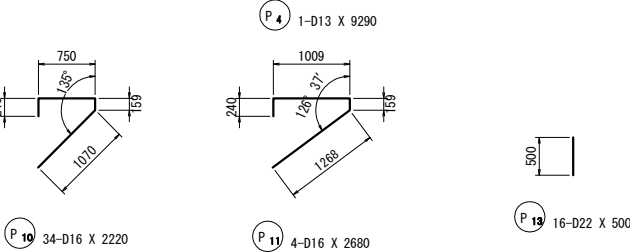
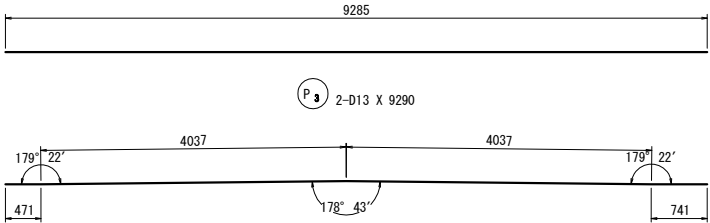
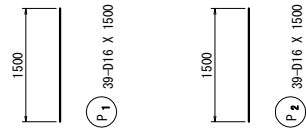
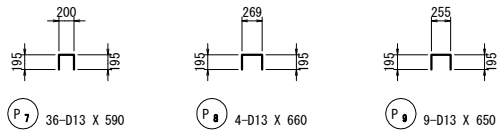
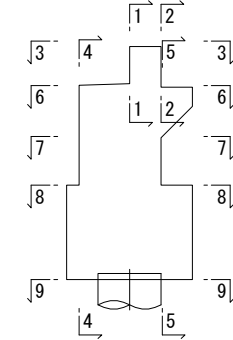
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

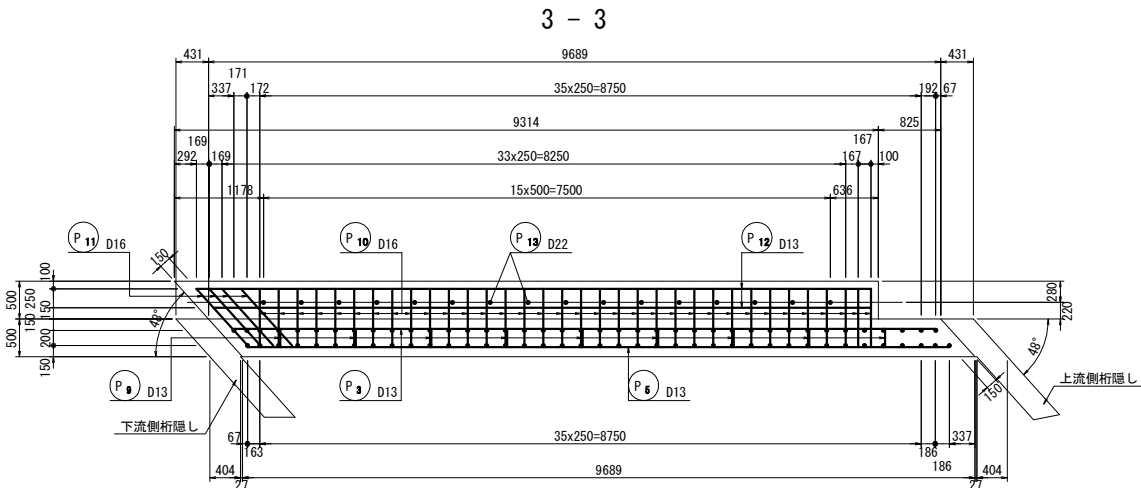
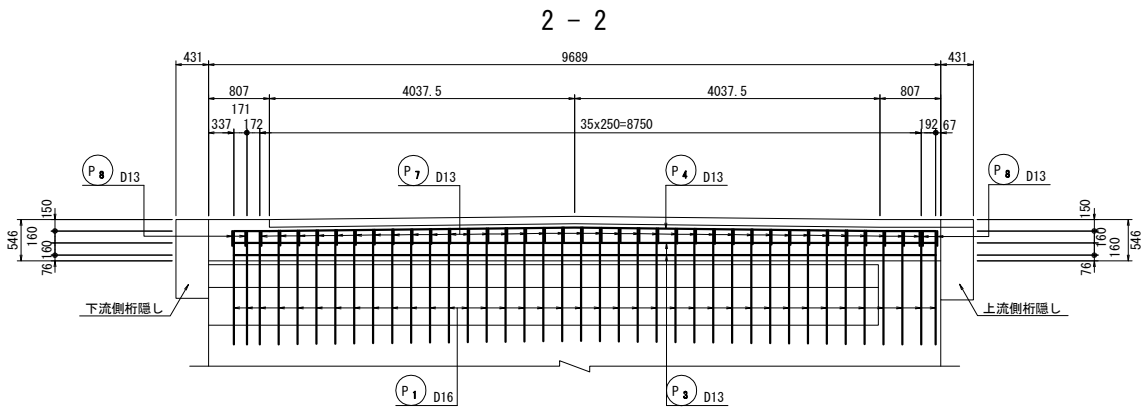
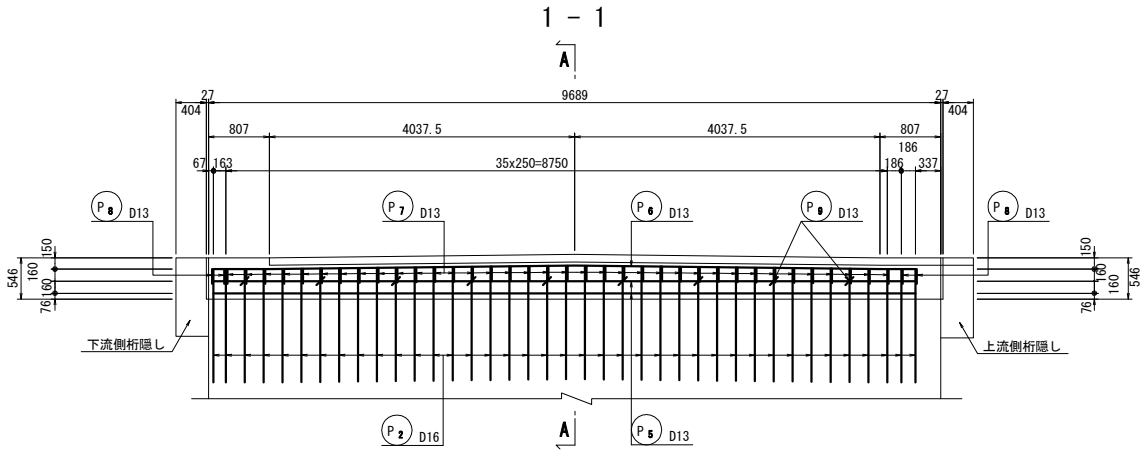
かぶり詳細図



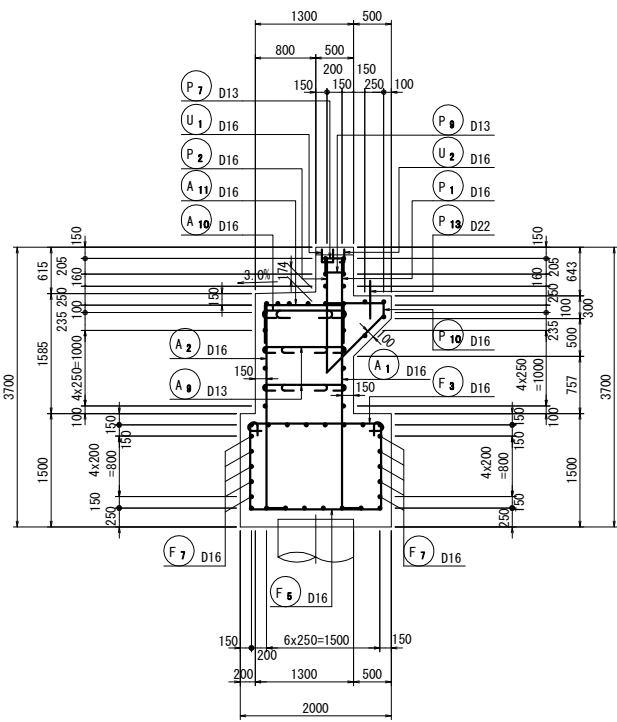
位置図



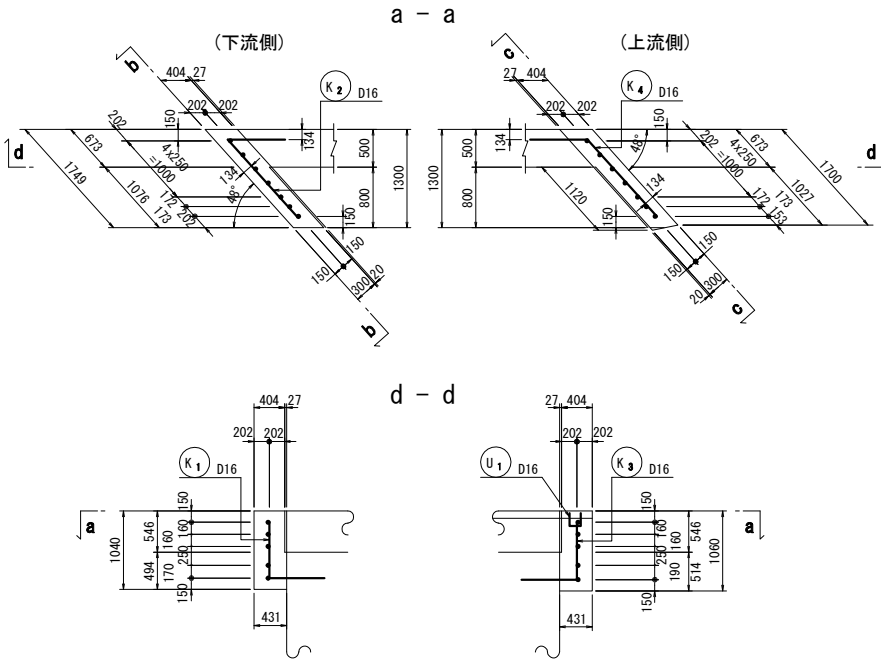
A2橋台配筋図(その1) S=1:50



断面図
(A - A)

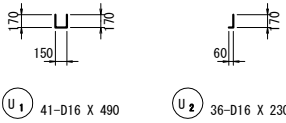
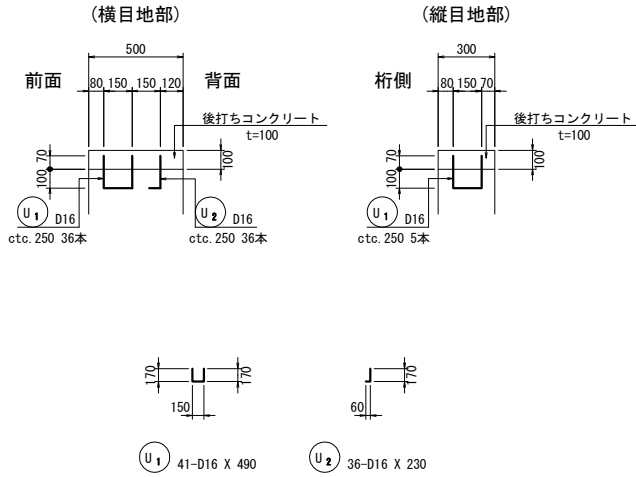


桁隠し詳細図



伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については伸縮継手図面参照のこと。



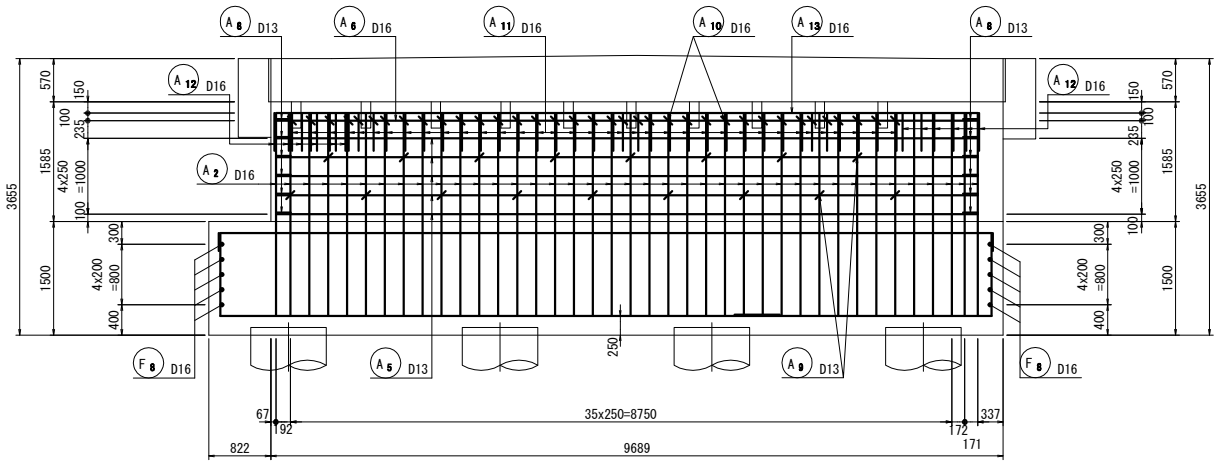
図面番号	25 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A2橋台配筋図(その2)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

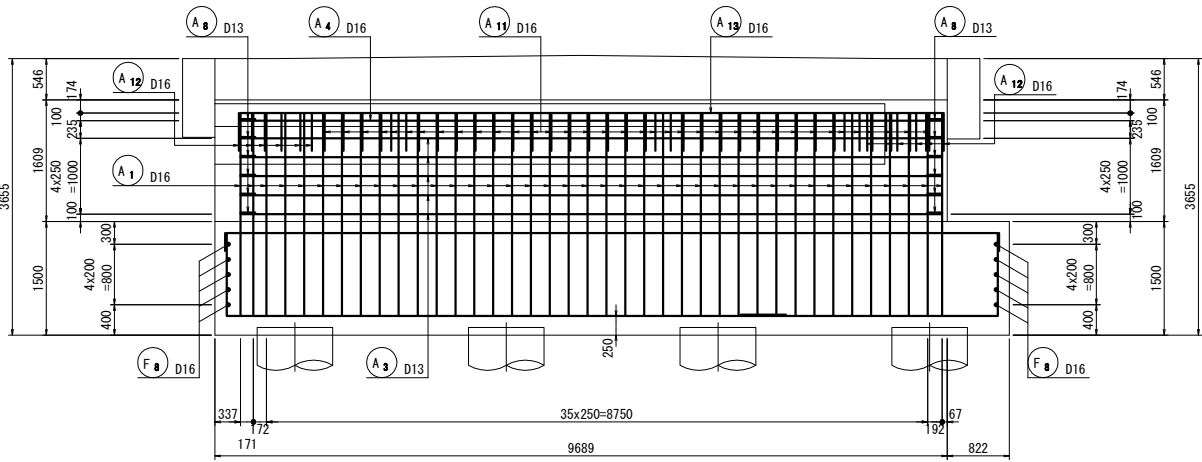


A2橋台配筋図(その2) S=1:50

4 - 4



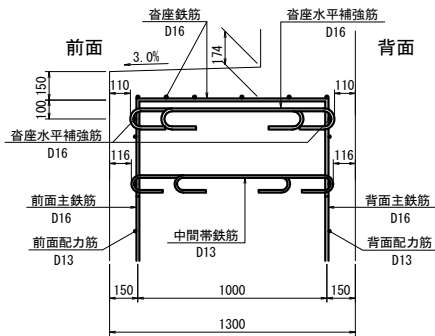
5 - 5



かぶり詳細図

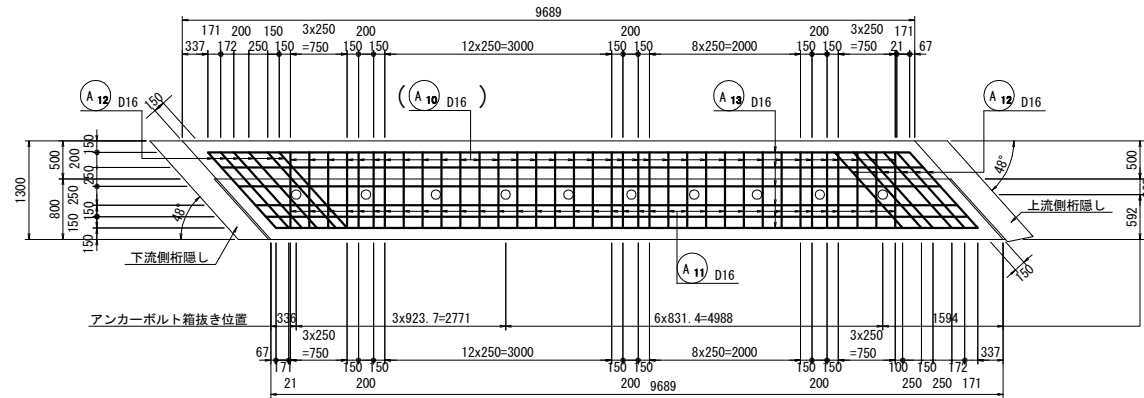
(縦壁)

橋軸方向

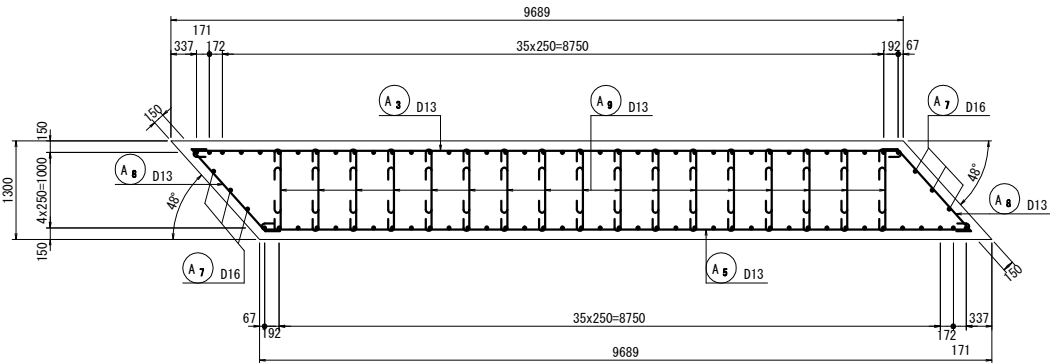


6 - 6

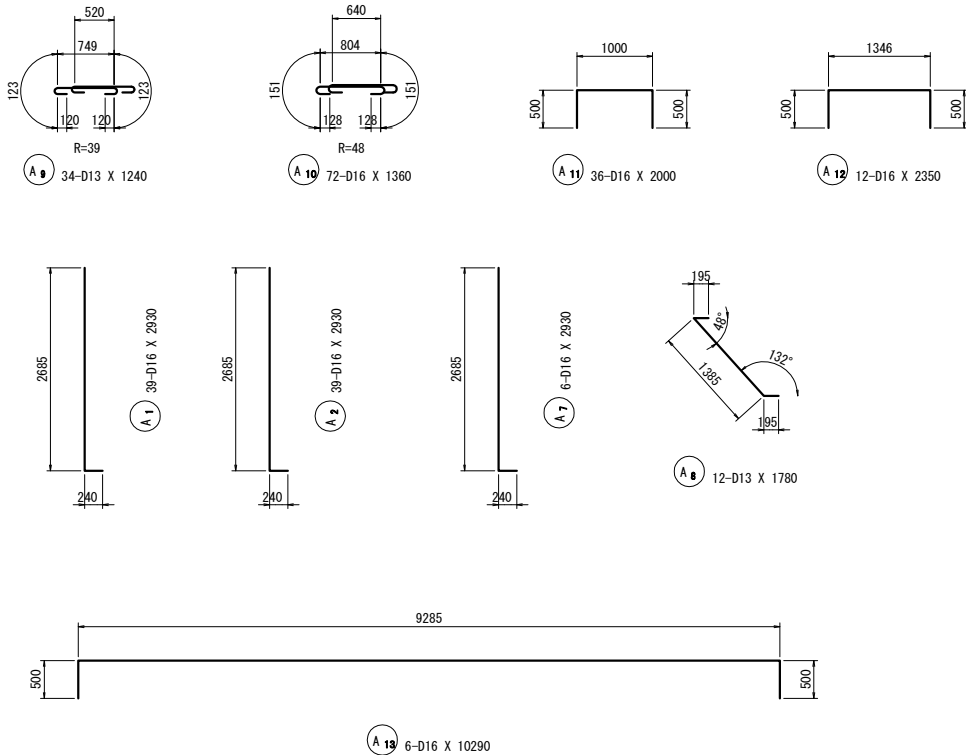
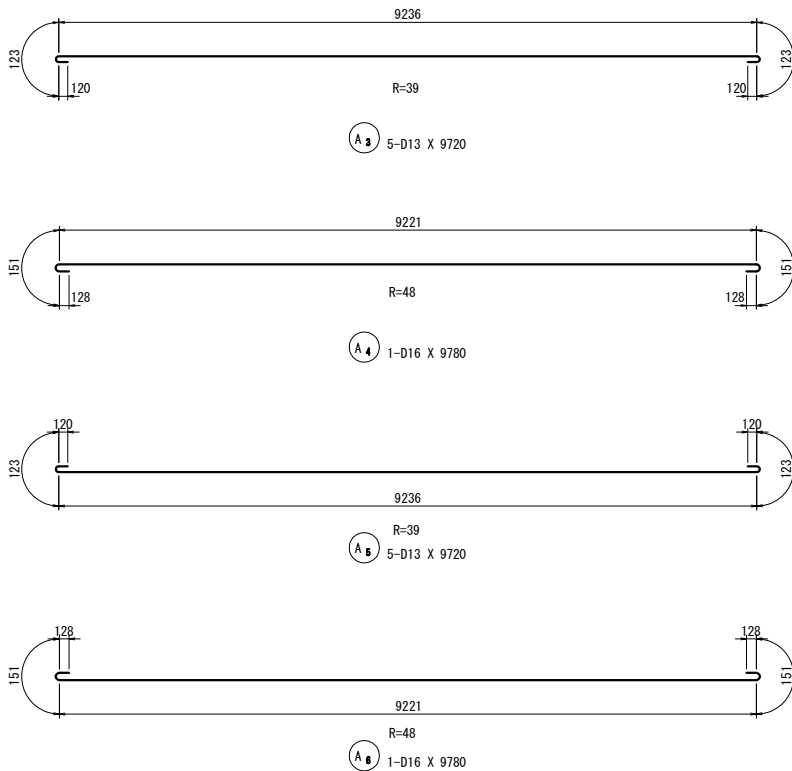
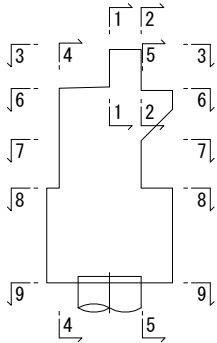
注) ()内は沓座水平補強筋を示す。



7 - 7



位置図



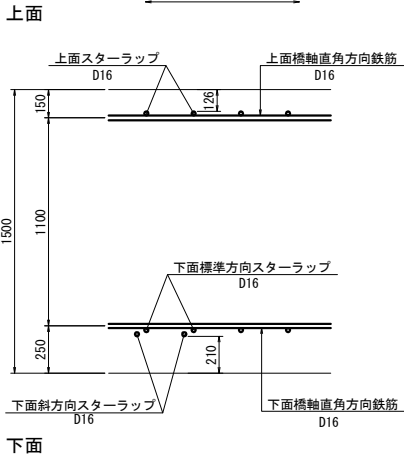
図面番号	26 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A2橋台配筋図(その3)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

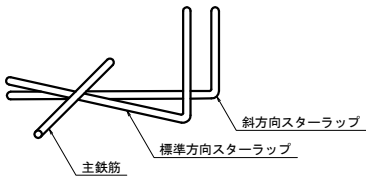


かぶり詳細図
(底版)

橋軸直角方向

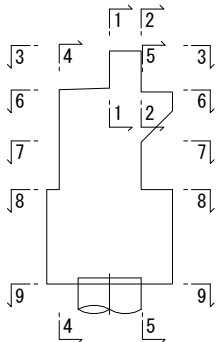


重複部詳細図



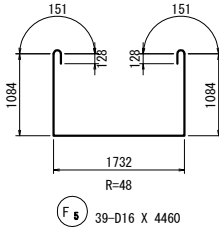
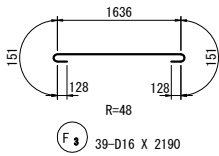
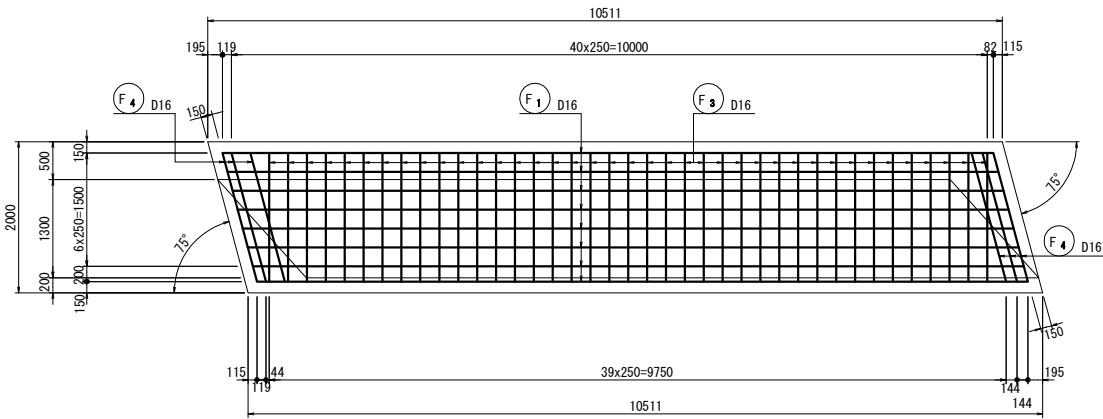
注) 斜方向スターラップは標準方向スターラップの外側に配置すること。

位置図

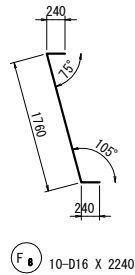
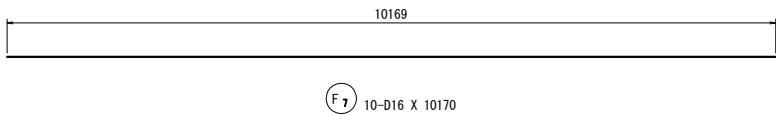
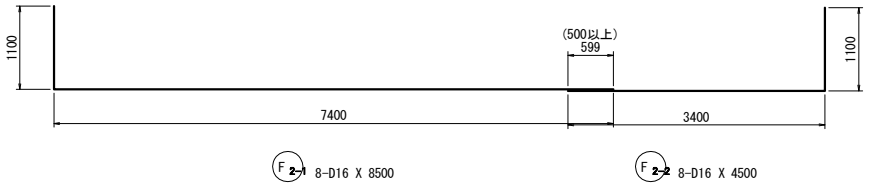
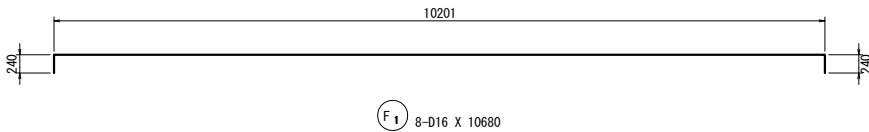
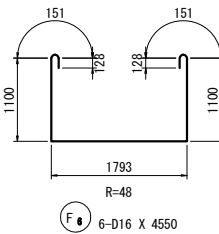
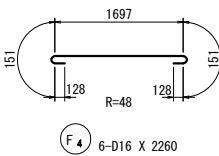
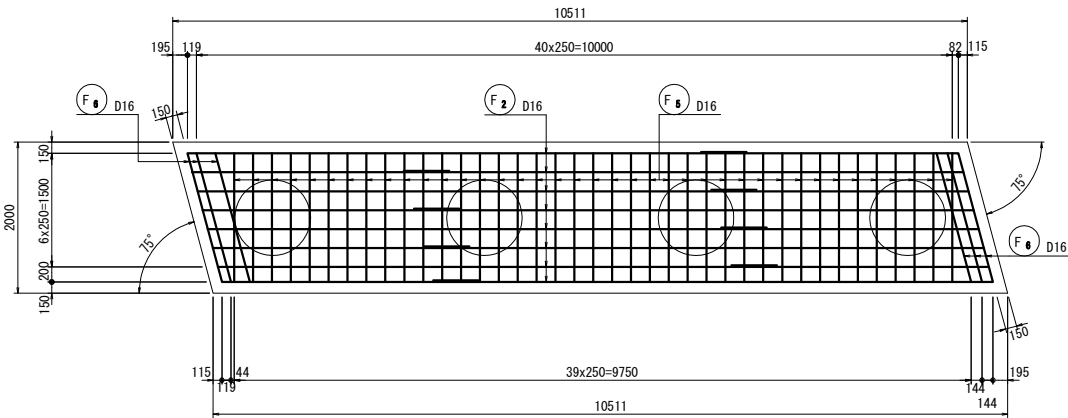


A2橋台配筋図(その3) S=1:50

8 - 8



9 - 9



鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一 本 当 り 質 量	質 量	摘 要
P 1	D16	1500	39	1.56	2.34	91	
P 2	"	1500	39	"	2.34	91	
P 3	D13	9290	2	0.995	9.24	18	—
P 4	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 5	"	9290	2	"	9.24	18	—
P 6	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 7	"	590	36	"	0.59	21	┘
P 8	"	660	4	"	0.66	3	┘
P 9	"	650	9	"	0.65	6	┘
P 10	D16	2220	34	1.56	3.46	118	┘
P 11	"	2680	4	"	4.18	17	┘
P 12	D13	8810	4	0.995	8.77	35	— (平均長)
P 13	D22	500	16	3.04	1.52	24	
460							
A 1	D16	2930	39	1.56	4.57	178	
A 2	"	2930	39	"	4.57	178	
A 3	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 4	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 5	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 6	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 7	"	2930	6	"	4.57	27	
A 8	D13	1780	12	0.995	1.77	21	┘
A 9	"	1240	34	"	1.23	42	┘
A 10	D16	1360	72	1.56	2.12	153	┘
A 11	"	2000	36	"	3.12	112	┘
A 12	"	2350	12	"	3.67	44	┘
A 13	"	10290	6	"	16.05	96	┘
977							
F 1	D16	10680	8	1.56	16.66	133	—
F 2-1	"	8500	8	"	13.26	106	—
F 2-2	"	4500	8	"	7.02	56	┘
F 3	"	2190	39	"	3.42	133	↔
F 4	"	2260	6	"	3.53	21	↔
F 5	"	4460	39	"	6.96	271	┘
F 6	"	4550	6	"	7.10	43	┘
F 7	"	10170	10	"	15.87	159	—
F 8	"	2240	10	"	3.49	35	┘
957							
U 1	D16	490	41	1.56	0.76	31	┘
U 2	"	230	36	"	0.36	13	┘
44							
K 1	D16	1470	7	1.56	2.29	16	┘
K 2	"	2130	5	"	3.32	17	┘
K 3	"	1490	7	"	2.32	16	┘
K 4	"	2130	5	"	3.32	17	┘
66							
合 計				D22	24 kg		
				D16	2202 kg		
				D13	278 kg		
総質量					2504 kg		

図面番号	27 / 35	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 程	橋梁災害復旧工事		
種 別	A2橋台踏掛版配筋図(その1)	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

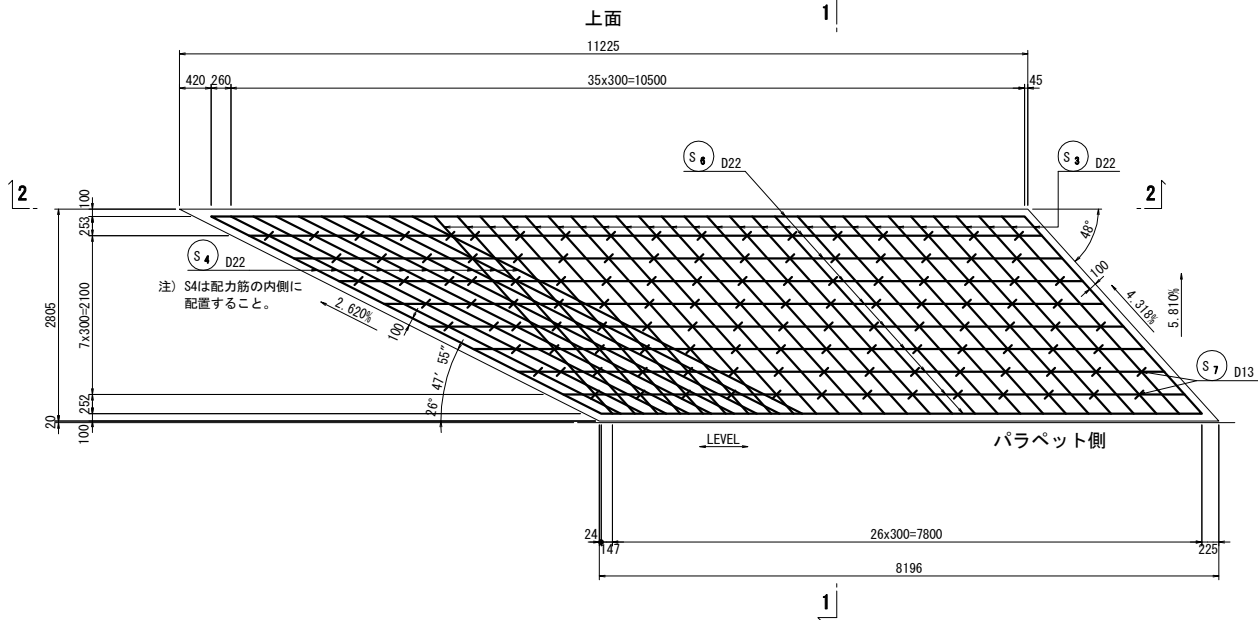


踏掛版設計条件

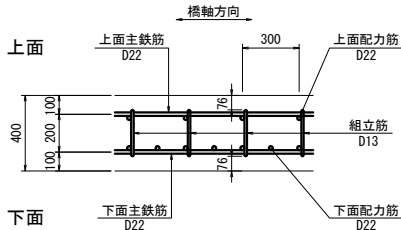
名称	仕様
踏掛版設計基準強度	24 N/mm2
踏掛版鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

A2橋台踏掛版配筋図(その1) S=1:50

平面図



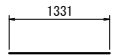
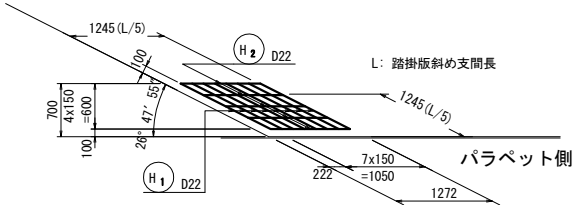
かぶり詳細図



鈍角部補強筋

上面

注) 斜方向主鉄筋(S4)の内側に配置すること。

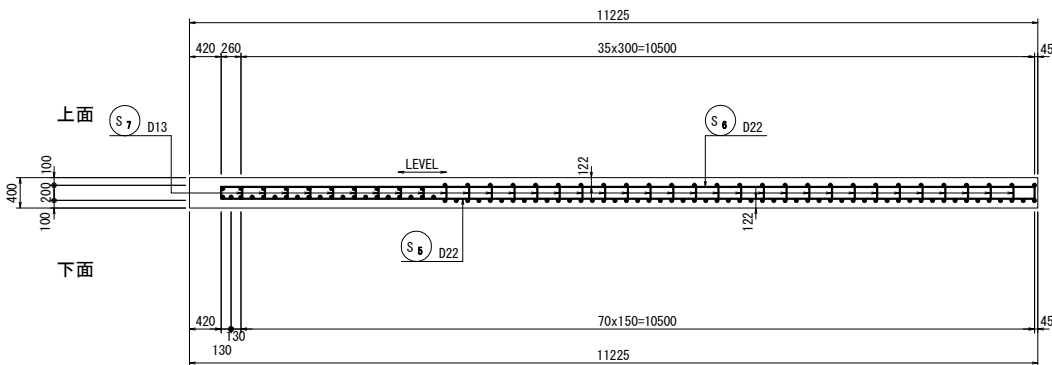


H1 8-D22 X 1330

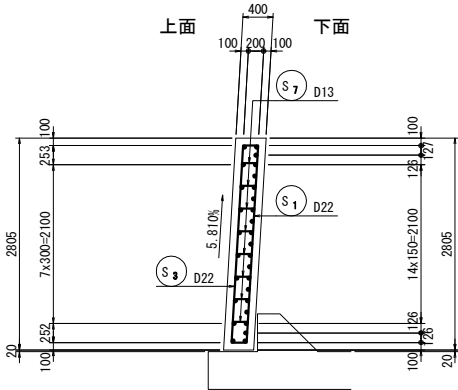


H2 5-D22 X 1050

2 - 2

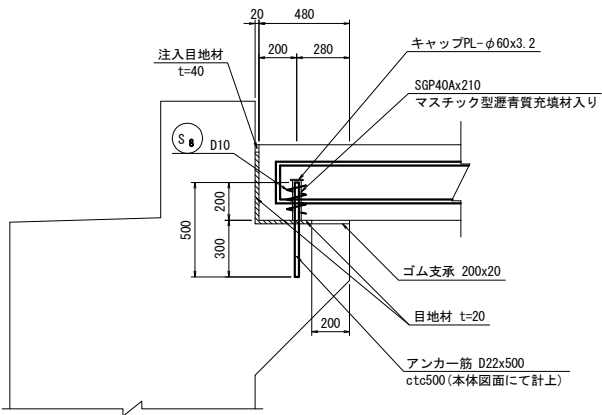


1 - 1



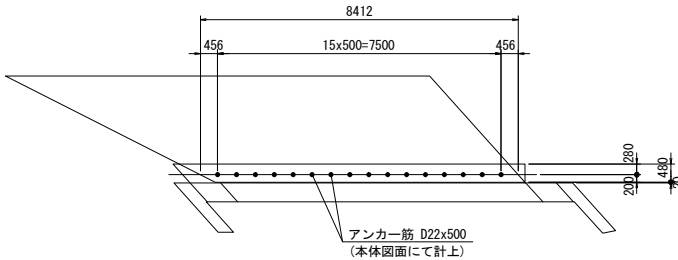
支承詳細図

S=1:20



アンカー筋配置図

S=1:100



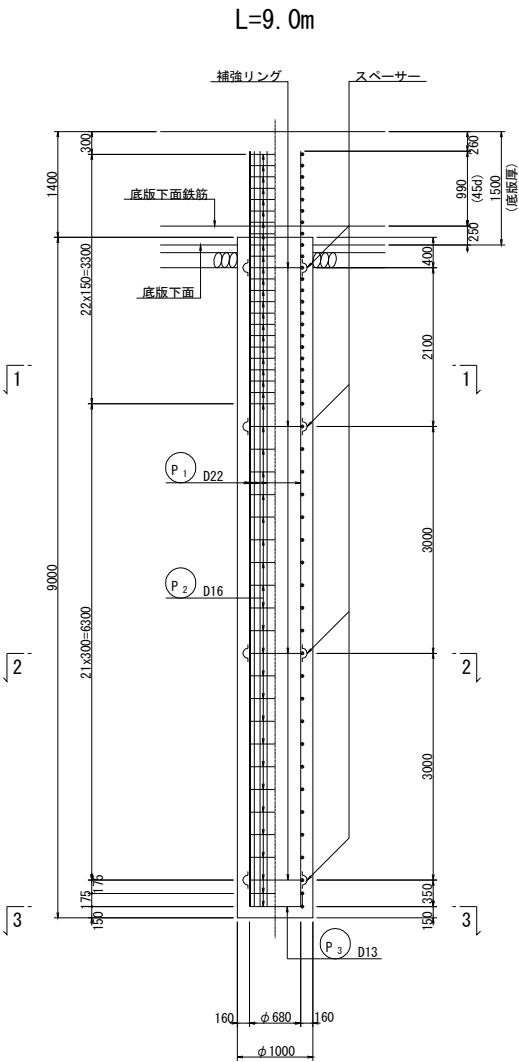
図面番号	29 / 34	縮 尺	図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	A2橋台場所打ち杭配筋図	番号	/
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草（豊原宅前）		
三 原 市			

工事番号 第4556号



基礎工設計条件

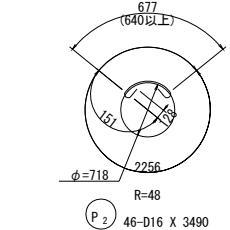
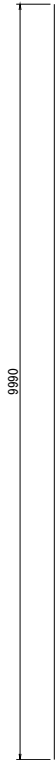
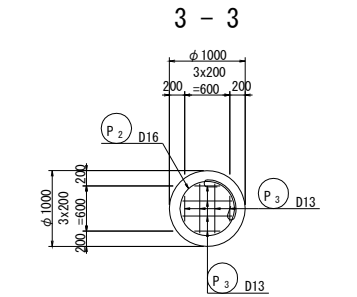
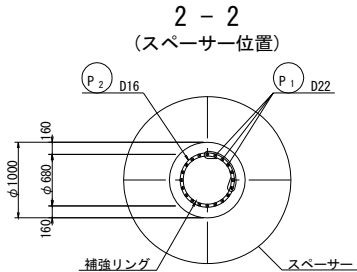
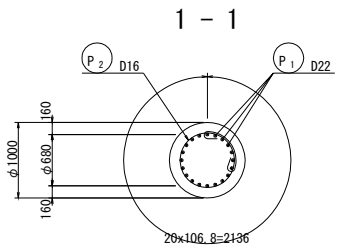
名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45 φ
鉄筋最大定尺長	12m



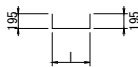
A2橋台場所打ち杭配筋図

S=1:50

注) 鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはいならない。



注) 継手部は高さ方向に千鳥状に配置すること。



8-D13 X 890 (平均長)

本数	l	L
4	339	730
4	659	1050
8		890

鉄筋質量表 (SD345)

(杭1本当り)

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D22	9990	20	3.04	30.37	607	
P 2	D16	3490	46	1.56	5.44	250	○
P 3	D13	890	8	0.995	0.89	7	(平均長)

864

杭1本当り		1基当り	
合 計	D22	607 kg	x 4 本 = 2428 kg
	D16	250 kg	x 4 本 = 1000 kg
	D13	7 kg	x 4 本 = 28 kg
総質量		864 kg	x 4 本 = 3456 kg

補強リング, 固定金具

(杭1本当り)

種別	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
FB 9 x 75	2067	4	5.30	10.96	44	補強リング
Uボルト D22用	-	80	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

スペーサー固定金具

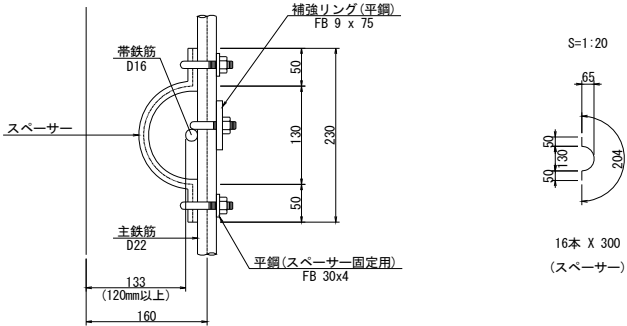
(杭1本当り)

種別	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
Uボルト D22用	-	32	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

※Uボルト規格
D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上
「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スペーサー詳細図

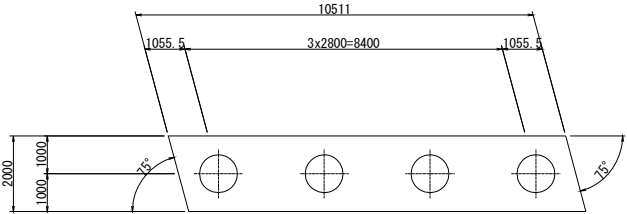
S=1:5



注) スペーサーは、1断面当り4箇所以上に配置する。
また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。

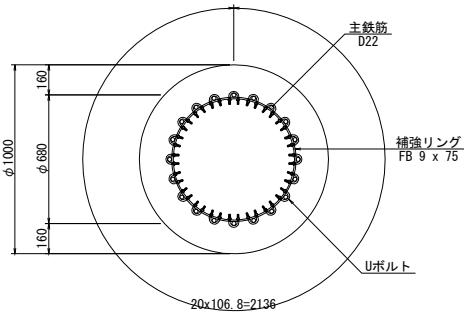
杭配置図

S=1:100



補強リング固定金具配置図

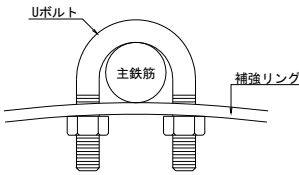
S=1:20



注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

固定金具詳細図

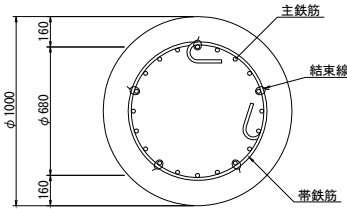
S=1:2



注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

主鉄筋, 帯鉄筋結束参考図

S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3〜4本おき程度に結束線等で固定する。

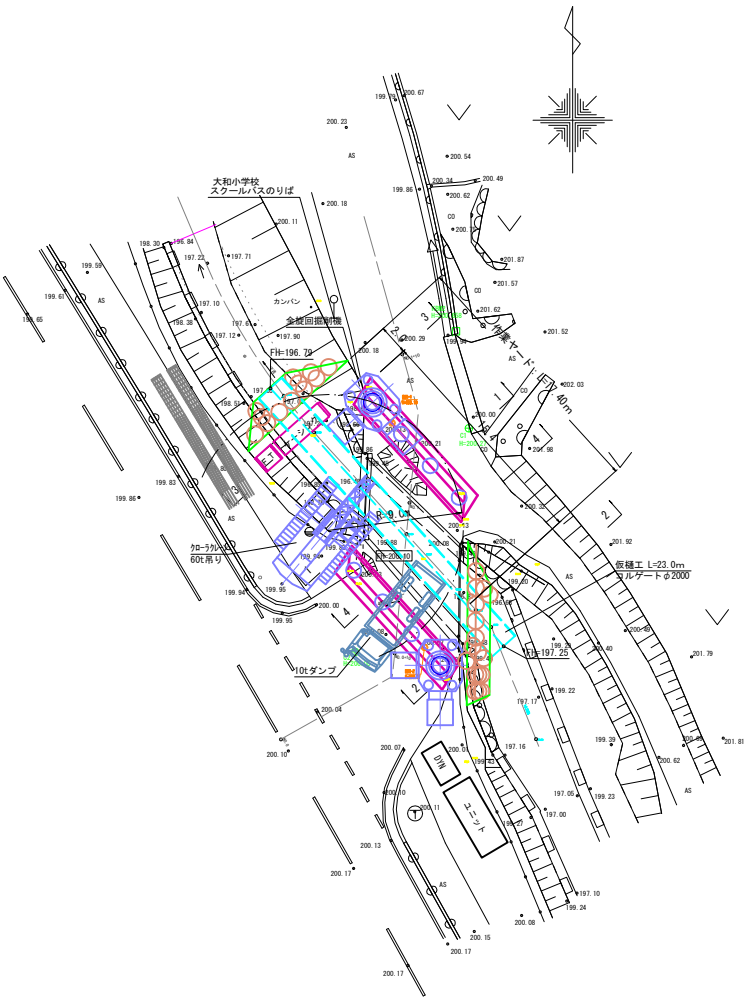
図面番号	30 / 35		図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	基礎工	施工計画図（参考図）	番号 /
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号

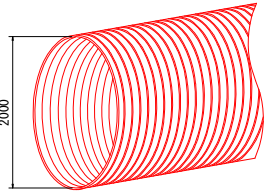


基礎工 施工計画図（参考図）

平 面 図 S=1/250

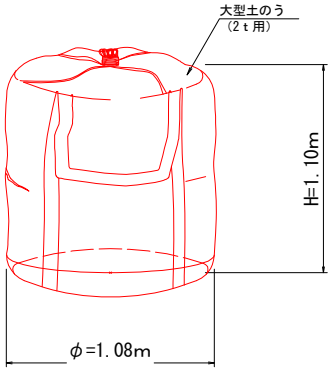


仮樋工 (D2200) S=1/20



1ヶ所当り			
種 別	規 格	数 量	備 考
仮樋管	コルゲート管 (2型) t=2.7mm	23.0 m	1/2ペーピング

大型土のう 正面図 S=1/20



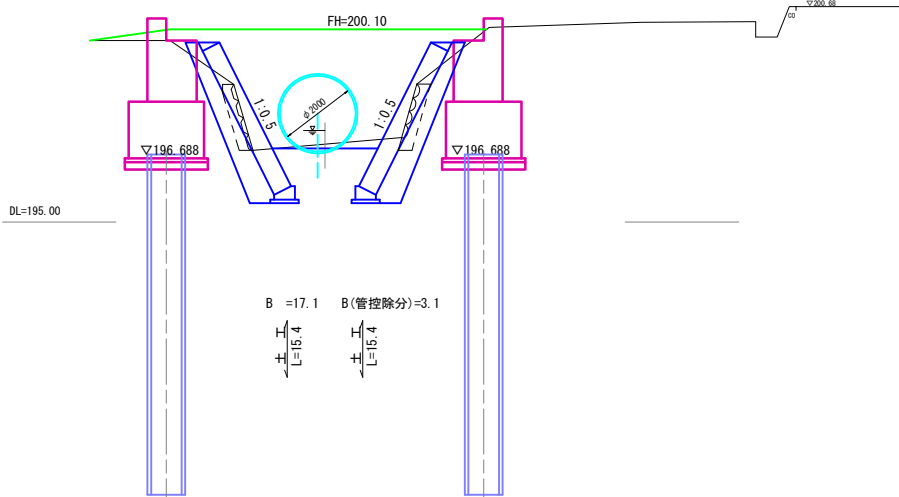
大型土のう		10個当り	
名 称	規 格	数 量	
大型土のう	φ1080xH1100	10 枚	
土 砂		10.07 m ³	

大型土のう=12個
B(管控除分)=3.1



3 - 3

GH=197.06
FH=196.95

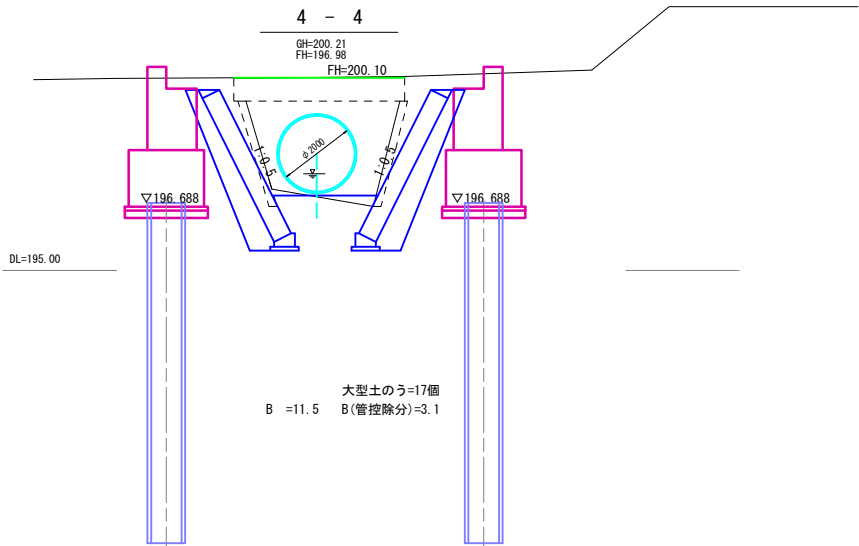


B =17.1 B(管控除分)=3.1



4 - 4

GH=200.21
FH=196.95

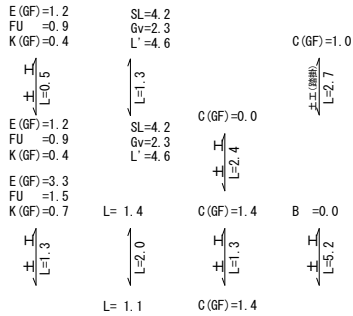


大型土のう=17個
B(管控除分)=3.1

B =11.5

図面番号	32 / 35		図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	附帯工	計画図	番号 /
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



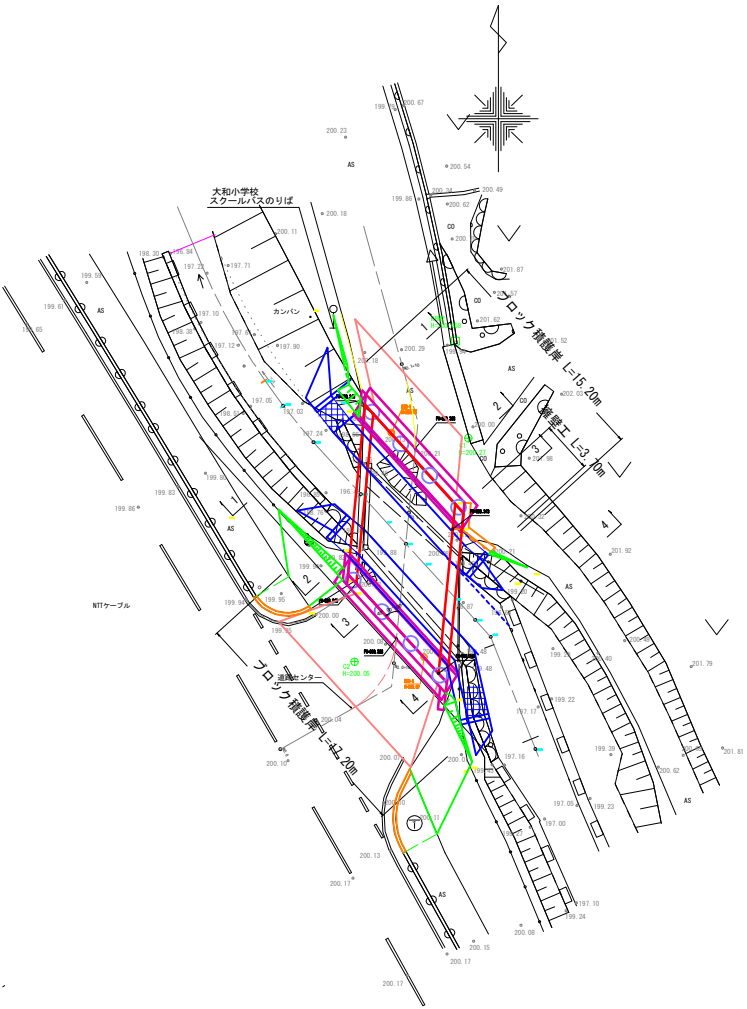
1 - 1

GH=197.06
FH=196.95

附帯工 計画図

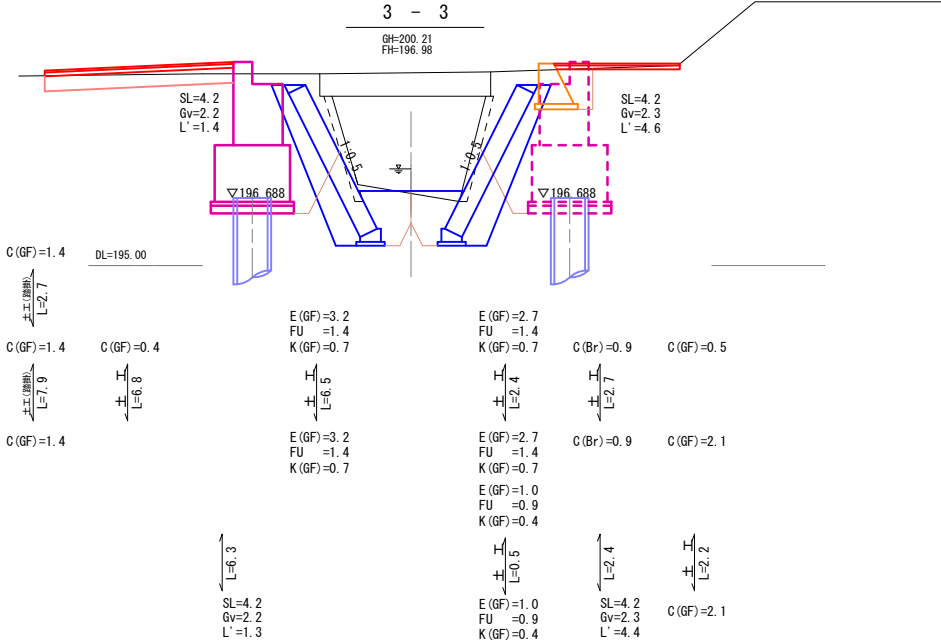
平面図

S=1/250



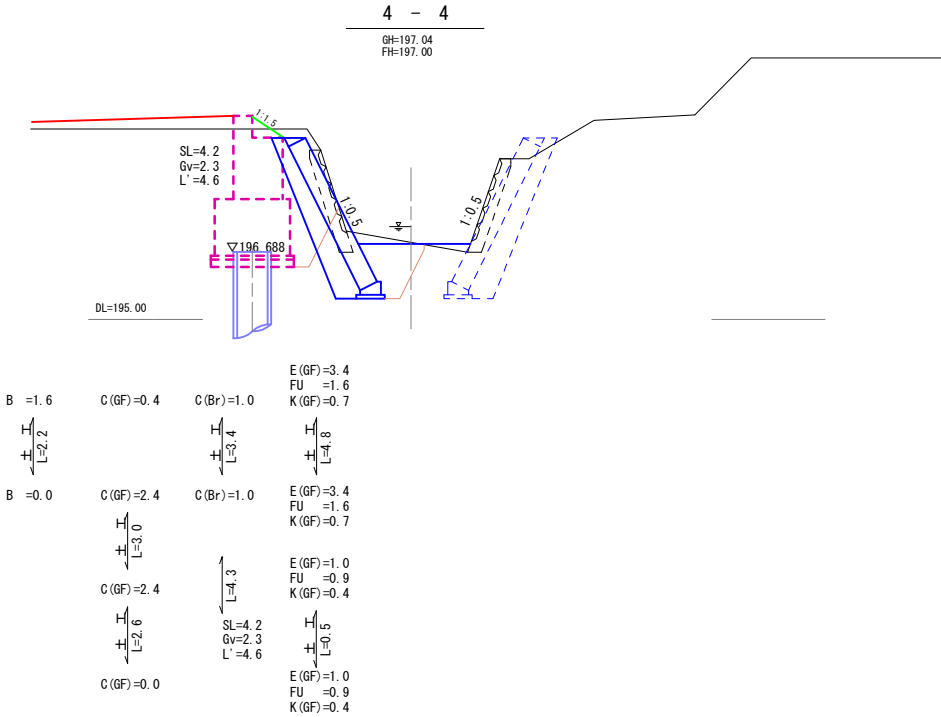
3 - 3

GH=200.21
FH=196.98



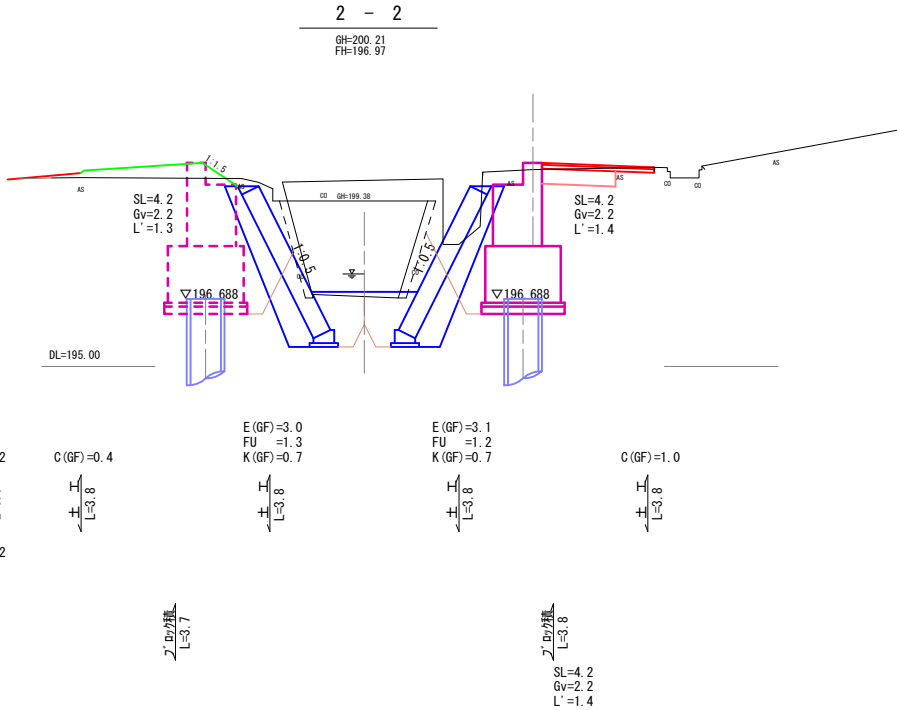
4 - 4

GH=197.04
FH=197.00



2 - 2

GH=200.21
FH=196.97



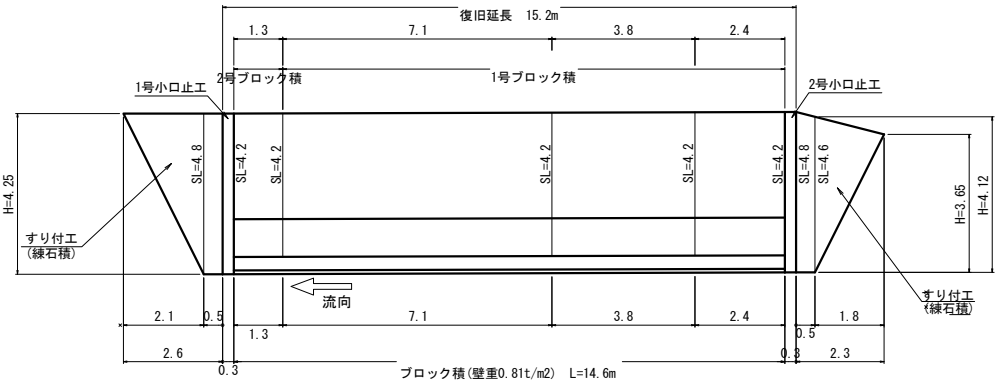
図面番号	33 / 35		図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	附帯工	構造図	番号 /
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



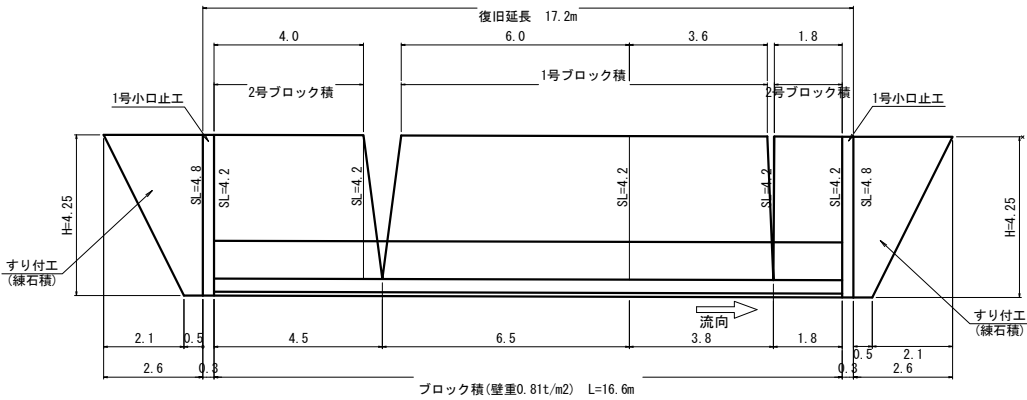
右岸展開図

S=1:100



左岸展開図

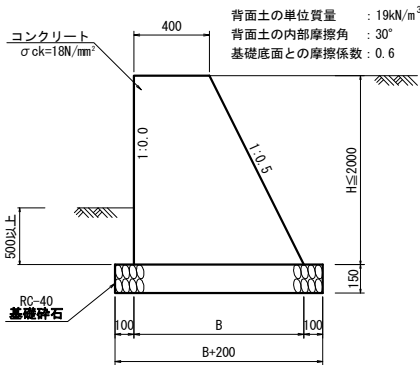
S=1:100



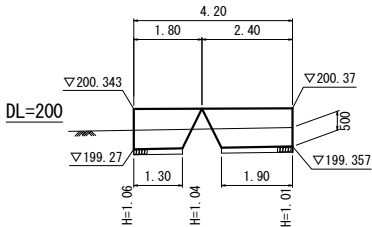
重力式擁壁

(GW15)

S=1/20

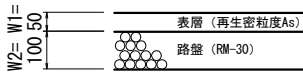


展開図



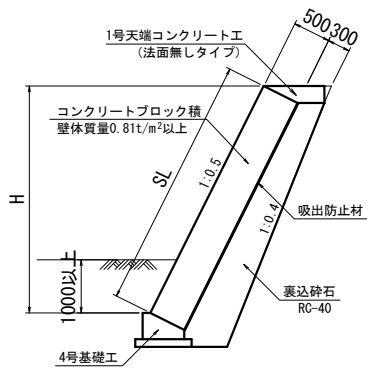
アスファルト舗装

S=1:10



1号ブロック積

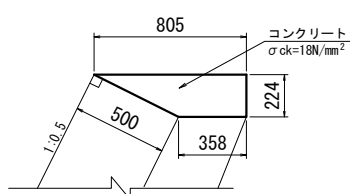
S=1:50



1号天端コンクリート

S=1:20

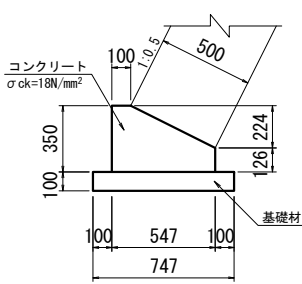
(法面無しタイプ)



10m当り	
種 別	数 量
コンクリート	1.303 m³
型 枠	2.24 m²

4 号 基 礎 工

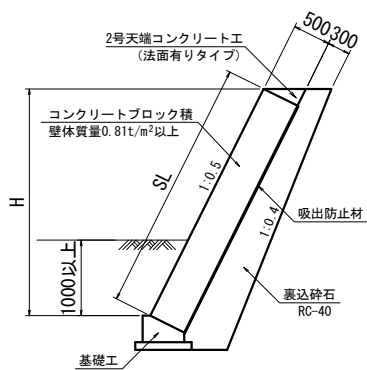
S=1:20



10m当り	
種 別	数 量
コンクリート	1.414 m³
型 枠	4.76 m²
基 礎 材	7.47 m²

2号ブロック積

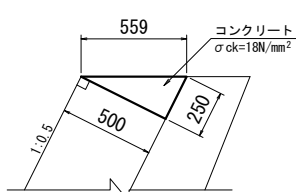
S=1:50



2号天端コンクリート

S=1:20

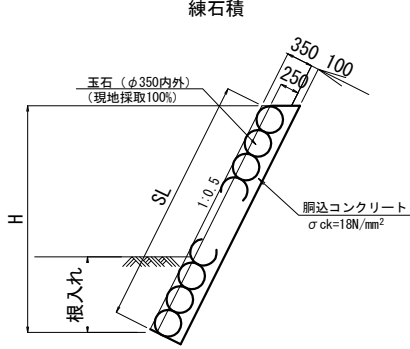
(法面有りタイプ)



10m当り	
種 別	数 量
コンクリート	0.625 m³
型 枠	2.50 m²

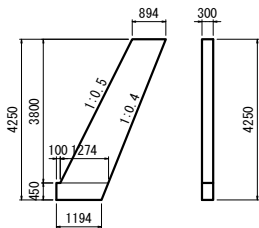
雑工 (すりつけ工)

S=1:50



1号小口止工

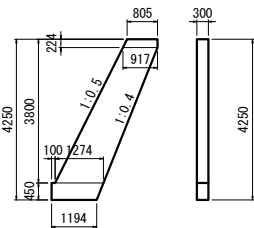
S=1:100



1箇所当り	
種 別	数 量
コンクリート	1.41 m³
型 枠	9.71 m²
化粧型枠	1.27 m²

2号小口止工

S=1:100



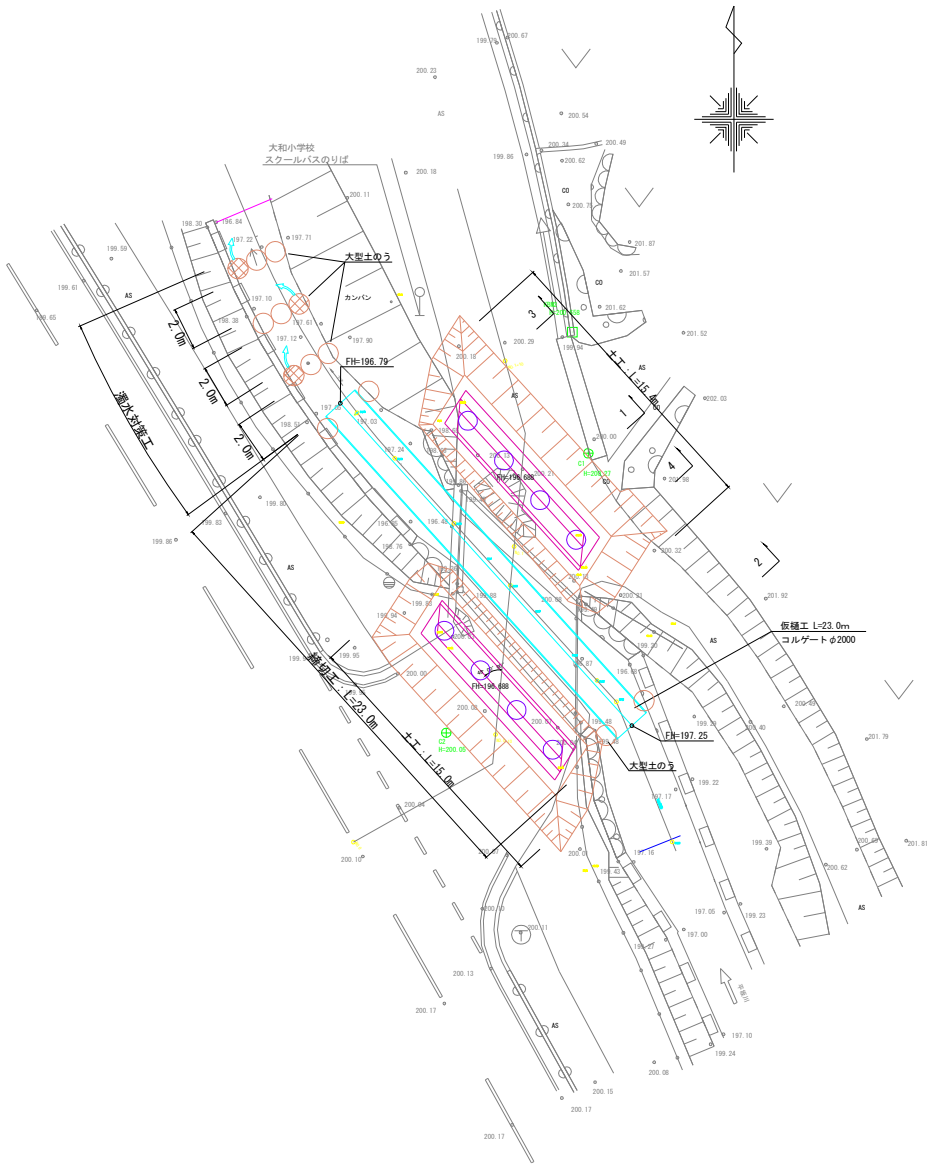
1箇所当り	
種 別	数 量
コンクリート	1.41 m³
型 枠	9.38 m²
化粧型枠	1.27 m²

図面番号	35 / 35		図 示
事業年度	令和2年度		
工 種	橋梁災害復旧工事		
種 別	締切・濁水対策計画図（参考図）	番号	／
名 称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三 原 市			

工事番号 第4556号



橋台施工時

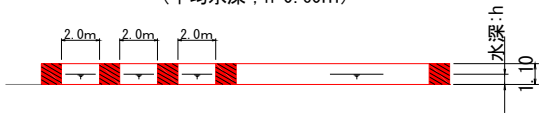


1. 仮護工による排水を継続した状態で、A 1、A 2橋台を施工する。

仮締切工・濁水対策工模式図

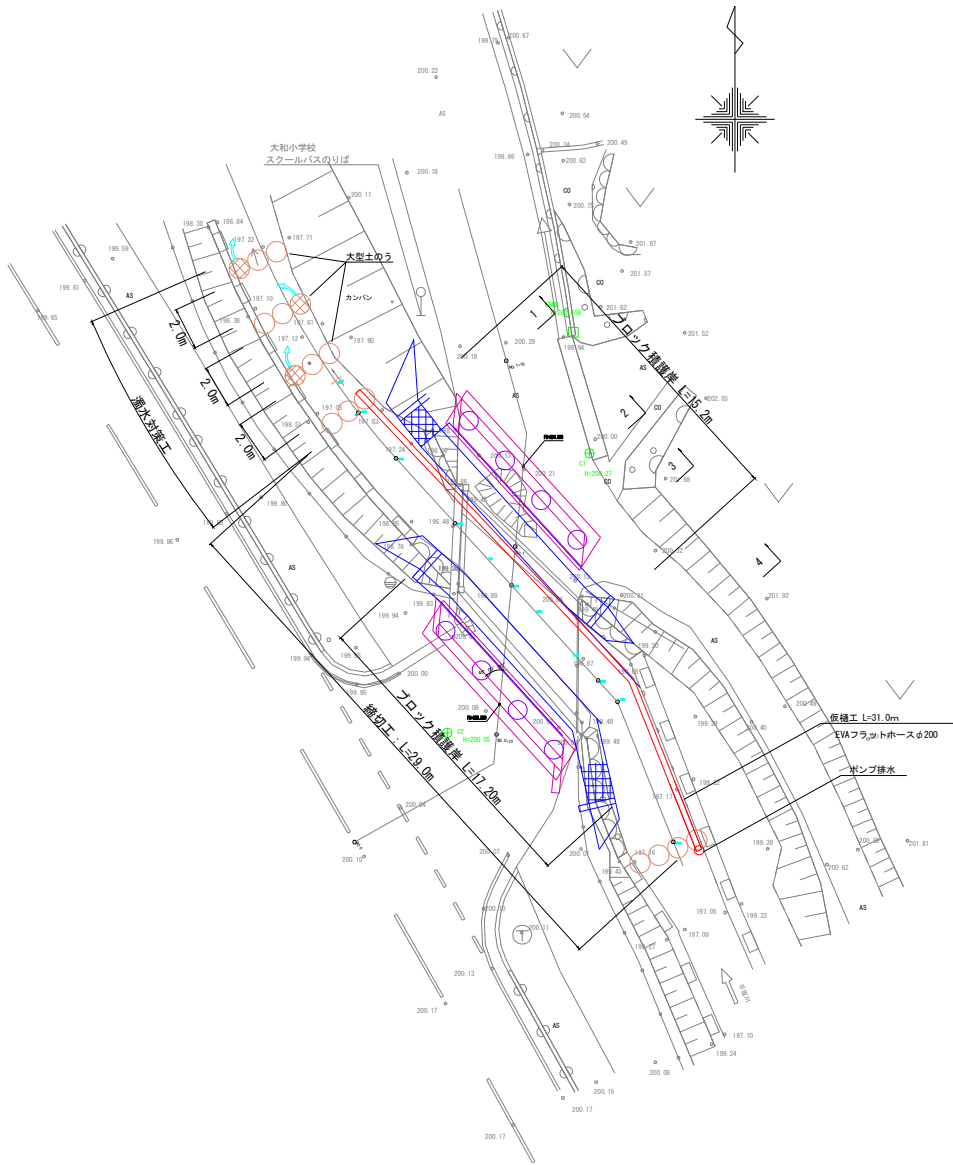
S=1/200

(河床幅3m未満；大型土のう使用)
(平均水深；h=0.60m)



種 別	橋台施工時	護岸施工時
仮締切工：大型土のう設置	4 個	7 個
仮締切工：仮護工（コルゲート管）	23.0 m	— m
仮締切工：仮護工（EVAフラットホース）	— m	31.0 m
濁水対策工：大型土のう設置	9 個	9 個

護岸施工時



1. 護岸工は、片岸づつの施工となるため、上下流を大型土のうで堰き止めたのち、ポンプ排水を稼働させて河道内水位を下げて行う。

参考資料

橋梁災害復旧工事（広畑橋）

広畑橋

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 48 三原市(大和) 00-02.06.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	02 河川・道路構造物工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
消費税率 (%)	10		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

広畑橋 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
広畑橋					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0111 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011101 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1E01110101 レベル4
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	7	m			SS000129 00
構造物取壊し工	7	m			単第0 -0001 表 Y1E011105 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 ブロック積み	1	式			Y1E01110501 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	4	m3			SDT00031 00
	4	m3			単第0 -0002 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	10	m3			SDT00031 00 単第0 -0002 表
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	15	m3			SDT00033 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	38	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	38	m2			SPK19040308 00 単第0 -0004 表
運搬処理工	1	式			Y1E011115 レベル3
殻運搬 無筋構造物 ブロック積み	4	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	4	m3			SPK19040148 00 単第0 -0005 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	10	m3			SPK19040148 00 単第0 -0005 表
殻運搬 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	15	m3			SPK19040148 00 単第0 -0005 表
殻運搬 アスファルト	6	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	6	m3			SPK19040148 00 単第0 -0006 表
殻処分 無筋構造物 ブロック積み	4	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻(無筋)	10	t			F9000000005 00

広畑橋 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	23	t			F9000000005 00
殻処分 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（有筋）	37	t			F9000000006 00
殻処分 アスファルト	6	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 アスファルト殻	13	t			F9000000004 00

広畑橋 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 ガードレール	1	回			Y1E01111503レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)	1	回			SPK19040419 00 単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(ヘビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	0.085	t			T100E005 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0203 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1E020303 レベル3
橋面防水 シート系防水	62	m2			Y1E02030301レベル4
橋面防水工(新設) シート系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	62	m2			SS000249 00 単第0 -0008 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水用導水管 φ18mm ステンレス製	37	m			TTPC00029 00
成形目地材 厚5mm×幅35mm (参考)セロシールSSテープ	37	m			TH007252 00
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm 2層	62	m2			Y1E02030409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	62	m2			SPK19040243 00 単第0 -0009 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	62	m2			SPK19040243 00 単第0 -0010 表
調整コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB	2	m3			Y1E03050204 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	2	m3			SPK19040150 00 単第0 -0011 表
踏掛版工	1	式			Y1E0206 レベル2

広畑橋 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
踏掛版工	1	式			Y1E020602 レベル3
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16～D25	21	m3			Y1E02060201 レベル4
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16～D25 鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有	21	m3			SPK19040252 00 単第0 -0012 表
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16～D25	11	m3			Y1E02060201 レベル4
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16～D25 鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有	11	m3			SPK19040252 00 単第0 -0013 表
コンクリート橋上部	1	式			Y1E04 レベル1
PC橋工	1	式			Y1E0403 レベル2
プレテンション桁製作工	1	式			Y1E040301 レベル3
プレテンション桁製作	8	本			Y1E04030101 レベル4

広畑橋 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 外桁G1，輸送費含む	1	本			F0000000001 00
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 中桁，輸送費含む	6	本			F0000000002 00
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 外桁G8，輸送費含む	1	本			F0000000003 00
支承工	1	式			Y1E040305 レベル3
ゴム支承 製品厚23mm，te10mm，n2層	18	m			Y1E04030501 レベル4
ゴム支承 Aタイプ据付 プレテンション床版橋用簡易タイプ	18	m			S3070045 00 単第0 -0014 表
ゴム支承(パッド型)S-1 製品厚23mm，te10mm，n2層 平面寸法(150mm×1000mm)	18	枚(m)			T2370201 00
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.4	m3			T2021 00

広畑橋 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防蝕アンカー装置	20	組			Y4999 レベル4
防蝕アンカー装置 F38D*780 ST-SGN12	10	組			F0000000401 00
防蝕アンカー装置 M25D*560 ST-SGN12	10	組			F0000000402 00
異形棒鋼<JISG3112> SD295A,D10 単位質量0.56kg/m	110	kg			T0173 00
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.1	m3			T2021 00
架設工(クレーン架設)	1	式			Y1E040306 レベル3
桁架設 プレテンションP C単純床版橋B S - 8	8	本			Y1E04030602 レベル4
橋台背面からのP C桁架設工 プレテンションP C単純床版橋B S - 8 桁質量6.2 t	8	本			V3322 00
床版・横組工	1	式			単第0 -0015 表 Y1E040308 レベル3

広畑橋 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 30-12-20N	2	m3			Y1E04030802レベル4
コンクリート工 コンクリートポンプ車 ブーム打設 プレテンション床版桁	2	m3			S3234 00 単第0 -0016 表
PCケーブル プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)	78	m			Y1E04030803レベル4
P C 工 プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)	78	m			S3240 00 単第0 -0018 表
緊張 1S17.8	12	ケーブル			Y1E04030804レベル4
緊張工 390kN (1S17.8)	12	本			S3316 00 単第0 -0019 表
CCLグリップ(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8)	24	個			T2531 00
アンカープレート(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8),斜角70度以上 スリーブ無(後付け用)	24	個			TH005326 00
機械器具損料	1	工事			S3246 00 単第0 -0020 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
張出床版工					Y1E040308 レベル3
	1	式			
鉄筋 SD345_D16 ~ D25					Y1E04030801 レベル4
	2.00	t			
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	2.00	t			単第0 -0021 表
鉄筋 SD345_D13					Y1E04030801 レベル4
	0.14	t			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	0.14	t			単第0 -0022 表
コンクリート 24-12-25(20)BB					Y1E04030802 レベル4
	10	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設					SPK19040150 00
	10	m3			単第0 -0023 表
型枠 一般型枠					Y1E01050505 レベル4
	35	m2			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK19040152 00
	35	m2			単第0 -0024 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
パイプサポート支保工 f<=40(t<=120)	70	空m3			Y1E04030805 レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	70	空m3			S0370 00 単第0 -0025 表
橋梁付属物工	1	式			Y1E0411 レベル2
伸縮装置工	1	式			Y1E041101 レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置 t=20mm	18.1	m			Y1E04110101 レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	18.1	m			SS000199 00 単第0 -0026 表
プロフジョイント NII-20(車道用) 伸縮量20mm	18.1	m			TH006030 00
シール材	1	L			F0000000203 00
排水装置工	1	式			Y1E041102 レベル3

広畑橋 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水樹 STKR400 目皿付	2	箇所			Y1E04110201レベル4
排水樹 橋梁用排水樹(各種)	2	箇所			SPK19040296 00 単第0 -0027 表
橋梁用排水部品 排水樹 STKR100*50*H=728	2	本			F0000000110 00
排水管 VP40	7	m			Y1E04110202レベル4
橋梁_排水管設置 VP管	7	m			SPK19040417 00 単第0 -0028 表
橋梁用排水部品 排水管VP40	4	本			F0000000108 00
橋梁用排水部品 排水キャップ φ38.1*80	4	個			F0000000111 00
排水管 STKR400	3	m			Y1E04110202レベル4
橋梁_排水管設置 鋼管	3	m			SPK19040417 00 単第0 -0029 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用排水部品 角型鋼管 □100*50*2.3 L=1350 (丸鋼付き)	2	本			F0000000109 00
地覆工	1	式			Y1E041103 レベル3
場所打地覆 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	5	m3			Y1E03060401 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	5	m3			SPK19040150 00 単第0 -0030 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	25	m2			SPK19040152 00 単第0 -0024 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t以上	0.55	t			SS000099 00 単第0 -0022 表
橋梁用防護柵工	1	式			Y1E041104 レベル3
橋梁用防護柵	21	m			Y1E03060501 レベル4
橋梁用防護柵 材料費 Gr-C-2B-5 加工費 , アンカーボルト含む	21	m			F0000000301 00

広畑橋 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用防護柵 施工費 Gr-C-2B-5 ペープレート固定 , アンカーセット含む	21	m			F0000000302 00
銘板工	1	式			Y1E041107 レベル3
銘板 橋名板 300×150×15	4	枚			Y1E04110701レベル4
橋名板取付 橋名板 300×150×15	4	箇所			SPK19040297 00 単第0 -0031 表
銘板 橋歴板 300×200×13	1	枚			Y1E04110701レベル4
橋名板取付 橋歴板 300×200×13	1	箇所			SPK19040297 00 単第0 -0032 表
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
橋台工	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3

広畑橋 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	410	m3			Y1E05050102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	410	m3			SPK19040015 00 単第0 -0033 表
埋戻し 土砂	230	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	230	m3			SPK19040019 00 単第0 -0034 表
基面整正	34	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	34	m2			SPK19040017 00 単第0 -0035 表
土砂等運搬 土砂	210	m3			Y1E05050111レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	210	m3			SPK19040002 00 単第0 -0036 表
土砂等運搬 軟岩	8	m3			Y1E05050111レベル4

広畑橋 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	8	m3			SPK19040002 00 単第0 -0037 表
残土等処分	210	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	210	m3			F9000000001 00
残土等処分	8	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 軟岩	8	m3			F9000000003 00
場所打杭工	1	式			Y1E050503 レベル3
場所打杭 φ1000 L=8.0m	4	本			Y1E05050301レベル4

広畑橋 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 1 . 5 m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 00 単第0 -0038 表
杭頭処理工	4	本			S0385 00 単第0 -0042 表
鉄筋工 SD345 D16 ~ D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	3.10	t			SS000099 00 単第0 -0043 表
鉄筋工 SD345 D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			SS000099 00 単第0 -0044 表
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	240	個			F0000001001 00
場所打杭 φ1000 L=9.0m	4	本			Y1E05050301レベル4
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 2 . 5 m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 00 単第0 -0045 表
杭頭処理工	4	本			S0385 00 単第0 -0042 表
鉄筋工 SD345 D16 ~ D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	3.43	t			SS000099 00 単第0 -0043 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345 D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			SS000099 00 単第0 -0044 表
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	320	個			F0000001001 00
積込(ルーズ) 土砂	70	m3			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	70	m3			SPK19040007 00 単第0 -0046 表
積込(ルーズ) 軟岩	8	m3			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	8	m3			SPK19040007 00 単第0 -0046 表
殻運搬 無筋構造物(杭頭処理)	7	m3			Y1E05050307レベル4
積込(コンクリート殻)	7	m3			SPK19040115 00 単第0 -0047 表
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 D1D区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	7	m3			SPK19040148 00 単第0 -0005 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）					F9000000005 00
	17	t			
橋台躯体工(構造物単位) A1					Y1E050506 レベル3
	1	式			
逆T式橋台 50m3以上140m3未満（H5m未満） A1					Y1E05050601 レベル4
	57	m3			
逆T式橋台 50m3以上140m3未満（H5m未満） 24-12-25(20) BB					S3076 00
	57	m3			単第0 -0048 表
鉄筋 SD345_D16～D25					Y1E05050602 レベル4
	2.30	t			
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	2.30	t			単第0 -0050 表
鉄筋 SD345_D13					Y1E05050602 レベル4
	0.29	t			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	0.29	t			単第0 -0051 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形型枠 円形紙管 150×3.5	5	m			Y1E05050705レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	5	m			S3020023 00 単第0 -0052 表
橋台躯体工(構造物単位) A2	1	式			Y1E050506 レベル3
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) A2	57	m3			Y1E05050601レベル4
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) 24-12-25(20) BB	57	m3			S3076 00 単第0 -0048 表
鉄筋 SD345_D16～D25	2.23	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	2.23	t			SS000099 00 単第0 -0050 表
鉄筋 SD345_D13	0.28	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.28	t			SS000099 00 単第0 -0051 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形型枠 円形紙管 125×3.1	3	m			Y1E05050705 レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 125×3.1	3	m			S3020023 00 単第0 -0053 表
仮設工	1	式			Y1E0512 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E051204 レベル3
締切盛土 施工幅員4.0m以上	200	m3			Y1E05120421 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	200	m3			SPK19040004 00 単第0 -0054 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	270	m3			TH010194 00
締切盛土撤去	200	m3			Y1E05120422 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	200	m3			SPK19040001 00 単第0 -0055 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	200	m3			SPK19040002 00 単第0 -0036 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	200	m3			F9000000001 00
土のう	29	袋			Y1E05120419レベル4
大型土のう製作	29	袋			SHD10007 00 単第0 -0056 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	30	m3			TH010194 00
大型土のう設置 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10009 00 単第0 -0058 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10011 00 単第0 -0060 表
仮設護岸工 土のう	29	袋			Y1E05120419レベル4

広畑橋 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう設置 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10009 00 単第0 -0058 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10011 00 単第0 -0060 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	20	m3			SPK19040002 00 単第0 -0036 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	20	m3			F9000000001 00
水替工	1	式			Y1E051206 レベル3
ポンプ排水 排水量 0以上40未満 (m3/h)	76	日			Y1E05120601レベル4
ポンプ設置・撤去	2	箇所			SHD10037 00 単第0 -0062 表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	76	日			S1050031 00 単第0 -0064 表

広畑橋 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮水路工					Y1E051208 レベル3
	1	式			
コルゲートパイプ 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm					Y1E05120802レベル4
	23	m			
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm					SPK19040098 00
	23	m			単第0 -0067 表
コルゲートパイプベーパーピング費 1/2ベーパーピング					F9000000007 00
	23	m			
交通管理工					Y1E051221 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E05122101レベル4
	152	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	152	人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

広畑橋 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
重建設機械分解組立輸送費					YZZ04001003 レベル4
	2	回			
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下					S8115 00
	1	回			単第0 -0068 表
重建設機械分解組立輸送 オールケーシング掘削機 スキッド式					S8115 00
	1	回			単第0 -0069 表
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	4.55	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 23.4km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0071 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

広畑橋 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....		率補正率.....			率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

広畑橋 内訳表

頁0 -0029

[illegible]

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大和町2号線（平坂川）					X2000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					Y1A01010101 レベル4
	60	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK19040001 00
	60	m3			単第0 -0055 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					Y1A01010301 レベル4
	3	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK19040004 00
	3	m3			単第0 -0074 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			Y1A01010302レベル4
路床盛土 平均幅員2.5m未満	3	m3			SPK19040005 00 単第0 -0075 表
法面整形工	1	式			Y1A010106 レベル3
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	70	m2			Y1A01010601レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	70	m2			SPK19040030 00 単第0 -0076 表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	9	m2			Y1A01010602レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	9	m2			SPK19040030 00 単第0 -0077 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂	100	m3			Y1A01010802レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0032

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	100	m3			SPK19040002 00 単第0 -0036 表
残土等処分	100	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	100	m3			F9000000001 00
法覆護岸工	1	式			Y1A0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010601 レベル3
床掘り 土砂	100	m3			Y1A01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK19040015 00 単第0 -0078 表
埋戻し 土砂	50	m3			Y1A01060103レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0033

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	50	m3			SPK19040007 00 単第0 -0079 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1A010602 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB H350-B550	43	m			Y1A01060201 レベル4
基礎コンクリート H350-B550	43	m			V19040056 00 単第0 -0080 表
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長50cm	129	m2			Y1A01060206 レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長50cm	129	m2			SPK19040044 00 単第0 -0082 表
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック 割ぐり石 150～50mm	34	m3			SPK19040052 00 単第0 -0083 表
胴込・裏込材(碎石) RC-40	69	m3			Y1A01060208 レベル4
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック RC-40	69	m3			SPK19040052 00 単第0 -0084 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0034

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	129	m2			Y1A01060209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	129	m2			SPK19040054 00 単第0 -0085 表
天端コンクリート 18-8-40BB 1号	23	m			Y1A01060213レベル4
1号天端コンクリート 法面無しタイプ	23	m			V190400571 00 単第0 -0086 表
天端コンクリート 18-8-40BB 2号	7	m			Y1A01060213レベル4
2号天端コンクリート 法面有りタイプ	7	m			V190400572 00 単第0 -0088 表
小口止コンクリート 18-8-40BB	4	箇所			Y1A01060214レベル4
1号小口止工 B=0.300,H=4.250	3	箇所			V0001 00 単第0 -0089 表
2号小口止工 B=0.300,H=4.250	1	箇所			V0002 00 単第0 -0092 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0035

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積(張)工	1	式			Y1A010610 レベル3
石積 玉石	29	m2			Y1A01061005 レベル4
練石積 控35cm	29	m2			V0003 00 単第0 -0093 表
植生工	1	式			Y1A010614 レベル3
張芝 張芝 幅100cm ワラ付	9	m2			Y1A01061403 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	9	m2			SPK19040038 00 単第0 -0096 表
擁壁護岸工	1	式			Y1A0107 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1A010702 レベル3
重力式擁壁	3	m3			Y1A01070202 レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0036

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	3	m3			SPK19040070 00 単第0 -0097 表
付帯道路工	1	式			Y1A0110 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1A011005 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	148	m2			Y1A01100503 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	148	m2			SPK19040236 00 単第0 -0098 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	148	m2			Y1A01100509 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	148	m2			SPK19040243 00 単第0 -0099 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 M-30	13	m2			Y1A01100504 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 M-30	13	m2			SPK19040237 00 単第0 -0100 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0037

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	13	m2			Y1A01100510レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	13	m2			SPK19040246 00 単第0 -0101 表
構造物撤去工	1	式			Y1A0113 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011305 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	7	m3			Y1A01130501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	7	m3			SDT00031 00 単第0 -0002 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	190	m2			Y1A01130503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	190	m2			SPK19040308 00 単第0 -0004 表
運搬処理工	1	式			Y1A011315 レベル3

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0038

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 アスファルト	10	m3			Y1A01131501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	10	m3			SPK19040148 00 単第0 -0006 表
殻運搬 無筋構造物	7	m3			Y1A01131501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	7	m3			SPK19040148 00 単第0 -0005 表
殻処分 アスファルト	10	m3			Y1A01131502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 アスファルト殻	23	t			F9000000004 00
殻処分 無筋構造物	7	m3			Y1A01131502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0039

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 コンクリート殻（無筋）	17	t			F9000000005 00
仮設工	1	式			Y1A0114 レベル2
交通管理工	1	式			Y1A011421 レベル3
交通誘導警備員	38	人			Y1A01142101 レベル4
交通誘導警備員B	38	人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0040

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....		率補正率.....			率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

大和町2号線（平坂川） 内訳表

頁0 -0041

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

防護柵設置工(Gr) レール撤去
路側用 A・B・C種(旧 Ap・Bp・Cp種)

SS000129

单第0 -0001 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

单第0 -0002 表

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

单第0 -0003 表

1

m3 当り

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 10.10% 労務構成比: 81.87% 材料構成比: 8.03% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040308 障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0004 表

1 m2 当り
標準単価: 160.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 障害無し 舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0 -0046

殻運搬

SPK19040148

単第0 -0005 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込

DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90%

労務構成比: 36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)		36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用			B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版

機械構成比: 48.90%

労務構成比: 36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

SPK19040148

運搬距離11.5km以下(6.5km超)

単第0 -0006 表

1

標準単価:

m3

当り

3,166.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0048

現場発生品・支給品運搬
クレーン装置付2t級2t吊
機械構成比: 13.51% 労務構成比: 81.58% 材料構成比: 4.91% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040419
片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

単第0 -0007 表
1
標準単価: 7,317.80000
回 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	13.51%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 クレーン装置付2t級2t吊 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

頁0 -0049

橋面防水工(新設) シート系防水
アスファルト系 [規]200m2未満

SS000249

单第0 -0008 表

1

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.60% 労務構成比: 9.61% 材料構成比: 88.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040243
1層当り平均仕上厚40mm

単第0 -0009 表

1
標準単価: 1,440.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m	1.08%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0051

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.60%

労務構成比: 9.61%

SPK19040243

1層当り平均仕上厚40mm

材料構成比: 88.79%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m2 当り
1,440.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	88.24%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.64% 労務構成比: 9.72% 材料構成比: 88.64% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040243
1層当り平均仕上厚40mm

単第0 -0010 表

1
標準単価: 1,485.50000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0053

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.64% 労務構成比: 9.72% 材料構成比: 88.64% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040243
1層当り平均仕上厚40mm

単第0 -0010 表

1
標準単価: 1,485.50000

m2 当り
1,485.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	85.53%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.56%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=40 E=1 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-4 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0054

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.82% 材料構成比: 68.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 21,821.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0055

踏掛版

24-12-25(20)BB SD345 D16～D25

鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有

単第0 -0012 表

1

m3

当り

機械構成比: 2.19%

労務構成比: 15.42%

材料構成比: 61.44%

市場単価構成比: 20.95%

標準単価: 47,592.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	2.17%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	3.72%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	1.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	30.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16～25	24.02%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0072 TTPT00001

施工単価表

踏掛版

24-12-25(20)BB SD345 D16 ~ D25

SPK19040252

鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有

単第0 -0012 表

1

標準単価:

47,592.00000

m3

当り

機械構成比: 2.19%

労務構成比: 15.42%

材料構成比: 61.44%

市場単価構成比: 20.95%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム-SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層厚10mm		2.71%		ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム-SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層厚10mm			TTPC00032 TTPT00032
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.44%		軽油1.2号パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物		20.95%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-			TSPC00001 TSPT00001
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=1 F=1	24-12-25(20)BB ゴム支承有り -			B=4 D=3	鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満 SD345 D16 ~ D25		

施工単価表

頁0 -0057

踏掛版

SPK19040252

単第0 -0013 表

24-12-25(20)BB SD345 D16～D25

鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有

1

m3 当り

機械構成比: 1.84% 労務構成比: 13.07% 材料構成比: 60.23% 市場単価構成比: 24.86% 標準単価: 56,155.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.83%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	3.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	1.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16～25	28.58%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0072 TTPT00001
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	25.49%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343

施工単価表

踏掛版

24-12-25(20)BB SD345 D16 ~ D25

SPK19040252

鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有

単第0 -0013 表

1

標準単価:

m3

当り

56,155.00000

機械構成比: 1.84%

労務構成比: 13.07%

材料構成比: 60.23%

市場単価構成比: 24.86%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム-SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層厚10mm		2.29%		ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム-SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層厚10mm			TTPC00032 TTPT00032
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.37%		軽油1.2号パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物		24.86%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-			TSPC00001 TSPT00001
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=1 F=1	24-12-25(20)BB ゴム支承有り -			B=7 D=3	鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満 SD345 D16 ~ D25		

施工単価表

ゴム支承 Aタイプ据付
プレテンション床版橋用簡易タイプ

S3070045

単第0 -0014 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.000	人			
橋りょう特殊工	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
材料別途	10.000				
諸雑費	4	%			支承幅(m) × 10m #09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9999999999 ゴム支承【登録単価CODE】(m)			B=0	無収縮モルタル量(m3/10m)	

施工単価表

頁0 -0060

橋台背面からのPC桁架設工 プレテンションPC単純床版橋BS-8

V3322

桁質量6.2 t

单第0 -0015 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

コンクリート工		S3234	単第0 -0016 表			10	m3	当り
コンクリートポンプ車 ブーム打設		プレテンション床版桁						
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
橋りょう世話役		1.600	人					
特殊作業員		1.700	人					
型わく工		2.500	人					
普通作業員		3.900	人					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)		10.500	m3			10*1.05		
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式 9 0 ~ 1 1 0 m3		1.500	時間			単第0-0017 表		
諸雑費		10	%			#09		
*** 合計 ***		10	m3					
*** 単位当たり ***		1	m3					
A=1 C=2 E=2	ブーム打設 30-12-20(25)N プレテンション床版桁			B=0 D=1 H=1	30mを超える部分の圧送管延長 (m) 一般養生 小型車割増なし			

施工単価表

頁0 -0062

コンクリートポンプ車運転
トラック架装ブーム式 90～110m³

S9231

单第0 -0017 表

1

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

P C 工
プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)

S3240

単第0 -0018 表

100
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.700	人			
橋りょう特殊工	2.200	人			
普通作業員	1.300	人			
PC鋼より線<JISG3536>SWPR19 19本より線, φ17.8 参考質量1.652kg/m	173.460	kg			165.2*1.05
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)			B=165.2	P C ケーブル設計数量 (単位 : kg / 100m)	

施工単価表

緊張工
390kN (1S17.8)

S3316

単第0 -0019 表

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.400	人			
橋りょう特殊工	1.200	人			
普通作業員	0.600	人			
材料別途	12.000				
材料別途	12.000	%			
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=2 390kN (1S17.8) C=9999999999 【F】定着装置 (緊張側)(組) E=9999999999 【F】定着装置 (固定側)(組)			B=12 定着装置(緊張側)数量(組/10本) D=12 定着装置(固定側)数量(組/10本)		

施工単価表

頁0 -0065

機械器具損料

S3246

单第0 -0020 表

1

工事 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

鉄筋工

SD345 D16 ~ D25

SS000099

一般構造物 [規]10t以上

单第0 -0021 表

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

单第0 -0022 表

一般構造物 [規]10t以上

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 37.76% 材料構成比: 57.46% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 26,831.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0069

コンクリート

SPK19040150

单第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78% 勞務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

26,831.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK19040152
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1
標準単価:

m2 当り
8,254.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

支保工		S0370		単第0 -0025 表		100		空m3		当り	
パイプサポート支保		f<=40(t<=120)									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
土木一般世話役		2.600	人								
型わく工		4.700	人								
とび工		2.200	人								
普通作業員		5.100	人								
諸雑費		15	%			#09					
* * * 合計 * * *		100	空m3								
* * * 単位当たり * * *		1	空m3								
A=1	パイプサポート支保			B=1	f<=40(t<=120)						

施工単価表

頁0 -0072

伸縮継手装置設置工(新設)

SS000199

单第0 -0026 表

普通型

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

排水柵
橋梁用排水柵(各種)
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.03% 材料構成比: 88.97% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040296

単第0 -0027 表

1
標準単価:

箇所 当り
95,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
材料別途	88.97%		橋梁用排水柵 鋼桁用Aタイプ 首下265 FC250本体		F9999999999 TTPT00209
積算単価			積算単価		EP001
A=2 橋梁用排水柵(各種)			B=9999999999 【F】橋梁用排水柵(箇所)		

施工単価表

橋梁_排水管設置

SPK19040417

単第0 -0028 表

VP管

機械構成比:0.00%

労務構成比:100.00%

材料構成比:0.00%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:1

備考:4,026.00000

当り:m

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	51.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	30.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=1VP管					

施工単価表

橋梁_排水管設置
鋼管

SPK19040417

単第0 -0029 表

1
m 当り
標準単価： 7,090.00000

機械構成比： 30.40% 労務構成比： 69.60% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	30.40%		トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]4.9t吊		KTPC00024 KTPT00024
特殊作業員	36.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 鋼管					

施工単価表

頁0 -0076

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0030 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.82% 材料構成比: 68.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 21,821.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0077

橋名板取付

SPK19040297

单第0 -0031 表

1

箇所 当り

橋名板 300 × 150 × 15

機械構成比: 0.00%

勞務構成比: 7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,428.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

橋名板取付

SPK19040297

单第0 -0032 表

1

箇所 当り

橋歷板 300 × 200 × 13

機械構成比: 0.00%

勞務構成比：

7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,428.00000

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 標準
機械構成比: 44.92%
SPK19040015
無し 障害無し
労務構成比: 37.40%
材料構成比: 17.68%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0033 表
1
標準単価: 277.37000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0080

埋戻し

SPK19040019

単第0 -0034 表

最大埋戻幅1m以上4m未満
機械構成比: 13.18% 労務構成比: 82.04% 材料構成比: 4.78% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 1,703.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	11.29%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	1.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.67%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0081

埋戻し

SPK19040019

单第0 -0034 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18%

勞務構成比: 82.04%

82.04%

材料構成比: 4.78%

4.78%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：

1,703.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

基面整正

SPK19040017

单第0 -0035 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	404.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

土砂等運搬

SPK19040002

単第0 -0036 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

932.84000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0084

土砂等運搬

標準 軟岩

機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,138.10000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)		36.46%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		14.64%		軽油1.2号パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=2 E=13	標準 軟岩 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 D=1	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0085

基礎杭工

S1030029

単第0 -0038 表

杭1本当り掘削長 1 1 . 5 m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.060	人			
とび工	1.060	人			
特殊作業員	1.060	人			
普通作業員	1.060	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.060	日			単第0-0039 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.060	日			単第0-0040 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.060	日			単第0-0041 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	6.849	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=10.3 C=0 E=1 G=1	レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) 軟岩2の掘削長(m) 設計杭径 1,000mm 30-18-25(20)BB		B=1.2 D=0 F=8 I=1	岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) 杭長(m) -	

施工単価表

頁0 -0086

基礎杭工

S1030029

单第0 -0038 表

杭1本当り掘削長 11.5m

設計杭径 1,000mm

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

**機-18_オールケーシング掘削機運転
全回転式 CD 最大掘削径1500mm**

S9142

单第0 -0039 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

機-18_クローラクレーン運転
油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊

S9069
排出ガス対策型3次基準

单第0 -0040 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

機-28_バックホウ運転(賃料)
クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次

S9035

单第0 -0041 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

杭頭处理工

S0385

单第0 -0042 表

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

鉄筋工

SS000099

单第0 -0043 表

SD345 D16 ~ D25

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

鉄筋工

SD345 D13

SS000099

单第0 -0044 表

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

基礎杭工

S1030029

単第0 -0045 表

杭1本当り掘削長 1 2 . 5 m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.090	人			
とび工	1.090	人			
特殊作業員	1.090	人			
普通作業員	1.090	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.090	日			単第0-0039 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.090	日			単第0-0040 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.090	日			単第0-0041 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	7.705	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=11 C=0 E=1 G=1	レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) 軟岩2の掘削長(m) 設計杭径 1,000mm 30-18-25(20)BB		B=1.5 D=0 F=9 I=1	岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) 杭長(m) -	

施工単価表

頁0 -0094

基礎杭工

S1030029

单第0 -0045 表

杭1本当り掘削長 12.5m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 44.75% 労務構成比: 37.76% 材料構成比: 17.49% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 195.00000

SPK19040007

単第0 -0046 表

土量50,000m3未満

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.75%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

積込(コンクリート殻)

SPK19040115

単第0 -0047 表

機械構成比: 9.36% 労務構成比: 86.75% 材料構成比: 3.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,031.30000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3	9.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00012 MTPT00012
普通作業員	78.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 全ての費用					

施工単価表

逆T式橋台		S3076		単第0 -0048 表		10	m3	当り
50m3以上140m3未満 (H5m未満)		24-12-25(20) BB						
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
土木一般世話役		0.600	人			0.6*1		
特殊作業員		0.200	人			0.2*1		
型わく工		2.200	人			2.2*1		
とび工		0.500	人			0.5*1		
普通作業員		1.900	人			1.9*1		
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)		10.200	m3					
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式 90～110m3/h		0.060	日			単第0-0049 表		
雑工種(均しコンクリート打設)		7	%			#06		
諸雑費		25	%			#09		
*** 合計 ***		10	m3					
*** 単位当たり ***		1	m3					
A=1 C=2 E=1	50m3以上140m3未満 (H5m未満) 高炉セメント・B種 均しコンクリート打設あり			B=3 D=2 F=0	24-12-25(20) 基礎材敷設転圧なし 30mを超える部分の圧送管延長 (m)			

施工単価表

頁0 -0098

逆T式橋台

S3076

单第0 -0048 表

50m³以上140m³未満 (H5m未満)

24-12-25(20) BB

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

コンクリートポンプ車運転
トラック架装ブーム式 90～110m³/h

S9238

单第0 -0049 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

鉄筋工

SD345 D16 ~ D25

SS000099

一般構造物 [規]10t以上

单第0 -0050 表

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

单第0 -0051 表

一般構造物 [規]10t以上

1

t

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0102

円形空洞型枠設置

S3020023

单第0 -0052 表

円形紙管 150×3.5

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

円形空洞型枠設置

S3020023

单第0 -0053 表

円形紙管 125×3.1

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK19040004

単第0 -0054 表

機械構成比: 22.33% 労務構成比: 64.45% 材料構成比: 13.22% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 194.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.71%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 質量11~12t	9.62%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 49.10% 労務構成比: 32.84% 材料構成比: 18.06% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040001
障害無し 5,000m3未満

単第0 -0055 表

1
標準単価: 301.98000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

大型土のう製作

SHD10007

単第0 -0056 表

頁0 -0106

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	10 備考 袋 当り
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第0-0057 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1 土砂の計上なし		

施工単価表

頁0 -0107

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

单第0 -0057 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう設置
作業半径 6m以下

SHD10009

単第0 -0058 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			1*0.116
特殊作業員	0.116	人			1*0.116
普通作業員	0.116	人			1*0.116
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			単第0-0059 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

頁0 -0109

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

单第0 -0059 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

**大型土のう撤去
作業半径 6m以下**

SHD10011

单第0 -0060 表

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

单第0 -0061 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0112

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0062 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0113

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次

S9035

单第0 -0063 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

ポンプ運転

S1050031

单第0 -0064 表

排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0115

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

单第0 -0065 表

口径150mm,揚程10m

7.5kw

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

单第0 -0066 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

コルゲートパイプ

据付・撤去 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率 0.00% 労務構成比: 27.16% 材料構成比: 72.84% 市場単価構成比: 0.00%)

SPK19040098

単第0 -0067 表

1 m 当り

標準単価: 160,630.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		27.16%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形2形,呼び径2,000mm 板厚2.7mm		72.84%		コルゲートパイプ 円形2形 2,000mm 板厚4.5mm			TTPCD0307 TTPT00168
積算単価				積算単価			EP001
A=3 C=7 E=37 H=1	据付・撤去 パイプ径2000mm 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm 全ての費用			B=2 D=1 G=2	ラップ型 円形 期間3ヶ月未満(損料率0.1)		

施工単価表

頁0 -0118

重建設機械分解組立輸送

S8115

单第0 -0068 表

クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下

1

回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

重建設機械分解組立輸送 オールケーシング掘削機 スキッド式

S8115

单第0 -0069 表

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0120

機-1_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊

S9070

排出ガス対策型1次基準

单第0 -0070 表

1

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0121

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0071 表

運搬距離 23.4km

製品長 12m以内

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0122

基本運賃

S1000009

单第0 -0072 表

運搬距離 23.4km

製品長 12m以内 運搬質量 4.55t

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0123

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

单第0 -0073 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK19040004

単第0 -0074 表

0.83%

労務構成比:

98.96%

材料構成比:

0.21%

市場単価構成比:

0.00%

1
標準単価:

m3 当り
5,368.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.83%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.21%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路床盛土
平均幅員2.5m未満

SPK19040005

単第0 -0075 表

1
標準単価： m3 当り
5,453.40000

機械構成比： 0.95% 労務構成比： 98.81% 材料構成比： 0.24% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.95%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 平均幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 11.35% 労務構成比: 78.84% 材料構成比: 9.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040030
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0076 表
1
標準単価: 748.27000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.35%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 全ての費用		

施工単価表

法面整形
盛土部 法面締固め無し 現場制約無し
機械構成比: 14.45% 労務構成比: 73.07% 材料構成比: 12.48% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040030
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0077 表
1
標準単価: 372.59000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	14.45%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 全ての費用			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 23.22% 労務構成比: 69.53% 材料構成比: 7.25% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0078 表

1
標準単価: m3 当り
1,898.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0129

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 31.50% 労務構成比: 57.43% 材料構成比: 11.07% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 945.17000

31.50%

勞務構成比:

小規模(標準)

57.43%

材料構成比:

11.07%

市場単価構成比:

0.00%

单第0 -0079 表

**1
標準単価：**

1

m3 当り

945.17000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

頁0 -0130

基礎コンクリート
H350-B550

V19040056

单第0 -0080 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0131

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0 -0081 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47% 労務構成比: 70.17% 材料構成比: 27.36% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 62,265.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.93%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	21.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0132

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

单第0 -0081 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

勞務構成比: 70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

62,265.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0133

大型ブロック積
水抜きパイプ無し

SPK19040044

単第0 -0082 表

ブロック積(空積) 控長50cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17% 労務構成比: 14.22% 材料構成比: 78.61% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長50cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPC00273 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=1 ブロック積(空積) 控長50cm		

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

大型ブロック

機械構成比: 8.16%

労務構成比: 48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

SPK19040052

割ぐり石 150～50mm

単第0 -0083 表

1

標準単価:

m3

当り

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
割ぐり石 150～50mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00006 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=3 割ぐり石 150～50mm		

施工単価表

頁0 -0135

胴込・裏込材(碎石)

SPK19040052

单第0 -0083 表

大型ブロック

割ぐり石 150 ~ 50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

勞務構成比：

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,279.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0136

胴込・裏込材(碎石)

SPK19040052

単第0 -0084 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16% 労務構成比: 48.32% 材料構成比: 43.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0137

胴込・裏込材(碎石)

SPK19040052

单第0 -0084 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

勞務構成比：

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,279.00000

[illegible]

施工単価表

吸出し防止材(全面)設置

SPK19040054

単第0 -0085 表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 23.88% 材料構成比: 76.12% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 794.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	17.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	76.12%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

頁0 -0139

1号天端コンクリート 法面無しタイプ

V190400571

单第0 -0086 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0140

天端コンクリート

SPK19040057

単第0 -0087 表

18-8-40BB 一般養生 1 m3 当り
機械構成比: 3.30% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 30.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 48,568.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.30%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0141

天端コンクリート

SPK19040057

单第0 -0087 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

勞務構成比: 66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

48,568.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0142

2号天端コンクリート 法面有りタイプ

V190400572

单第0 -0088 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0143

1号小口止工
B=0.300,H=4.250

V0001

单第0 -0089 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0144

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 4.78%

SPK19040150

バックホウ(クレーン機能付)打設

労務構成比: 37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0090 表

1

標準単価:

m3

当り

26,831.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0145

コンクリート

SPK19040150

单第0 -0090 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

37.76% 材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

26,831.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
化粧型枠
機械構成比: 0.00%

SPK19040152
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0091 表

1
標準単価:

m2 当り
11,226.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	17.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 化粧型枠 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0147

2号小口止工
B=0.300,H=4.250

V0002

单第0 -0092 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0148

練石積
控35cm

V0003

单第0 -0093 表

10 m2 当り

[illegible]

施工単価表

石積(張)
積工
機械構成比: 8.31% 労務構成比: 88.50% 材料構成比: 3.19% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040062

単第0 -0094 表

1
標準単価: 10,221.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.31%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	43.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.73%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0150

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK19040064

単第0 -0095 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.56% 労務構成比: 32.64% 材料構成比: 64.80% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 24,096.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.56%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	12.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	7.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0151

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK19040064

单第0 -0095 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.56%

勞務構成比: 32.64%

材料構成比: 64.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

24,096.00000

[illegible]

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付
機械構成比: 0.00%

SPK19040038

単第0 -0096 表

1
標準単価:

m2 当り
561.92000

労務構成比: 64.41%

材料構成比: 35.59%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	57.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	35.59%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0 -0153

重力式擁壁
擁壁平均高さ1m超2m未満
機械構成比: 1.97%
労務構成比: 65.94%
材料構成比: 32.09%
市場単価構成比: 0.00%

SPK19040070
基礎碎石有り 均しCo無し

単第0 -0097 表
1
標準単価: m3 当り
43,359.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0154

重力式擁壁

SPK19040070

单第0 -0097 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.97%

勞務構成比:

65.94%

材料構成比:

32.09%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価：

43,359.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0155

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0098 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59% 労務構成比: 29.59% 材料構成比: 59.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 533.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0156

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0098 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59% 労務構成比: 29.59% 材料構成比: 59.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30～0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0157

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.55% 労務構成比: 9.26% 材料構成比: 89.19% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040243
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0099 表

1
標準単価: 1,559.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m	1.00%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	1.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0158

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.55% 労務構成比: 9.26% 材料構成比: 89.19% 市場単価構成比: 0.00%

SPK19040243
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0099 表

1
標準単価: 1,559.00000

m2 当り
1,559.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.15%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.45%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0159

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK19040237

単第0 -0100 表

機械構成比: 5.85% 労務構成比: M-30 63.78% 材料構成比: 30.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 754.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.03%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	26.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整碎石 30～0mm	28.59%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0021 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.85%

労務構成比: 63.78%

材料構成比: 30.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 754.90000

SPK19040237

単第0 -0100 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) 全ての費用			B=2 M-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0161

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上
機械構成比: 2.76%
労務構成比: 20.18%
材料構成比: 77.06%
市場単価構成比: 0.00%

SPK19040246
1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0101 表
標準単価: 1,416.00000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m	2.08%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.39%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト混合物 細粒度(13)	68.87%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00019 TTPT00294

施工単価表

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上
機械構成比: 2.76%
SPK19040246
1層当り平均仕上厚30mm
労務構成比: 20.18%
材料構成比: 77.06%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0101 表
1
標準単価: 1,416.00000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.87%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=9 細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 全ての費用			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

数量計算書

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

広畑橋

数 量 計 算 書

(広 畑 橋)

§ 1. 数 量 総 括 表

上部工 数量総括表

工事区分 工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計 上 数 量	備 考
橋梁架換							
コンクリート上部工	PC橋						
	主桁製作工						実桁長:L=9.645m
		PC桁	BS08相当	本	8	8	主桁1本当り Wmax = 6.3 t
		コンクリート	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$	m^3	19.7	20	
		質量		t	49.4	49	
		型枠	側 枠	m^2	64.0	64	
			端 枠	〃	4.4	4	
			底 枠	〃	53.1	53	
			内 枠	〃			
		鉄筋 (SD345)	D10	kg	528	528	
				kg	-	-	
		PC鋼材	SWPR7BL IS12.7	〃	1015	1,015	主桁1本当り n = 17 本
		PC鋼材延長	〃	m	1311.7	1,312	
		ボンドコントロール		〃	-	-	
		横締め用シース	$\phi 42$	〃	64.6	65	
	横組工						
		コンクリート	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	m^3	2.1	2	
		型枠		m^2	3.2	3	
		横締めPC鋼材	SWPR19L IS17.8	kg	129	129	n = 12本
		PC鋼材延長	〃	m	78.2	78.2	
		シース	$\phi 35$	〃	16.5	16.5	
		グラウト	$\phi 42, 35$	〃	78.2	78.2	

上部工 数量総括表

工事区分 工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計 上 数 量	備 考
		定着具	IS17.8 用	組	24	24	異型プレート
	横組工	緊張工	片引き	本	12	12	
		養生工		m ²	6.4	6	
		足場工	側部足場	m	-	-	
	地覆工						
		コンクリート	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	m ³	5.0	5	
		型枠		m ²	25.0	25	
		場所打ち部 (SD345)	D13	kg	553	553	
		主桁埋込部 (SD345)	D13	kg	16	16	
	張出床板工						
		コンクリート	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	m ³	9.5	10	
		型枠		m ²	34.6	35	
		鉄筋 (SD345)	D22	kg	1400.0	1,400	
		鉄筋 (SD345)	D16	kg	596.0	596	
		鉄筋 (SD345)	D13	kg	140.0	140	
		主桁埋込み鉄筋 (SD345)	D22	kg	666	666	
		インサートアンカー	D16用	箇所	130	130	
		ハブ	$h \leq 4.0\text{m}$, 耐力40KN/m ² 以下	空m ³	73.8	74	

上部工

[illegible]

上部工 数量総括表

工事区分 工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計 上 数 量	備 考
	支 承 工						
		ゴム支承	150×23	m	18.2	18.2	CR+ネオプラス
		防蝕アンカー装置	F38D	組	10	10	S35CN+CR+ボ [®] リエレン
				kg	69.0	69	
			M25D	組	10	10	S35CN+CR+ボ [®] リエレン
				kg	22.0	22	
		補強格子鉄筋	D10×50×50	kg	114	114	SD345
		省座モルタル		m ³	0.36	0.4	無収縮モルタル
		アンカー孔モルタル	φ 150×450	m ³	0.08	0.1	無収縮モルタル
			φ 125×320	m ³	0.04	0.1	無収縮モルタル
	伸 縮 工						
		ゴムジョイント	20mm(車道用)	m	17.0	17.0	CR+SS400
			縦目地用	m	1.1	1.1	〃
		シール材	20mm×22mm	ℓ	1.1	1.1	シリコン系
			σ ck= 30N/mm ²	m ³	1.6	2	
		後打ちコンクリート					
		アンカー筋(SD345)	上部工側	kg	72.9	73	
		アンカー筋(SD345)	下部工側	kg	-		下部工にて計上
	銘板工						
		橋名板		枚	4.0	4	
		橋歴板		枚	1.0	1	

下部工 数量総括表

工事区分	種	種	別	細	別	規	格	単位	数	量	計上数量	備	考
橋梁架換													
橋台工													
		橋台躯体工		(A 1 + A 2 橋台)									
		コンクリート				24-8-20		m ³	114.6		115		
		型 枠						m ²	183.4		183		
		均コンクリート		t=10cm		18-8-40		m ²	40.9		41.0	V=4. 1m3	
		均コン型枠		無筋				m ²	5.2		5		
		基礎碎石		RC-40				m ²	40.9		41.0		
		目地材		t=20mm				m ²	1.7		2		
		鉄 筋		D29～D32		SD345		kg	-		-		
				D16～D25		SD345		kg	4, 523		4, 523		
				D13以下		SD345		kg	571.0		571		
		足場工		手摺先行型枠組		H≦30m		掛m2	153.0		153.0		
		支保工		パイプ 枠 ート		h ≦4. 0m, 耐力40KN/m2以下		空m3	11.0		11.0		
		アンカーボルト箱抜き		φ 150		A1:L=0. 45m/箇所		m	4.5		4.5		
				φ 125		A2:L=0. 32m/箇所		m	3.2		3.2		
基礎工													
		杭長		φ 1000		A1:8. 0m/本×4 A2:9. 0m/本×4		m	68.0		68		
		コンクリート		場所打ち杭		呼び強度 30N/mm ²		m ³	53.6		54	全旋回式オールケーシング	
		鉄筋		D16～D25				kg	6, 528.0		6, 528		
				D13以下				kg	56.0		56		
		杭頭処理						m ³	7.2		7		
		補強リング固定金具		FB9×75				kg	308.0		308		
				Uボルト		D22用		本	560.0		560		

下部工 数量総括表

工事区分	種	種	別	細	別	規	格	単位	数	量	計上数量	備	考
橋梁架換													
基礎工		スペーサー		L=0.30m				本		112.0	112		
		スペーサー固定金具		Uボルト				本		224.0	224		
				FB30×4				kg		16.0	16		
踏掛版													
		橋台躯体工		(A 1 + A 2 橋台)									
		コンクリート				24-8-20		m ³		32.1	32		
		型 枠				一般型枠		m ²		18.2	18		
		鉄 筋 (SD345)		D16～D25		④0.14t/m3以上0.16未満		kg		3,041	3,041		
				D13以下				kg		162.0	162		
		鉄 筋 (SD345)		D16～D25		⑦0.20t/m3以上0.22未満		kg		2,302	2,302		
				D13以下				kg		76.0	76		
		スパイラル筋		D10		SD345		kg		16.0	16		スパイラル筋
		目地材				t=20mm		m ²		11.3	11.3		
		注入目地材						m		0.02	0.02		
		ゴム支承		200×20				m		17.1	17.1		
		パイプ		SGP40A				kg		26.0	26		
		PL		t=3.2mm, SS400				kg		2.0	2		
		アンカー筋		D22×500				kg		-	-		橋台に含む
		充填防食材		マスチック型瀝青質充填材				kg		9.8	9.8		

数量総括表

[illegible]

§ 2. 土 工

土工数量計算書

土工数量総括表

種 別	規 格		単位	A1橋台	A2橋台	合 計
床掘り	A領域	土 砂	m ³	197.9	208.5	406.4
埋戻し	種別C	土 砂	m ³	107.3	120.2	227.5
残 土			m ³	78.7	74.9	153.6
基面整正			m ²	16.9	16.9	33.8
ブロック積撤去	護岸		m ³	2.4	2.0	4.4
コンクリート撤去	橋台張コン		m ³	5.3	4.5	9.8

A1橋台

1. 床掘り (A領域, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{15.60} \times \left(1.600 \times \frac{1}{2} + 0.500 \right) &= 20.3 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \left(\frac{m^2}{15.60} + 15.20 \right) \times \frac{1}{2} \times 10.5 &= 161.7 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{15.20} \times \left(1.800 \times \frac{1}{2} + 0.500 \right) &= 21.3 \text{ m}^3 \\
 \text{杭頭控除 } V4 &= (-) \pi/4 \times 1.200^2 \times 1.200 \times 4 &= -5.4 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 197.9 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 埋戻し (種別C, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{12.60} \times \left(1.600 \times \frac{1}{2} + 0.500 \right) &= 16.4 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \left(\frac{m^2}{6.90} + 7.00 \right) \times \frac{1}{2} \times 10.5 &= 73.0 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{12.80} \times \left(1.800 \times \frac{1}{2} + 0.500 \right) &= 17.9 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 107.3 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

3. 残土

$$V = \frac{\frac{m^3}{197.9}}{\text{床掘り土量}} - \frac{\frac{m^3}{107.3}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 78.7 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.000 \times \text{#####} &= 21.40 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.200^2 \times 4 &= -4.52 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 16.88 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

A2橋台

1. 床掘り (A領域, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{14.30} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) = 20.0 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(14.30 + 17.60)} \times 1/2 \times 10.5 = 167.5 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{17.60} \times (2.000 \times 1/2 + 0.500) = 26.4 \text{ m}^3 \\
 \text{杭頭控除 } V4 &= (-) \pi/4 \times 1.200^2 \times 1.200 \times 4 = -5.4 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 208.5 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 埋戻し (種別C, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{13.30} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) = 18.6 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(7.50 + 7.90)} \times 1/2 \times 10.5 = 80.9 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{13.80} \times (2.000 \times 1/2 + 0.500) = 20.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 120.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

3. 残土

$$V = \frac{\frac{m^3}{208.5}}{\text{床掘り土量}} - \frac{\frac{m^3}{120.2}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 74.9 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.000 \times \text{#####} = 21.40 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.200^2 \times 4 = -4.52 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 16.88 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

§ 3. 上 部 工

1. 数量総括表

1 橋当り数量総括表

(その1)

工 種	種 別	規格寸法	単位	数 量	摘 要
主桁工	PC桁	BS08相当	本	8	実桁長 L= 9.645 m
	コンクリート	$\sigma_{ck}= 50\text{N/mm}^2$	m^3	19.7	
	質量		t	49.4	
	型枠	側枠	m^2	64.0	
		端枠	"	4.4	
		底枠	"	53.1	
		合計	"	121.4	
	鉄筋(SD345)	D10	kg	528	
		合計	"	528	
	PC鋼材	SWPR7BL 1S12.7	"	1015.3	主桁1本当り n= 17 本
	PC鋼材延長	"	m	1311.7	
	横締め用シース	$\phi 42$	"	64.6	
横組工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 30\text{N/mm}^2$	m^3	2.1	
	型枠		m^2	3.2	
	横締めPC鋼材	SWPR19L1S17.8	kg	129.2	n= 12 本
	PC鋼材延長	"	m	78.2	
	シース	$\phi 35$	"	16.5	
	グラウト	$\phi 42, 35$	"	78.2	
	定着具	1S17.8用	組	24	異形プレート
	緊張工	片引き	本	12	
	養生工		m^2	6.4	
地覆工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24\text{N/mm}^2$	m^3	5.0	
	型枠		m^2	25.0	
	場所打ち鉄筋(SD345)	D13	kg	553	
		合計	"	553	
	主桁埋込鉄筋(SD345)	D13	"	16	
		合計	"	16	
張出床版工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24\text{N/mm}^2$	m^3	9.5	
	型枠		m^2	34.6	
	場所打ち鉄筋(SD345)	D22	kg	1400	
		D16	"	596	
		D13	"	140	
		合計	"	2136	
	主桁埋込鉄筋(SD345)	D22	"	666	
		合計	"	666	
	インサートアンカー	D16用	箇所	130	
	パイプサポート支保工	支保工高 H<4.0m	空 m^3	73.8	支保耐力 40kN/ m^2 以下

(その2)

工 種	種 別	規格寸法	単位	数 量	摘 要
舗装工	アスファルト舗装	tmin= 80mm	m ²	62.2	平均厚108mm
	調整コンクリート	σ ck= 18N/mm2	m ³	1.7	
防水工	防水層	シート系防水	m ²	62.2	
	導水管	スプリングメッシュ φ18	m	37.3	
	排水キャップ		個	4	溶融亜鉛メッキ
	排水パイプ	VP40A	m	7.3	
	端部処理材	セロシールSS同等品	〃	37.3	
	成形目地材	シルバーメッシュ同等品	〃	37.3	
排水工	排水桝	STKR400	組	2	W = 5.8 kg/組
	排水管	STKR400	本	2	W = 7.0 kg/組
防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B-5	m	21.2	
橋名板			枚	4	
橋歴版			〃	1	

(その3)

工 種	種 別	規格寸法	単位	A1	A2	合 計	摘 要
支承工	ゴム支承	150×23	m	9.10	9.10	18.20	CR+ネオプラス
			枚	1	1	2	
	防蝕アンカー装置	F38D L=780mm	組	10	－	10	S35CN + CR
			kg	69	－	69	+ ポリエチレン
		M25D L=560mm	組	－	10	10	〃
			kg	－	22	22	
	補強格子鉄筋	D10×50×50	〃	57	57	114	SD345
	沓座モルタル		m ³	0.18	0.18	0.36	無収縮モルタル
	アンカー孔モルタル	φ150×450	〃	0.08	－	0.08	無収縮モルタル
		φ125×320	〃	－	0.04	0.04	無収縮モルタル
伸縮工	ゴムジョイント	車道用	m	8.1	8.9	17.0	CR + SS400
		縦目地用	〃	－	1.1	1.1	〃
	シール材	20mm × 22mm	ℓ	0.7	0.4	1.1	シリコン系
	後打ちコンクリート	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	m ³	0.7	0.9	1.6	
	アンカー筋	上部工側	kg	33.8	39.1	72.9	SD345
		下部工側	〃	－	－	－	下部工数量にて計上

断面積

桁高 400 mm
 斜角 60 ° 0 ' 0 "
 斜比 1.15470

充実断面積

標準部 <中桁, 外桁共通>

$$A = 0.640 \times 0.300 + 0.700 \times 0.070 \\ + (0.700 + 0.640) \times 0.030 \times 1/2 \\ = 0.2611 \text{ m}^2$$

$$L = (0.300 + 0.042 + 0.070) \times 2 \\ = 0.824 \text{ m}$$

端支点部

<中桁> $A1 = 0.400 \times 0.580 \\ = 0.2320 \text{ m}^2$

$$L1 = 0.400 \times 2 \\ = 0.800 \text{ m}$$

<外桁> $A2 = 0.2611 \times 1/2 + 0.400 \times 0.290 \\ = 0.2466 \text{ m}^2$

$$L2 = (0.824 + 0.800) \times 1/2 \\ = 0.812 \text{ m}$$

中間横桁部

<中桁> $A1 = 0.2611 - 0.030 \times 0.300 \times 2 \\ = 0.2431 \text{ m}^2$

$$L1 = 0.824 + 0.030 \times 2 \\ = 0.884 \text{ m}$$

<外桁> $A2 = 0.2611 - 0.030 \times 0.300 \times 1 \\ = 0.2521 \text{ m}^2$

$$L2 = 0.824 + 0.030 \times 1 \\ = 0.854 \text{ m}$$

拡幅(標準-中間)

$$\begin{aligned} \text{〈中桁〉} \quad A1 &= (0.2611 + 0.2431) \times 1/2 \\ &= 0.2521 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L1 &= (0.824 + 0.884) \times 1/2 \\ &= 0.854 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{〈外桁〉} \quad A2 &= (0.2611 + 0.2521) \times 1/2 \\ &= 0.2566 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L2 &= (0.824 + 0.854) \times 1/2 \\ &= 0.839 \text{ m} \end{aligned}$$

拡幅(端支点-標準)

$$\begin{aligned} \text{〈中桁〉} \quad A1 &= (0.2320 + 0.2611) \times 1/2 \\ &= 0.2466 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L1 &= (0.800 + 0.824) \times 1/2 \\ &= 0.812 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{〈外桁〉} \quad A2 &= (0.2466 + 0.2611) \times 1/2 \\ &= 0.2539 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L2 &= (0.812 + 0.824) \times 1/2 \\ &= 0.818 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

2.1 PC桁 (BS08相当)

桁長 L = 9.645 m
実桁長 L = 9.645 m

項目	種別	単位	中桁	外桁	1橋当り
PC桁	BS08相当	本	6	2	8
コンクリート	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$	m ³	2.461	2.489	19.744
質量	$w = 2.5 \text{ t/m}^3$	t	6.153	6.223	49.364
型枠	側枠	m ²	8.005	7.976	63.982
	端枠	//	0.536	0.569	4.354
	底枠	//	6.620	6.686	53.092
	合計	//	15.161	15.231	121.428
鉄筋 (SD345)	D10	kg	66	66	528
	合計	//	66	66	528
PC鋼材	SWPR7BL 1S12.7	//	126.909	126.909	1015.272
PC鋼材延長	//	m	163.965	163.965	1311.720
横締め用シース	$\phi 42$	//	8.040	8.184	64.608

2.2 コンクリート ($\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$)

項目	中桁			外桁		
	断面積 (m ²)	区間長 (m)	体積 (m ³)	断面積 (m ²)	区間長 (m)	体積 (m ³)
端支点部	0.2320	1.040	0.241	0.2466	1.040	0.256
拡幅(端支点-標準)	0.2466	0.120	0.030	0.2539	0.120	0.030
標準部	0.2611	7.005	1.829	0.2611	7.005	1.829
拡幅(標準-中間)	0.2521	0.120	0.030	0.2566	0.120	0.031
中間横桁部	0.2431	1.360	0.331	0.2521	1.360	0.343
合計		9.645	2.461		9.645	2.489

2.3 質量

〈中桁〉 W= 2.461 × 2.5 t/m³
= 6.153 t/本

〈外桁〉 W= 2.489 × 2.5 t/m³
= 6.223 t/本

2.4 型枠

・側枠

項目	中桁			外桁		
	周長	区間長	面積	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m ²)	(m)	(m)	(m ²)
端支部	0.800	1.040	0.832	0.812	1.040	0.844
拡幅(端支部-標準)	0.812	0.120	0.097	0.818	0.120	0.098
標準部	0.824	7.005	5.772	0.824	7.005	5.772
拡幅(標準-中間)	0.854	0.120	0.102	0.839	0.120	0.101
中間横桁部	0.884	1.360	1.202	0.854	1.360	1.161
合計		9.645	8.005		9.645	7.976

・端枠

$$\begin{aligned}
 & \text{斜比} \\
 \text{〈中桁〉} \quad A &= 0.2320 \times 1.15470 \times 2 \\
 &= 0.536 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \text{斜比} \\
 \text{〈外桁〉} \quad A &= 0.2466 \times 1.15470 \times 2 \\
 &= 0.569 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

・底枠

項目	中桁			外桁		
	幅	区間長	面積	幅	区間長	面積
	(m)	(m)	(m ²)	(m)	(m)	(m ²)
端支部	0.580	1.040	0.603	0.640	1.040	0.666
拡幅(端支部-標準)	0.640	0.120	0.077	0.670	0.120	0.080
標準部	0.700	7.005	4.904	0.700	7.005	4.904
拡幅(標準-中間)	0.700	0.120	0.084	0.700	0.120	0.084
中間横桁部	0.700	1.360	0.952	0.700	1.360	0.952
合計		9.645	6.620		9.645	6.686

2.5 鉄筋 (SD345)

D10 = 66 kg
合計 = 66 kg

2.6 PC鋼材

PC鋼材種別：SWPR7BL 1S12.7
単位質量： $\gamma_w = 0.774 \text{ kg/m}$
PC鋼材本数： $n = 17 \text{ 本}$
1本当たり長さ： $L = 9.645 \text{ m}$
主桁1本当たり長さ： $\Sigma L = 163.965 \text{ m}$

$W = 0.774 \times 9.645 \times 17$
 $= 126.909 \text{ kg}$

2.7 横締め用シース ($\phi 42 \text{ mm}$)

・横締め本数

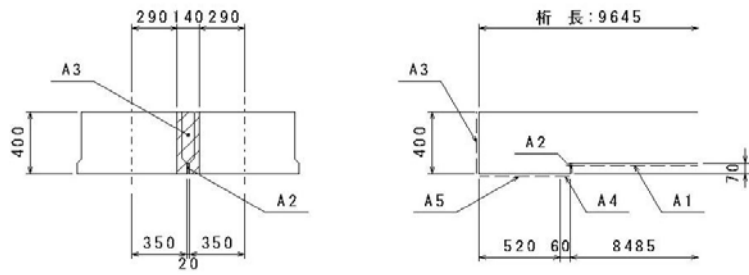
端支点横桁： $n = 4 \text{ 本}$
中間横桁： $n = 8 \text{ 本}$
 $\Sigma n = 12 \text{ 本}$

・シース延長

斜比
<中桁> $L1 = 0.580 \times 1.15470 = 0.670 \text{ m}$
 $L = 0.670 \times 12$
 $= 8.040 \text{ m}$

斜比 切欠き
<外桁> $L2 = 0.610 \times 1.15470 - 0.022 = 0.682 \text{ m}$
 $L = 0.682 \times 12$
 $= 8.184 \text{ m}$

3. 横組工



主桁間隔 0.720 m (直方向)
斜角 60° 0° 0°
斜比 1.15470

桁間数 N= 7 箇所

$$\begin{aligned} A2 &= 0.020 \times 0.070 \\ &= 0.0014 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

3.1 コンクリート (σ_{ck}= 30 N/mm²)

中桁充実体積

$$\begin{aligned} V &= (0.720 \times 0.400 \times 9.645 - 2.461 \\ &\quad - 0.0014 \times 8.485) \times 7 \text{ 箇所} \\ &= 2.134 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

3.2 型枠

$$\begin{aligned} A1 &= 0.020 \times 8.485 \times 7 \\ &= 1.188 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

斜比

$$\begin{aligned} A2 &= 0.0014 \times 2 \times 7 \times 1.15470 \\ &= 0.023 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

斜比

$$\begin{aligned} A3 &= 0.140 \times 0.400 \times 2 \times 7 \times 1.15470 \\ &= 0.905 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

平均: (0.020+0.140)/2

$$\begin{aligned} A4 &= 0.080 \times 0.060 \times 2 \times 7 \\ &= 0.067 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} A5 &= 0.140 \times 0.520 \times 2 \times 7 \\ &= 1.019 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 3.202 \text{ m}^2$$

3.3 横締めPC鋼材

PC鋼材種別 : SWPR19L 1S17.8
 単位質量 : $\gamma_w = 1.652 \text{ kg/m}$
 横締め本数 : $n = 12 \text{ 本}$
 1本当たり長さ : $L = 6.515 \text{ m}$
 1橋当たり長さ : $\Sigma L = 78.180 \text{ m}$

$$W = 1.652 \times 6.515 \times 12 = 129.153 \text{ kg}$$

3.4 シース ($\phi 35 \text{ mm}$)

斜比

$$L = 0.015 \times 1.15470 = 0.017 \text{ m}$$

(0.017 × 2)

$$L_s = (0.162 + 0.034) \times 12 \times 7 = 16.464 \text{ m}$$

3.5 グラウト ($\phi 42, 35 \text{ mm}$)

$$L_g = 78.180 \text{ m}$$

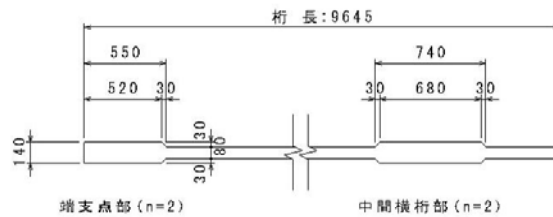
3.6 定着具 (1S17.8 用) 異形プレート

$$N = 12 \times 2 = 24 \text{ 組}$$

3.7 緊張工 (片引き)

$$N = 12 \text{ 本}$$

3.8 養生工



$$a1 = 0.080 \times 9.645 \times 7 = 5.401 \text{ m}^2$$

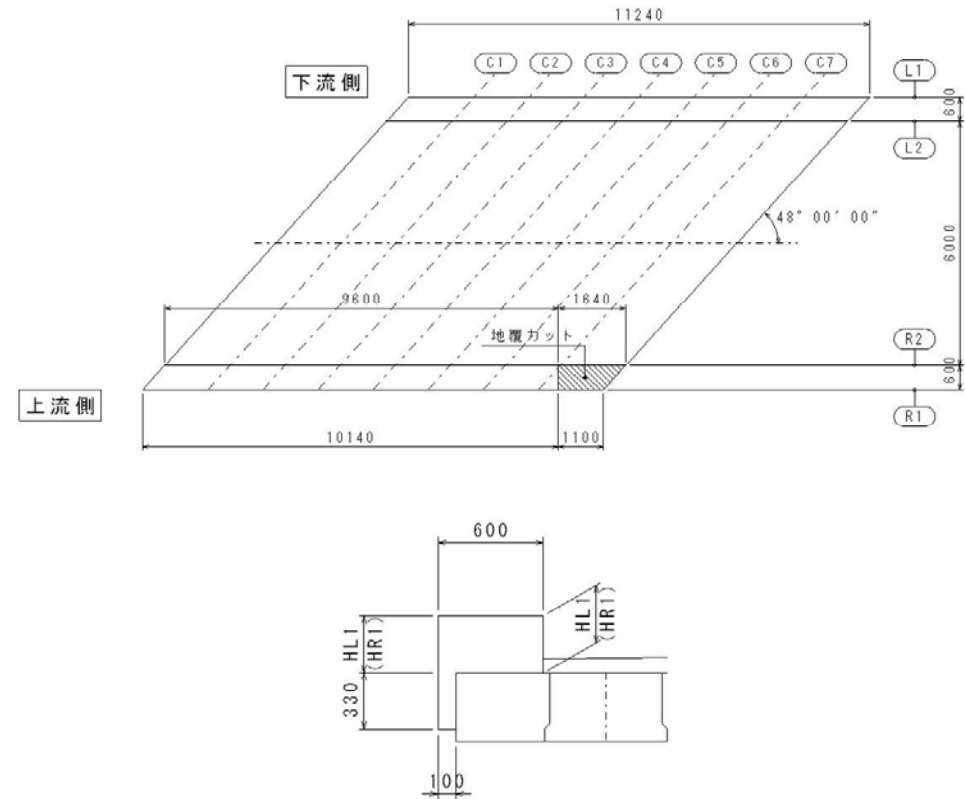
$$a2 = (0.550 + 0.520) \times \frac{1}{2} \times 0.030 \times 2 \times 2 \times 7 = 0.449 \text{ m}^2$$

$$a3 = (0.740 + 0.680) \times \frac{1}{2} \times 0.030 \times 2 \times 2 \times 7 = 0.596 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 6.446 \text{ m}^2$$

4. 地覆工

4.1 形状図



地覆高 (mm)

	GE1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	GE2	平均
HL1	345	338	333	331	330	331	333	338	345	335
HR1	345	338	333	331	330	331	333	338	-	334

L側 平均算出式 : (GE1+2×(C1+C2+C3+C4+C5+C6+C7)+GE2)/16

R側 平均算出式 : (GE1+2×(C1+C2+C3+C4+C5+C6)+C7)/14

1) 断面積

・ 地覆

$$\text{L側} \quad A1 = 0.600 \times 0.335 = 0.201 \text{ m}^2$$

$$\text{R側} \quad A1 = 0.600 \times 0.334 = 0.200 \text{ m}^2$$

・ 水切

$$A2 = 0.100 \times 0.330 = 0.033 \text{ m}^2$$

2) 周長

・ 地覆

$$\text{L側} \quad L1 = 0.335 \times 2 = 0.670 \text{ m}$$

$$\text{R側} \quad L1 = 0.334 \times 2 = 0.668 \text{ m}$$

・ 水切

$$L2 = 0.100 + 0.330 = 0.430 \text{ m}$$

3) 延長

・ L側

$$L3 = 11.240 = 11.240 \text{ m}$$

・ R側

$$L4 = 11.240 - \frac{(1.100+1.640)}{2} = 11.240 \text{ m (水切)}$$

$$L5 = 11.240 - 1.370 = 9.870 \text{ m (地覆)}$$

4) 斜比

$$\text{斜角} \quad 48^\circ \quad 0' \quad 0''$$

$$\text{斜比} \quad 1.34563$$

4.2 コンクリート (σ_{ck}= 24 N/mm²)

L側地覆

$$V1= 0.201 \times 11.240 = 2.259 \text{ m}^3$$

L側水切

$$V2= 0.033 \times 11.240 = 0.371 \text{ m}^3$$

R側地覆

$$V3= 0.200 \times 9.870 = 1.974 \text{ m}^3$$

R側水切

$$V4= 0.033 \times 11.240 = 0.371 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V= 4.975 \text{ m}^3$$

4.3 型枠

L側地覆

$$A1= 0.670 \times 11.240 = 7.531 \text{ m}^2$$

$$A2= 0.430 \times 11.240 = 4.833 \text{ m}^2$$

$$A3= 0.600 \times 0.345 \times 2 \times 1.34563 = 0.557 \text{ m}^2$$

$$A4= 0.033 \times 2 \times 1.34563 = 0.089 \text{ m}^2$$

R側地覆

$$A5= 0.668 \times 9.870 = 6.593 \text{ m}^2$$

$$A6= 0.430 \times 11.240 = 4.833 \text{ m}^2$$

$$A7= 0.600 \times 0.345 \times 1.34563 + 0.600 \times 0.338 = 0.481 \text{ m}^2$$

$$A8= 0.033 \times 2 \times 1.34563 = 0.089 \text{ m}^2$$

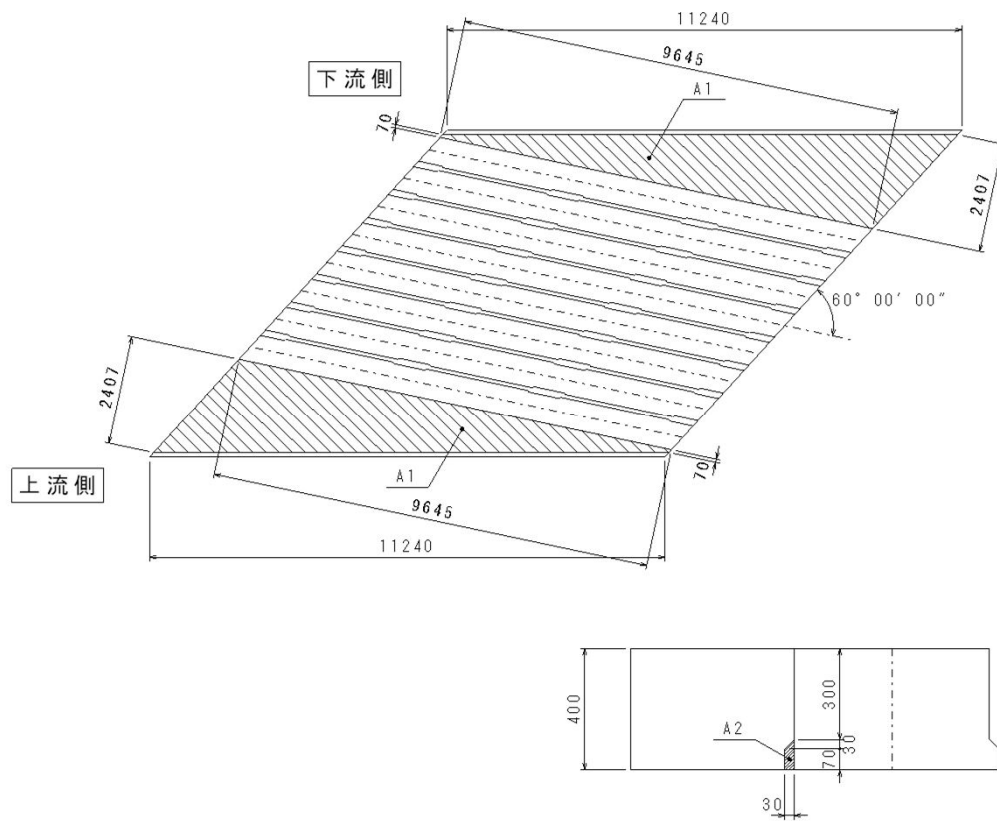
$$\Sigma A= 25.006 \text{ m}^2$$

4.4 鉄筋 (SD345)

	L側		R側		合計	
	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込
D13	288 kg	14 kg	265 kg	2 kg	553 kg	16 kg
合計	288 kg	14 kg	265 kg	2 kg	553 kg	16 kg

5. 張出床版工

5.1 形状図



斜角 60 ° 0 ' 0 "

斜比 1.15470

面積

$$A1 = 11.948 \text{ m}^2 \quad (\text{スケールアップ})$$

$$A2 = (0.100 + 0.070) \times \frac{1}{2} \times 0.030 = 0.003 \text{ m}^2$$

5.2 コンクリート (σ ck= 24 N/mm²)

$$V1 = \frac{11.948 \times 0.400 \times 2}{0.003 \times 9.645 \times 2} = 9.501 \text{ m}^3$$

5.3 型枠

$$A1 = 11.948 - 0.030 \times 9.645 = 11.659 \text{ m}^2$$

$$A2 = (2.407 \times 0.400 - 0.003) \times 1.15470 = 1.108 \text{ m}^2$$

$$A3 = (0.070 \times 0.400 - 0.003) \times 1.15470 = 0.029 \text{ m}^2$$

$$A4 = 11.240 \times 0.400 = 4.496 \text{ m}^2$$

・ 合計

$$\Sigma A = 17.292 \times 2 = 34.584 \text{ m}^2$$

5.4 鉄筋 (SD345)

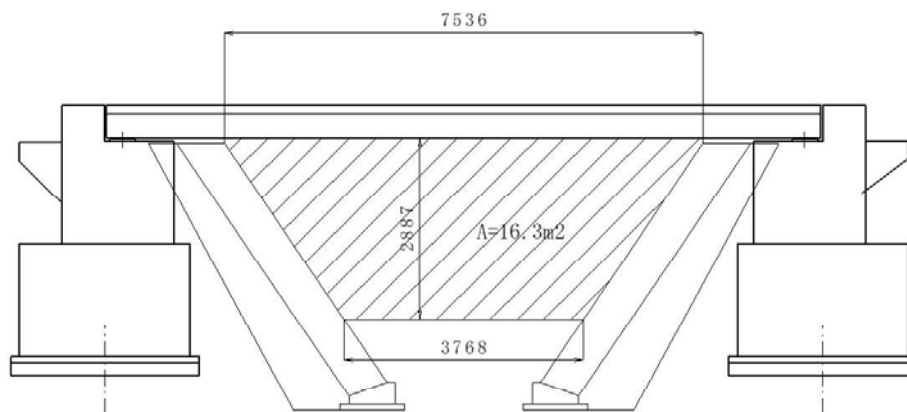
	L側		R側		合計	
	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込
D22	700 kg	333 kg	700 kg	333 kg	1400 kg	666 kg
D16	298 kg	-	298 kg	-	596 kg	-
D13	70 kg	-	70 kg	-	140 kg	-
合計	1068 kg	333 kg	1068 kg	333 kg	2136 kg	666 kg

5.5 インサートアンカー

$$D16 \text{用} \quad N = 65 + 65 = 130 \text{ 箇所}$$

5.6 支保工

(1) 支保工体積 片側あたり



$$H = \frac{\text{空m}^2}{\text{張出延長}} = \frac{16.3}{11.24} = 1.45 \text{ m (平均高)}$$

$$V = \text{平均高} \times (\text{張出平面積} + 1.2 \times \text{張出延長}) = 1.45 \times (11.948 + 1.2 \times 11.24) = 36.9 \text{ 空m}^3$$

合計

$$\Sigma V = 36.9 \times 2 = 73.8 \text{ 空m}^3$$

5.7 支保耐力

支保工区分

工法区分

パイプサポート支保工

支保高さ

$H < 4.0\text{m}$

支保耐力

$$P = (2.81 \times d + 0.4) \times W / W1 \times 9.80665$$

d : 平均コンクリート厚 (m)

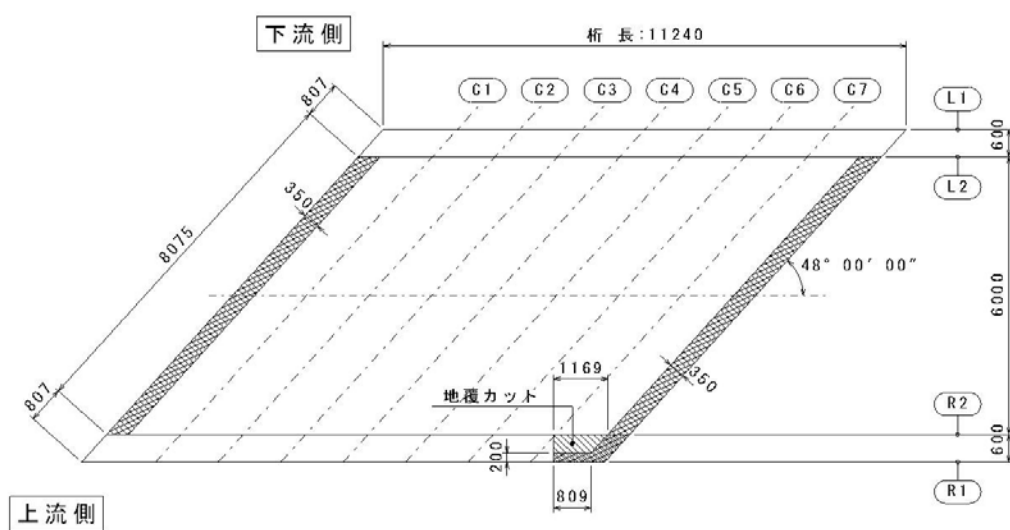
W : 地覆外縁間距離 (m)

W1 : 中央床版幅 (m)

$$P = (2.81 \times 0.400 + 0.4) \times 9.8067 = 14.9 \text{ kN/m}^2$$

したがって、 40kN/m^2 以下 とする。

6. 舗装工



舗装厚

(mm)

	GE1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	GE2	平均
L2	95	88	83	81	80	81	83	88	95	85
CL	140	133	128	126	125	126	128	133	140	130
R2	95	88	83	81	80	81	83	88	95	85

平均算出式：(GE1+2×(C1+C2+C3+C4+C5+C6+C7)+GE2)/16

6.1 平均舗装厚

$$t = (85 + 2 \times 130 + 85) \times 1/4 = 108 \text{ mm}$$

6.2 アスファルト舗装

($t_{\min} = 80 \text{ mm}$)

$$A = 62.2 \text{ m}^2 \quad (\text{図面参照})$$

6.3 調整コンクリート

($\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$)

$$t = 108 - 80 = 28 \text{ mm}$$

$$V = 62.2 \times 0.028 = 1.742 \text{ m}^3$$

7. 防水工

7.1 シート系防水層

$$A = 62.2 \text{ m}^2 \quad (\text{アスファルト舗装参照})$$

7.2 導水管 (スプリングメッシュ $\phi 18$)

$$\begin{aligned} L &= 20.9 + 16.4 \\ &= 37.3 \text{ m} \end{aligned}$$

7.3 排水キャップ (溶融亜鉛メッキ : HDZ35)

$$N = 4 \text{ 個}$$

7.4 排水パイプ (VP40A)

$$\begin{aligned} L &= 1.880 \text{ m} & N &= 3 \text{ 本} \\ L &= 1.680 \text{ m} & N &= 1 \text{ 本} \end{aligned}$$

$$\Sigma L = 7.320 \text{ m} \quad (1 \text{ 橋当たり})$$

7.5 端部処理材 (セロシールSS同等品)

$$L = 37.3 \text{ m}$$

7.6 成形目地材 (シルバーメッシュ同等品)

$$L = 37.3 \text{ m}$$

8. 排水工

8.1 排水柵 (STKR400) (溶融亜鉛メッキ)

$$N = 2 \text{ 組}$$

$$L = 5.8 \text{ kg/組} \times 2 = 11.6 \text{ kg}$$

8.2 排水管 (STKR400) (溶融亜鉛メッキ)

$$N = 2 \text{ 本}$$

$$L = 7.0 \text{ kg/本} \times 2 = 14.0 \text{ kg}$$

9. 防護柵工 (ガードレール Gr-C-2B-5)

9.1 延長

$$\begin{aligned} & \begin{array}{cc} \text{(左側)} & \text{(右側)} \end{array} \\ L &= 11.240 + 9.960 = 21.200 \text{ m} \end{aligned}$$

10. 支承工

10.1 ゴム支承 (CR+ネオプラス)

1) A1・固定側

$$\bullet \quad 9100\text{mm} \times 150\text{mm} \times 23\text{mm} \quad N= 1 \text{ 枚}$$

2) A2・可動側

$$\bullet \quad 9100\text{mm} \times 150\text{mm} \times 23\text{mm} \quad N= 1 \text{ 枚}$$

10.2 防蝕アンカー装置 (S35CN + CR + ポリエチレン)

1) A1・固定側 F38D L= 780 mm N= 10 組

$$W= 8.90 \times 0.780 \times 10 = 69.42 \text{ kg}$$

2) A2・可動側 M25D L= 560 mm N= 10 組

$$W= 3.85 \times 0.560 \times 10 = 21.56 \text{ kg}$$

10.3 補強格子鉄筋 (SD345 - D10×50×50)

1) A1・固定側

$$W= (9.200 \times 6 + 0.250 \times 185) \times 0.560 \times 1 \\ = 56.81 \text{ kg}$$

2) A2・可動側

$$W= (9.200 \times 6 + 0.250 \times 185) \times 0.560 \times 1 \\ = 56.81 \text{ kg}$$

10.4 沓座モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・固定側

$$V = (9.235 \times 0.285 \times 0.035 + 9.270 \times 0.320 \times 0.030) \times 1 = 0.181 \text{ m}^3$$

2) A2・可動側

$$V = (9.235 \times 0.285 \times 0.035 + 9.270 \times 0.320 \times 0.030) \times 1 = 0.181 \text{ m}^3$$

10.5 アンカー孔モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・固定側 ($\phi 150 \times 450$)

$$V = (\pi/4 \times 0.150^2 \times 0.450 - \pi/4 \times 0.038^2 \times 0.350) \times 10 = 0.076 \text{ m}^3$$

2) A2・可動側 ($\phi 125 \times 320$)

$$V = (\pi/4 \times 0.125^2 \times 0.320 - \pi/4 \times 0.025^2 \times 0.220) \times 10 = 0.038 \text{ m}^3$$

11. 伸縮工 (図面参照)

11.1 伸縮装置 (CR + SS400)

1) A1側

$$\bullet \text{ ゴムジョイント-20用 (車道用)} \quad L = 8.075 \text{ m}$$

2) A2側

$$\bullet \text{ ゴムジョイント-20用 (車道用)} \quad L = 8.896 \text{ m}$$

$$\bullet \text{ ゴムジョイント-20用 (縦目地用)} \quad L = 1.110 \text{ m}$$

11.2 シール材 (シリコン系)

1) A1側

$$\bullet 20\text{mm} \times 22\text{mm} \quad L = 1.614 \text{ m}$$

$$V = 0.020 \times 0.022 \times 1.614 \times 1000 = 0.71 \text{ l}$$

2) A2側

$$\bullet 20\text{mm} \times 22\text{mm} \quad L = 0.807 \text{ m}$$

$$V = 0.020 \times 0.022 \times 0.807 \times 1000 = 0.36 \text{ l}$$

11.3 後打コンクリート ($\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$)

1) A1側

$$\begin{aligned} V &= 8.075 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.095 + 0.140) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.140 + 0.095) / 2 \\ &= 0.736 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) A2側

$$\begin{aligned} V &= 8.896 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 1.110 \times 0.300 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.095 + 0.140) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.140 + 0.095) / 2 \\ &+ 0.821 \times 0.350 \times (0.095 + 0.095) / 2 \\ &+ 1.110 \times 0.200 \times (0.095 + 0.095) / 2 \\ &= 0.859 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

11.4 アンカー筋 (SD345)

1) 上部工側

$$\text{A1側} \quad \bullet D16 \times 570 \quad n = 38 \text{ 本}$$

$$W = 1.560 \times 0.570 \times 38 = 33.8 \text{ kg}$$

$$\text{A2側} \quad \bullet D16 \times 570 \quad n = 42 \text{ 本}$$

$$W = 1.560 \times 0.570 \times 42 = 37.3 \text{ kg}$$

$$\bullet D16 \times 230 \quad n = 5 \text{ 本}$$

$$W = 1.560 \times 0.230 \times 5 = 1.8 \text{ kg}$$

2) 下部工側

下部工数量にて計上

検索 (2/55)

銘板工

前へ

次へ

10-4-8-9 銘板工

銘板工の施工は、3-2-3-25 銘板工の規定による。
銘板の配置は、次のとおりとする。

起点側から終点側に向い	右側	漢字で橋名
	左側	漢字で河川名
終点側から起点側に向い	右側	ひらがなで橋名
	左側	完成年月日

注) 河川名の箇所は河川名または跨橋、跨線名とする。

3-2-3-25 銘板工

1. 一般事項

受注者は、橋歴板の作成については、材質は JIS H 2202（鋳物用銅合金地金）を使用し、寸法及び記載事項は、図 3-2-2 によらなければならない。ただし、記載する技術者等の氏名について、これにより難い場合は監督職員と協議しなければならない。

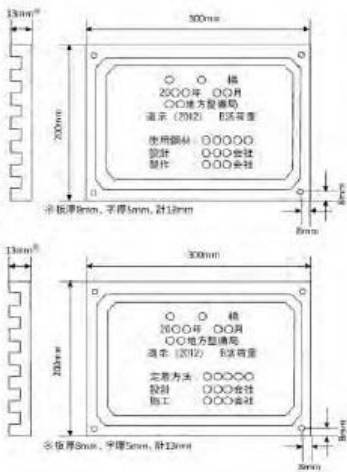


図 3-2-2 銘板の寸法及び記載事項

2. 橋歴板

受注者は、橋歴板は起点左側、橋梁端部に取付けるものとし、取付け位置については、監督職員の指示によらなければならない。

§ 4. 下 部 工

下部工数量計算書

下部工 数量総括表

種 別	規 格	区 分	単位	A1橋台		A2橋台		合 計
				下部工施工	上部工施工	下部工施工	上部工施工	
コンクリート	底版		m ³	31.2		31.2		62.4
	堅壁		m ³	22.6		22.7		45.3
	パラベット		m ³	2.3		2.3		4.6
	ウイング		m ³	0.7				0.7
	桁隠し		m ³	0.4	0.2	0.8	0.3	1.7
	合計		m ³	57.2	0.2	57.0	0.3	114.6
型 枠	底版	一般型枠	m ²	37.7		37.7		75.5
	堅壁		m ²	37.4		37.6		75.0
	パラベット		m ²	10.1		9.2		19.4
	ウイング		m ²	3.8				3.8
	桁隠し		m ²	2.7	0.8	4.7	1.5	9.7
	合計		m ²	91.8	0.8	89.3	1.5	183.4
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=10cm		m ²	20.4		20.4		40.9
			m ³	2.0		2.0		4.1
均しコンクリート型枠			m ²	2.6		2.6		5.2
基礎砕石	t=20cm		m ²	20.4		20.4		40.9
目地材	t=20mm		m ²		0.6		1.1	1.7
後打ちコンクリート				上部工にて計上済み		上部工にて計上済み		
鉄筋	SD345 一般構造物	D25～D16	kg	2297		2226		4523
		D13	kg	293		278		571
	合 計		kg	2590		2504		5094
足場工		手摺先行型枠組足場	掛m ²	72		82		153
支保工		H≦30m	空m ³	6		6		11
		H<4.0m						
アンカーボルト箱抜き	φ125		m			3.2		3.2
	φ150		m	4.5				4.5

下部工 数量総括表(下部工施工)

種 別	規 格	区 分	単位	A1橋台	A2橋台	合 計
コンクリート	底版		m ³	31.2	31.2	62.4
	堅壁		m ³	22.6	22.7	45.3
	パラペット		m ³	2.3	2.3	4.6
	ウイング		m ³	0.7		0.7
	桁隠し		m ³	0.4	0.8	1.2
型 枠	合計		m ³	57.2	57.0	114.1
	底版	一般型枠	m ²	37.7	37.7	75.5
	堅壁		m ²	37.4	37.6	75.0
	パラペット		m ²	10.1	9.2	19.4
	ウイング		m ²	3.8		3.8
均しコンクリート	桁隠し		m ²	2.7	4.7	7.4
	合計		m ²	91.8	89.3	181.1
			m ²	20.4	20.4	40.9
			m ³	2.0	2.0	4.1
			m ²	2.6	2.6	5.2
均しコンクリート型枠			m ²	20.4	20.4	40.9
基礎砕石				上部工にて計上済み		
後打ちコンクリート				上部工にて計上済み		
鉄筋	SD345 一般構造物	D25～D16	kg	2297	2226	4523
		D13	kg	293	278	571
		合 計	kg	2590	2504	5094
足場工		手摺先行型枠組足場	掛m ²	72	82	153
支保工		パイプサポート	空m ³	6	6	11
アンカーボルト箱抜き			m		3.2	3.2
			m	4.5		4.5

下部工 数量総括表(上部工施工)

種 別		規 格	区 分	単位	A1橋台	A2橋台	合 計
コンクリート	桁隠し	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$		m ³	0.2	0.3	0.5
	合計			m ³	0.2	0.3	0.5
型 枠	桁隠し		一般型枠	m ²	0.8	1.5	2.3
	合計			m ²	0.8	1.5	2.3
目地材		t=20mm		m ²	0.6	1.1	1.7

A 1 橋 台

図面番号	／	編 氏	図 示
標準年度		平成20年度	
工 程		橋梁災害復旧工事	
種 別		A1橋台構造一般図	番号
名 称		市道 大和町2号線	
工事箇所		三原市本町大字 (東向き)	

工事番号 第456号



下部工設計条件

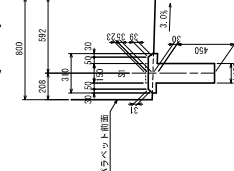
名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式の連続床版橋
下部工形式	固定橋台
支保条件	Fix
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工材料種別	S3345
鉄筋定率表	31.25%
基礎工形式	橋台打ち込み φ1000
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (90%相対湿度 30 N/mm ²)
基礎工材料種別	S3345
基礎工鉄筋定率表	45%
基礎橋脚本定尺長	12m

下部工計画表

A1橋台付 A 31上		単位: m
R2	CL	L2
計橋長	200.343	200.343
橋脚間	0.004	0.130
主桁全橋長	200.340	200.240
主桁間	0.400	0.400
支保間	0.023	0.023
支保間	0.023	0.023
下部工橋脚	100.170	100.170
支保間	0.023	0.023

支保詳細図

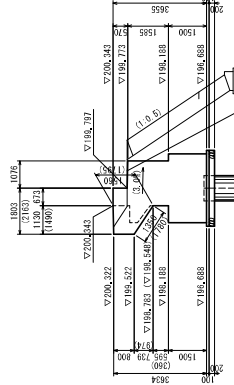
S=1/20



上流側ウイング

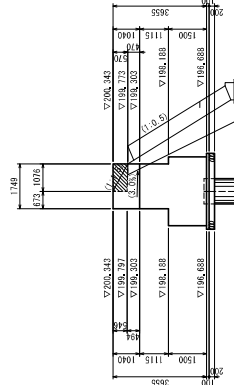
A - A

(注) () 内は内側寸法を示す。



下流側桁隠し

B - B



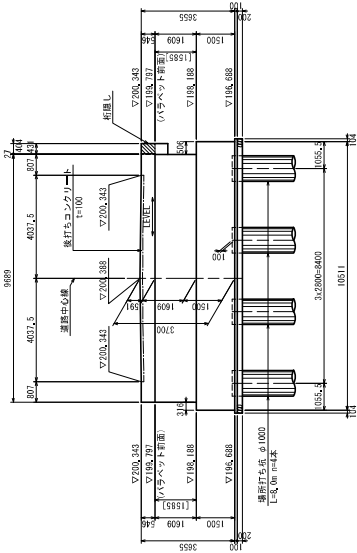
A1橋台構造一般図

(Fix) S=1/100

(注) ハッチング部は土工機械の施工とする。

正面図

(注) () 内は、緊要箇所位置での寸法を示す。



上流側

下流側

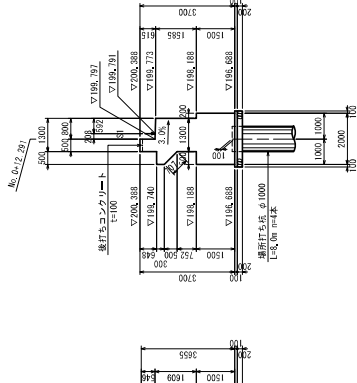
背面図

上流側

下流側

断面図

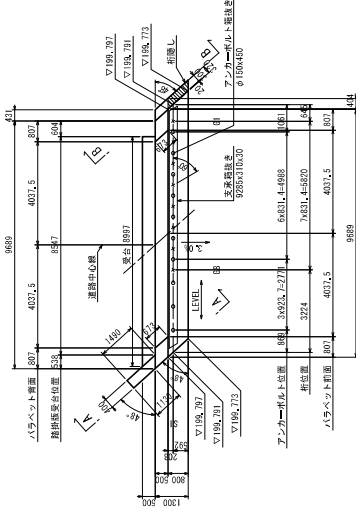
(道路中心)



省径平面図

上流側

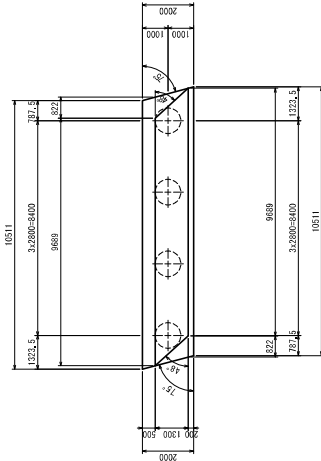
下流側



底版平面図

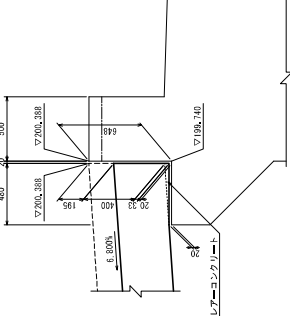
上流側

下流側



受台詳細図

S=1/20



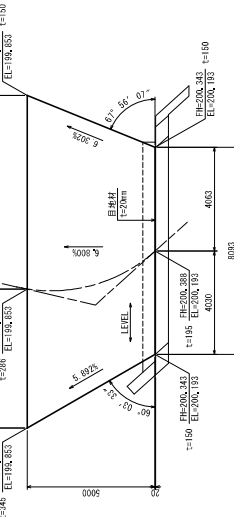
路肩版詳細図

(板厚t=400)

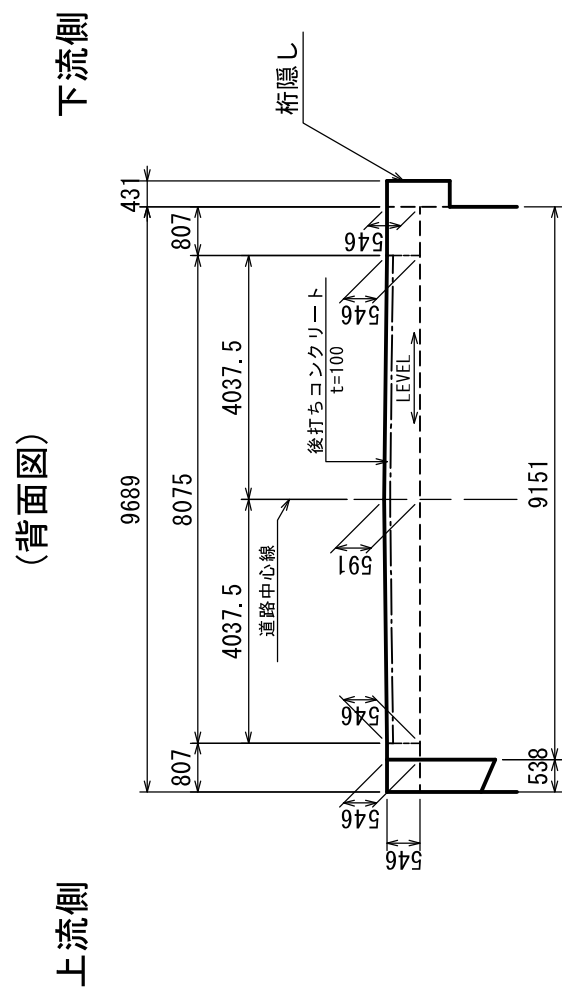
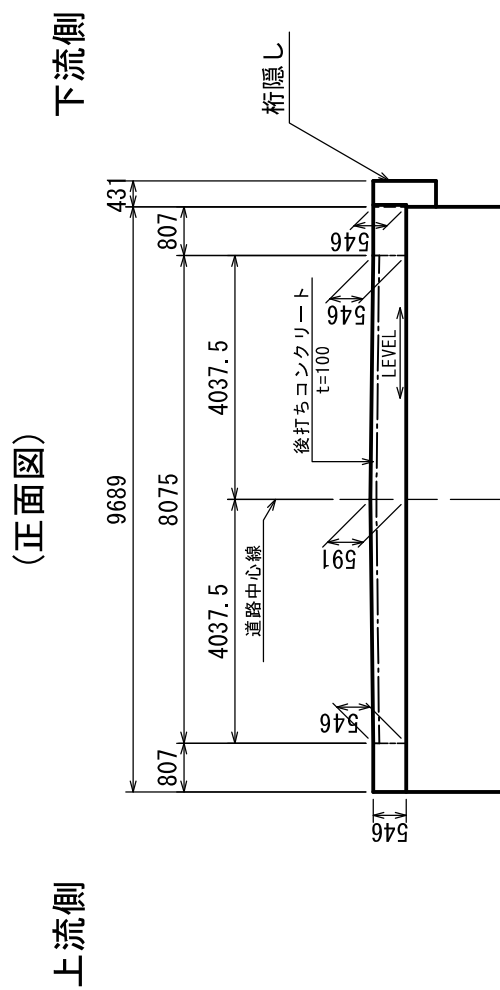
(注) 引張工筋部 t=補強筋

上流側

下流側



A1橋台 パラペット根拠図

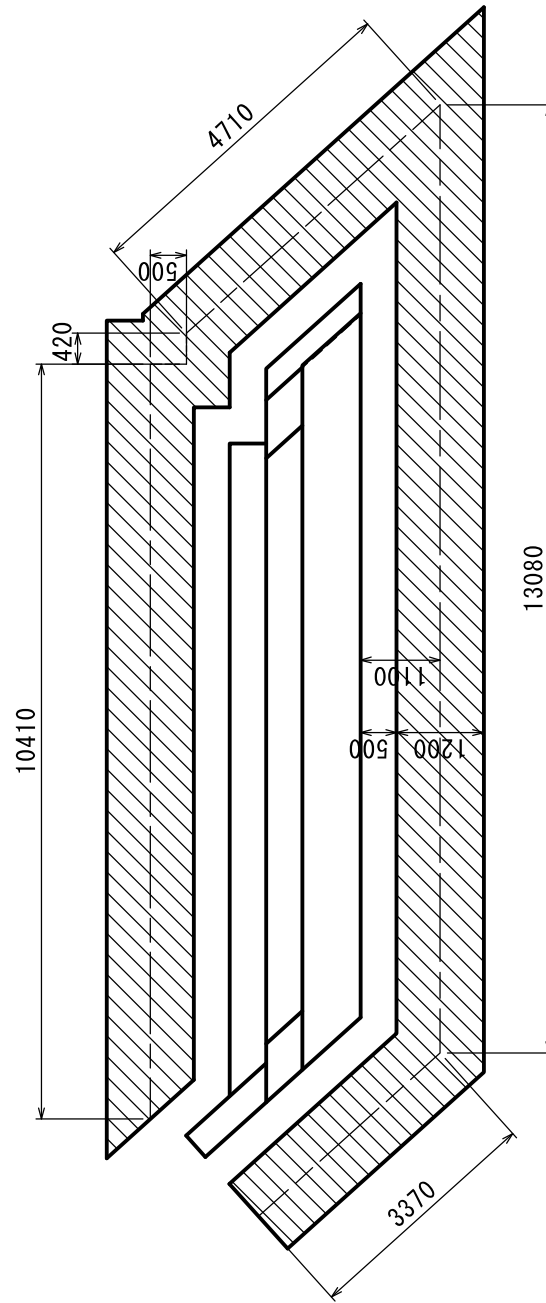


A1橋台 足場工根拠図

H=2.20m

上流側

下流側



A1橋台 受台支保工根拠図

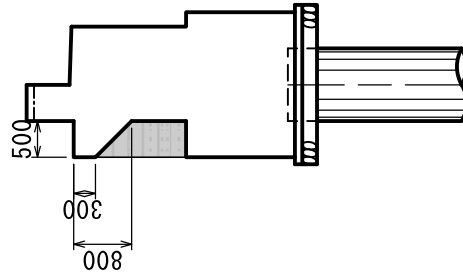
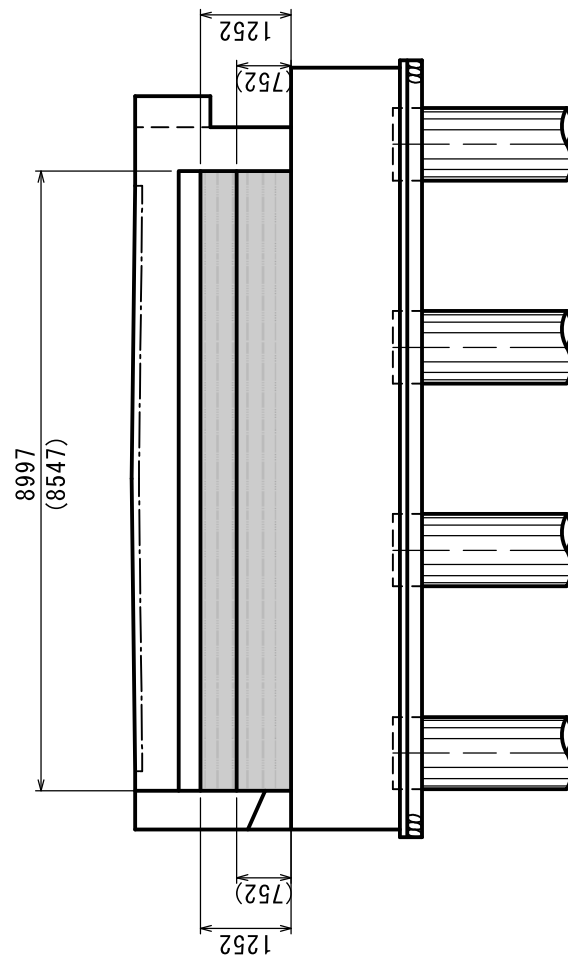
(背面図)

(断面図)

注) () 内は、パラペット背面での寸法を示す。

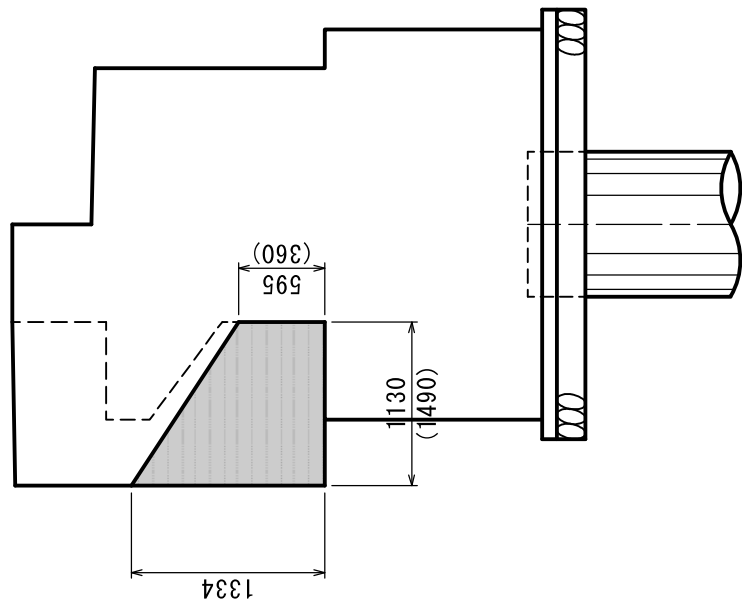
上流側

下流側

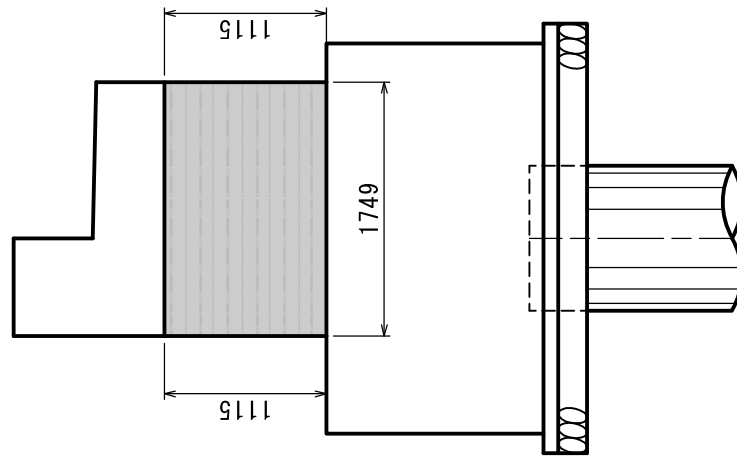


A1橋台 上流側ウイング支保工根拠図

注) ()内は、内側寸法を示す。



A1橋台 下流側桁隠し支保工根拠図



A 1 橋 台 (下部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底 版

$$\begin{aligned} V1 &= 2.000 \times 10.511 \times 1.500 = 31.53 \text{ m}^3 \\ \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 = -0.31 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v1 &= 31.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

b) 堅 壁

$$\begin{aligned} V1 &= 0.800 \times 9.689 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) = 12.38 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.500 \times 9.689 \times 1.609 = 7.79 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 &= 20.17 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

c) 受 台

$$\begin{aligned} V &= 0.500 \times 1/2 \times (8.997 + 8.547) \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 2.41 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v3 &= 2.41 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 \sim v3 &= 22.58 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

d) バラベット

$$\begin{aligned} & \text{(正背面面積)} \\ a1 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) = 0.441 \text{ m}^2 \\ a2 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.546 + 0.591) = 2.295 \text{ m}^2 \\ a3 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.591 + 0.546) = 2.295 \text{ m}^2 \\ a4 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) = 0.441 \text{ m}^2 \\ \text{控除 } a5 &= (-) 8.075 \times 0.100 = -0.808 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma a &= 4.664 \text{ m}^2 \\ V &= 4.664 \text{ m}^2 \times 0.500 = 2.33 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v4 &= 2.33 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

e) 上流側ウイング

$$\begin{aligned} V &= 0.400 \times 1/2 \times \{ 1.130 \times 1/2 \times (0.800 + 1.560) + 1.490 \times 1/2 \times (0.800 + 1.795) \} = 0.65 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v5 &= 0.65 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

f) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned} V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.040 = 0.22 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.320 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = 0.17 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v6 &= 0.39 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m ³)	
	数量
底版	31.22
堅壁	22.58
パラペット	2.33
ウイング	0.65
桁隠し	0.39
合計	57.17

2. 型 枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned} \text{斜率} &= 1.34563 = 1/\sin 48^\circ \\ \text{"} &= 1.03528 = 1/\sin 75^\circ \end{aligned}$$

a) 底 版

$$A = (2.000 \times 1.03528 + 10.511) \times 1.500 \times 2 = 37.74 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 37.74 \text{ m}^2$$

b) 堅 壁

$$\begin{aligned} \text{正背面 } A1 &= 9.689 \times (1.585 + 1.609) = 30.95 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 } A2 &= \{ 0.800 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) + 0.500 \times 1.609 \} \times 1.34563 \times 2 = 5.60 \text{ m}^2 \\ \text{受台控除 } A3 &= (-) 8.547 \times 0.800 = -6.84 \text{ m}^2 \\ \text{ウイング控除 } A4 &= (-) 0.538 \times 1/2 \times (1.014 + 1.249) = -0.61 \text{ m}^2 \\ \text{桁隠し控除 } A5 &= (-) 0.673 \times 0.494 + 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = -0.85 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a2 = 28.25 \text{ m}^2$$

c) 受 台

$$\begin{aligned} A1 &= 8.997 \times 0.300 = 2.70 \text{ m}^2 \\ A2 &= 1/2 \times (8.997 + 8.547) \times 0.707 = 6.20 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 } A3 &= 0.500 \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 0.28 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a3 = 9.18 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 \sim a3 = 37.43 \text{ m}^2$$

d) パラペット

$$\begin{aligned} \text{正背面 } A1 &= \frac{4.664}{\text{正背面積}aより} \times 2 = 9.33 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 } A2 &= 0.500 \times 1.34563 \times 0.546 = 0.37 \text{ m}^2 \\ \text{" } A3 &= 0.673 \times 0.100 \times 2 = 0.13 \text{ m}^2 \\ \text{ウイング控除 } A4 &= (-) 0.538 \times 0.546 = 0.29 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a4 = 10.12 \text{ m}^2$$

e) 上流側ウイング

$$\begin{aligned} \text{外側 } A1 &= 1.130 \times 1/2 \times (0.800 + 1.560) = 1.33 \text{ m}^2 \\ \text{内側 } A2 &= 1.490 \times 1/2 \times (0.800 + 1.795) = 1.93 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 } A3 &= 0.400 \times \{ 0.800 + 1/2 \times (1.350 + 1.780) \} = 0.95 \text{ m}^2 \\ \text{受台控除 } A4 &= (-) 0.500 \times 1.34563 \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = -0.37 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a5 = 3.84 \text{ m}^2$$

f) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 \text{外側 } A1 &= 0.673 \times 1.040 + 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = 1.22 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A2 &= 0.431 \times (0.546 + 0.470 + 1.040) = 0.89 \text{ m}^2 \\
 \text{底面 } A3 &= 0.320 \times 1.749 = 0.56 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a6 &= 2.67 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

型枠集計 (m ²)	
数量	
底版	37.74
堅壁	37.43
バラベツト	10.12
ウイング	3.84
桁隠し	2.67
合計	91.80

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 20.44 \text{ m}^2 \\
 V &= 20.44 \times 0.100 = 2.04 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (2.200 \times 1.03528 + 10.719) \times 0.100 \times 2 = 2.60 \text{ m}^2$$

5. 基礎碎石 (t=20cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 20.44 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

径	本 体	上流側ウイング	集 計
D25			2297
D22	24		
D19			
D16	2198	75	
D13	274	19	293
合計	2496	94	2590

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A = (10.410 + 0.500 + 0.420 + 4.710 + 13.080 + 3.370) \times 2.200 = 71.5 \text{ 掛m}^2$$

9. 支保工

a) 受台 (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned}
 \text{平均厚 } t &= \frac{1}{2} \times \left(\frac{0.300}{\text{m}} + \frac{0.800}{\text{m}} \right) = 0.550 \text{ m} \\
 \text{支保耐力 } w &= 0.55 \times 24.5 = 13.48 \text{ kN/m}^2 \\
 \text{平均設置高 } h &= \frac{1}{2} \times (1.252 + 0.752) = 1.00 \text{ m} \\
 V &= 0.500 \times \frac{1}{2} \times (8.997 + 8.547) \times \frac{1}{2} \times (1.252 + 0.752) = 4.4 \text{ 空m}^3
 \end{aligned}$$

b) 上流側ウイング (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned}
 V &= 1. \text{コンクリート e) 上流側ウイング } \Sigma v5 \text{ より} = 0.65 \text{ m}^3 \\
 \text{平均厚 } t &= \frac{0.65}{\text{m}} / \left\{ \frac{0.400}{\text{m}} \times \frac{1}{2} \times (1.130 + 1.490) \right\} = 1.24 \text{ m} \\
 \text{支保耐力 } w &= 1.24 \times 24.5 = 30.38 \text{ kN/m}^2 \\
 \text{平均設置高 } h &= \frac{1}{4} \times (1.334 + 0.595 + 1.334 + 0.360) = 0.91 \text{ m} \\
 V &= 0.400 \times \frac{1}{2} \times \left\{ \frac{1.130}{\text{m}} \times \frac{1}{2} \times (1.334 + 0.595) + \frac{1.490}{\text{m}} \times \frac{1}{2} \times (1.334 + 0.360) \right\} = 0.5 \text{ 空m}^3
 \end{aligned}$$

c) 下流側桁隠し (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned}
 V &= 1. \text{コンクリート f) 下流側桁隠し } \Sigma v6 \text{ より} = 0.39 \text{ m}^3 \\
 \text{平均厚 } t &= \frac{0.39}{\text{m}} / \left(\frac{0.320}{\text{m}} \times 1.749 \right) = 0.70 \text{ m} \\
 \text{支保耐力 } w &= 0.70 \times 24.5 = 17.08 \text{ kN/m}^2 \\
 \text{平均設置高 } h &= 1.115 \\
 V &= 0.320 \times 1.749 \times 1.115 = 0.6 \text{ 空m}^3
 \end{aligned}$$

支保工集計 (空m ³)					
	平均設置高さ	支保耐力	受台	上流側ウイング	下流側桁隠し
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m ² 以下	4.4	0.5	0.6
			合計		
			5.5		

10. アンカーボルト箱抜き (φ 150)

$$\begin{aligned}
 l &= 0.450 \text{ m} \\
 n &= 10 \text{ 箇所} \\
 L &= 0.450 \times 10 = 4.50 \text{ m}
 \end{aligned}$$

A 1 橋 台 (上部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 下流側桁隠し

$$V = 0.300 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 0.18 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
桁隠し	0.18
合計	0.18

2. 型 枠 (一般型枠)

a) 下流側桁隠し

$$A1 = 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.404 \times 0.570 = 0.23 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 0.83 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
桁隠し	0.83
合計	0.83

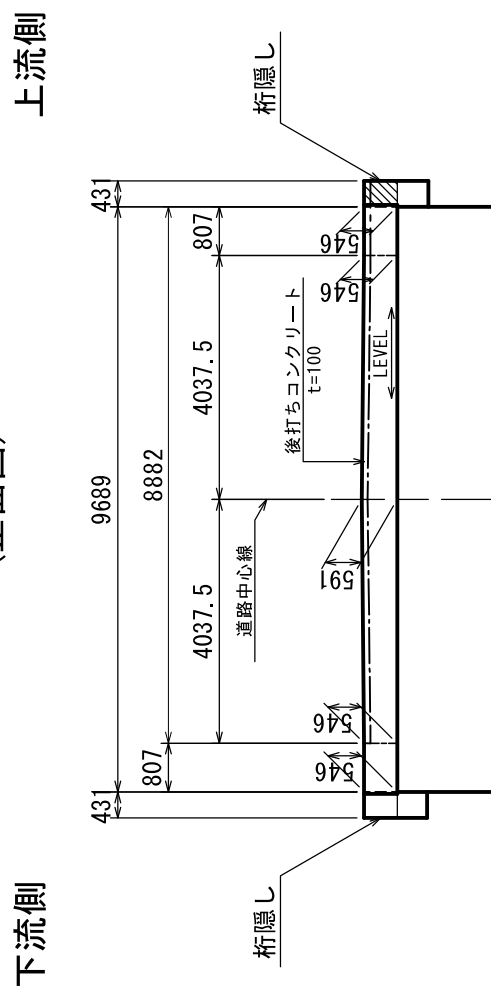
3. 目地材 (t=20mm)

$$A = 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

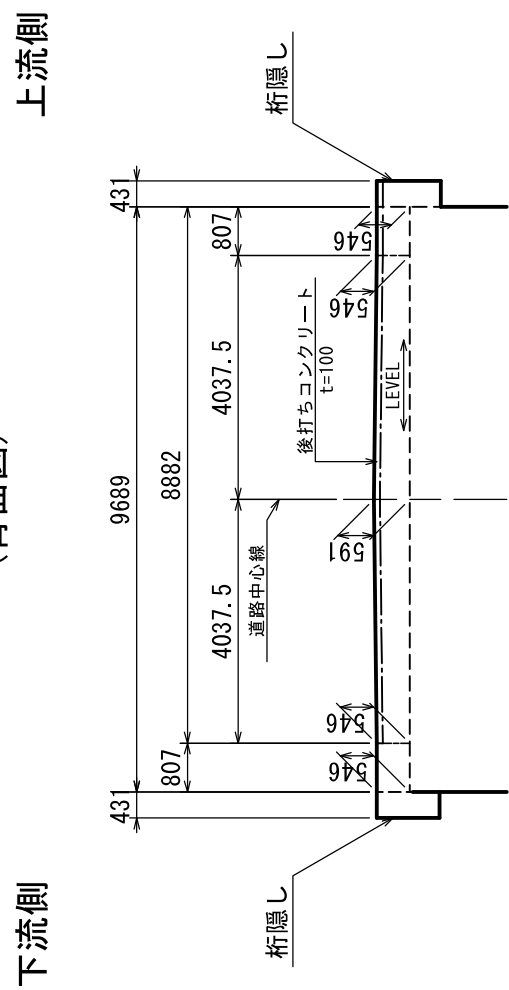
A 2 橋 台

A2橋台 パラペット根拠図

(正面図)



(背面図)

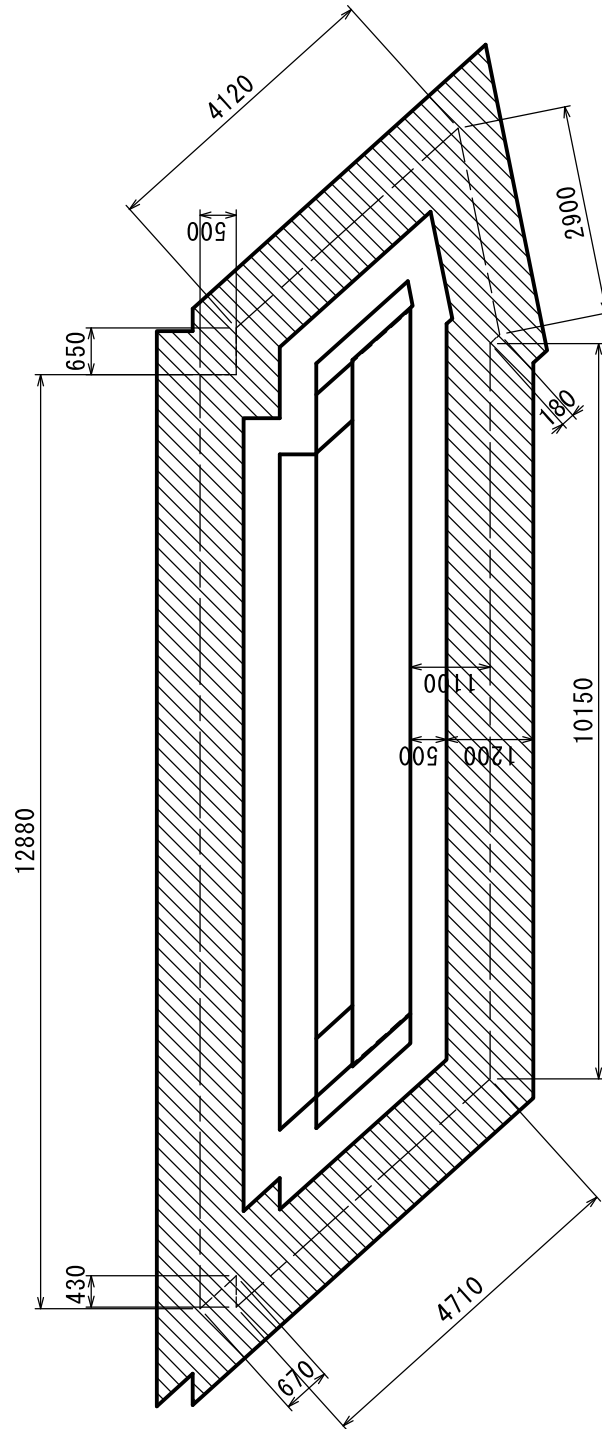


A2橋台 足場工根拠図

H=2.20m

下流側

上流側



A2橋台 受台支保工根拠図

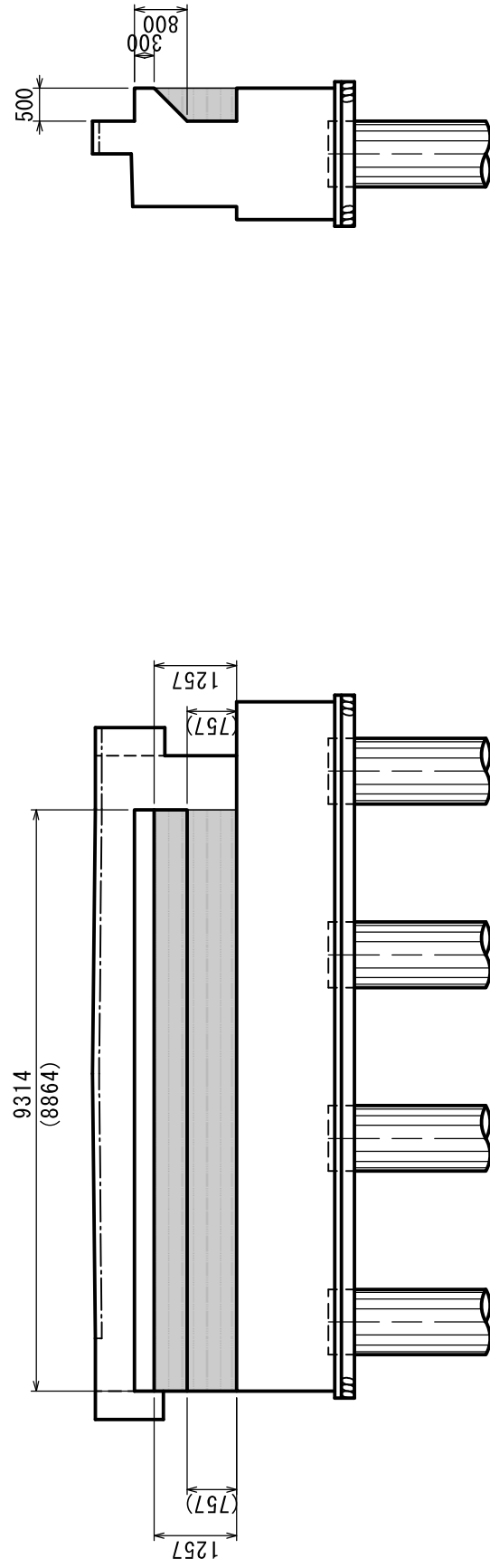
(背面図)

(断面図)

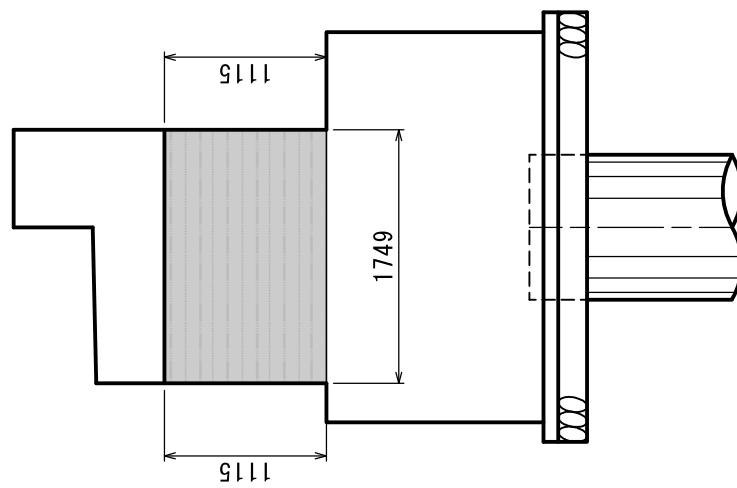
注) () 内は、パラペット背面での寸法を示す。

下流側

上流側



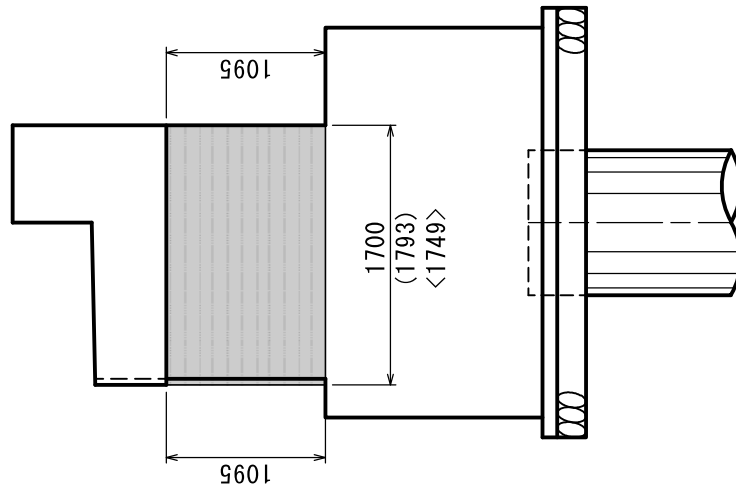
A2橋台 下流側桁隠し支保工根拠図



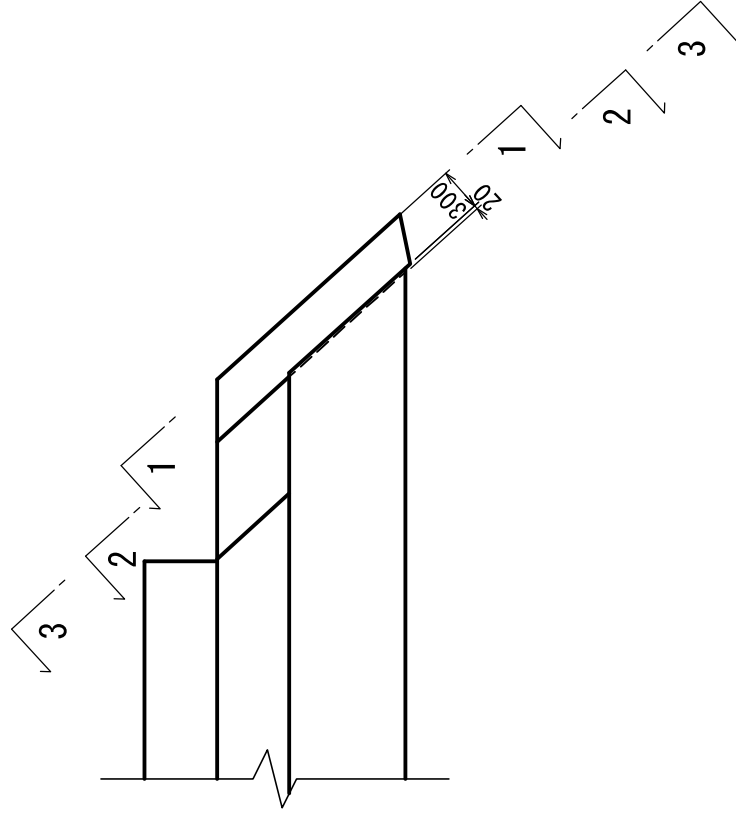
A2橋台 上流側桁隠し支保工根拠図

(1-1)

注) () 内は、2-2位置での寸法を示す。
 < > 内は、3-3位置での寸法を示す。



(平面図)



A2 橋 台 (下部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底 版

$$\begin{aligned}
 V1 &= 2.000 \times 10.511 \times 1.500 = 31.53 \text{ m}^3 \\
 \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 = -0.31 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v1 &= 31.22 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

b) 堅 壁

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.800 \times 9.689 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) = 12.38 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 0.500 \times 9.689 \times 1.609 = 7.79 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v2 &= 20.17 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

c) 受 台

$$\begin{aligned}
 V &= 0.500 \times 1/2 \times (9.314 + 8.864) \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 2.50 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v3 &= 2.50 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v2 \sim v3 &= 22.67 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

d) バラペット

$$\begin{aligned}
 &\text{(正背面面積)} \\
 a1 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) = 0.441 \text{ m}^2 \\
 a2 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.546 + 0.591) = 2.295 \text{ m}^2 \\
 a3 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.591 + 0.546) = 2.295 \text{ m}^2 \\
 a4 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) = 0.441 \text{ m}^2 \\
 \text{控除 } a5 &= (-) 8.882 \times 0.100 = -0.888 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a &= 4.584 \text{ m}^2 \\
 V &= 4.584 \text{ m}^2 \times 0.500 = 2.29 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v4 &= 2.29 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

e) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.040 = 0.22 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 0.320 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = 0.17 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v5 &= 0.39 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

f) 上流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.060 = 0.23 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = 0.16 \text{ m}^3 \\
 V3 &= 0.020 \times 1.077 \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = 0.01 \text{ m}^3 \\
 \text{控除 } V4 &= (-) 0.320 \times 0.673 \times 0.100 = -0.02 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v6 &= 0.38 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v5 \sim v6 &= 0.77 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m ³)	
	数量
底版	31.22
堅壁	22.67
パラペット	2.29
桁隠し	0.77
合計	56.95

2. 型 枠 (一般型枠)

斜率	1.34563	= 1/sin48°
"	1.03528	= 1/sin75°

a) 底 版

$$A = (2.000 \times 1.03528 + 10.511) \times 1.500 \times 2 = 37.74 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 37.74 \text{ m}^2$$

b) 堅 壁

正背面	A1=	9.689	×	(1.585 + 1.609)	=	30.95	m ²
妻面	A2=	{ 0.800	×	1/2	×	(1.585 + 1.609)	
				+ 0.500	×	1.609 }	×
					×	1.34563	×
							2
							=
							5.60
							m ²
受台控除	A3=	(-) 8.864	×	0.800	=	-7.09	m ²
桁隠し控除	A4=	(-) 0.673	×	0.494	+ 1.076	×	1/2
					×	(0.494 + 0.470)	=
							-0.85
							m ²
"	A5=	(-) 0.673	×	0.514	+ 1.077	×	1/2
					×	(0.514 + 0.490)	=
							-0.89
							m ²

$$\Sigma a2 = 27.72 \text{ m}^2$$

c) 受 台

	A1=	9.314	×	0.300	=	2.79	m ²
	A2=	1/2	×	(9.314 + 8.864)	×	0.707	=
							6.43
妻面	A3=	0.500	×	(1 + 1.34563)	×	1/2	×
					×	(0.300 + 0.800)	=
							0.65
							m ²

$$\Sigma a3 = 9.87 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 \sim a3 = 37.59 \text{ m}^2$$

d) パラペット

正背面	A1=	$\frac{4.584}{\text{正背面積aより}}$	×	2	=	9.17	m ²
妻面	A2=	0.673	×	0.100	=	0.07	m ²

$$\Sigma a4 = 9.24 \text{ m}^2$$

e) 下流側桁隠し

外側	A1=	0.673	×	1.040	+ 0.500	×	1/2	×	(0.494 + 0.470)	=	0.94	m ²
妻面	A2=	0.431	×	(0.546 + 0.470 + 1.040)	=	0.89	m ²					
底面	A3=	0.320	×	1.749	=	0.56	m ²					

$$\Sigma a5 = 2.39 \text{ m}^2$$

f) 上流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 \text{外側 } A1 &= 0.673 \times 1.060 + 1.027 \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = 1.23 \text{ m}^2 \\
 \text{内側 } A2 &= 0.043 \times 0.490 = 0.02 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A3 &= 0.348 \times 0.490 + 0.431 \times (1.060 - 0.100) = 0.58 \text{ m}^2 \\
 \text{底面 } A4 &= 0.300 \times 1/2 \times (1.700 + 1.793) + 0.020 \times 1.077 = 0.55 \text{ m}^2 \\
 \text{控除 } A5 &= (-) 0.673 \times 0.100 = -0.07 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma a6 = 2.31 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a5 \sim a6 = 4.70 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
底版	37.74
堅壁	37.59
パラベット	9.24
桁隠し	4.70
合計	89.27

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 20.44 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned}
 V &= \frac{\text{m}^2}{20.44} \times 0.100 = 2.04 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (2.200 \times 1.03528 + 10.719) \times 0.100 \times 2 = 2.60 \text{ m}^2$$

5. 基礎碎石 (t=20cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 20.44 \text{ m}^2$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

(kg)

径	本 体	集 計
D25		
D22	24	
D19		
D16	2202	2226
D13	278	278
合計	2504	2504

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, $H \leq 30\text{m}$)

$$A = (12.880 + 0.500 + 0.650 + 4.120 + 2.900 + 0.180 + 10.150 + 4.710 + 0.430 + 0.670) \times 2.200 = 81.8 \text{ 掛m}^2$$

9. 支保工

a) 受台 (パイプサポート, $H < 4.0\text{m}$, 支保耐力 40kN/m^2 以下)

$$\begin{aligned} \text{平均厚 } t &= \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.800) = 0.550 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.55 \times 24.5 = 13.48 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= \frac{1}{2} \times (1.257 + 0.757) = 1.01 \text{ m} \\ V &= 0.500 \times \frac{1}{2} \times (9.314 + 8.864) \times \frac{1}{2} \times (1.257 + 0.757) = 4.6 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

b) 下流側桁隠し (パイプサポート, $H < 4.0\text{m}$, 支保耐力 40kN/m^2 以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート e) 下流側桁隠し } \Sigma v5 \text{ より} = 0.39 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= \frac{0.39}{\text{m}} / (0.320 \times 1.749) = 0.70 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.70 \times 24.5 = 17.08 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1.115 \\ V &= 0.320 \times 1.749 \times 1.115 = 0.6 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

c) 上流側桁隠し (パイプサポート, $H < 4.0\text{m}$, 支保耐力 40kN/m^2 以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート f) 上流側桁隠し } \Sigma v6 \text{ より} = 0.38 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= \frac{0.38}{\text{m}} / \{ 0.300 \times \frac{1}{2} \times (1.700 + 1.793) + 0.020 \times 1.749 \} = 0.68 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.68 \times 24.5 = 16.66 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1.095 \\ V1 &= 0.300 \times \frac{1}{2} \times (1.700 + 1.793) \times 1.095 = 0.6 \text{ 空m}^3 \\ V2 &= 0.020 \times 1.749 \times 1.095 = 0.04 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 0.6 \text{ 空m}^3$$

支保工集計 (空m ³)					
	平均設置高さ	支保耐力	受台	下流側桁隠し	上流側桁隠し
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m ² 以下	4.6	0.6	0.6
					合計
					5.8

10. アンカーボルト箱抜き (φ 125)

$$\begin{aligned} l &= 0.320 \text{ m} \\ n &= 10 \text{ 箇所} \\ L &= 0.320 \times 10 = 3.20 \text{ m} \end{aligned}$$

A 2 橋 台 (上部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 下流側桁隠し

$$V = 0.300 \times 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 0.18 \text{ m}^3$$

b) 上流側桁隠し

$$V1 = 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\text{控除 } V2 = (-) 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \times 0.100 = -0.03 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v2 = 0.15 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 \sim v2 = 0.33 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
桁隠し	0.33
合計	0.33

2. 型 枠 (一般型枠)

a) 下流側桁隠し

$$A1 = 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.404 \times 0.570 = 0.23 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 0.83 \text{ m}^2$$

b) 上流側桁隠し

$$A1 = 1.027 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.57 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.348 \times 0.570 = 0.20 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } A3 = (-) 1.027 \times 0.100 = -0.10 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 = 0.67 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 \sim a2 = 1.50 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
桁隠し	1.50
合計	1.50

3. 目地材 (t=20mm)

$$\text{下流側 } A1 = 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{上流側 } A2 = 1.120 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.62 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } A3 = (-) 1.120 \times 0.100 = -0.11 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 1.11 \text{ m}^2$$

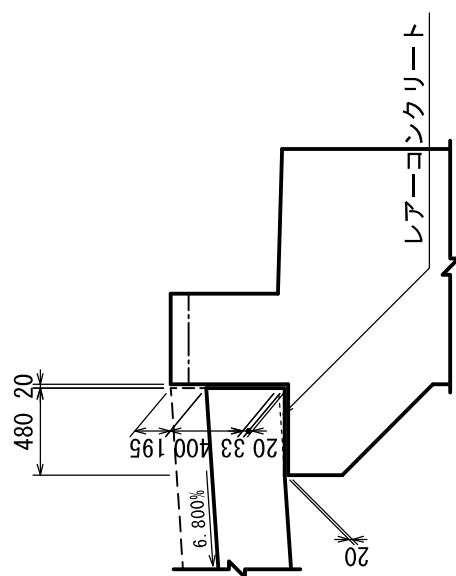
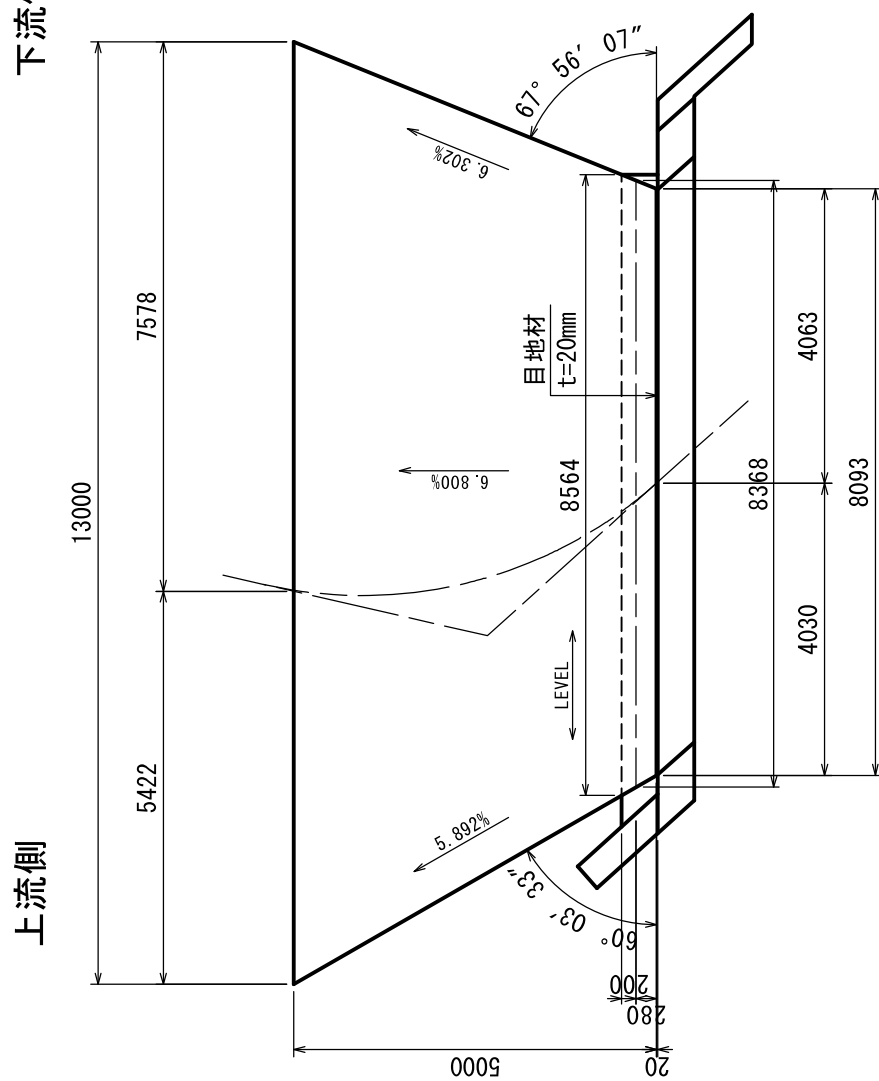
踏掛版 数量計算書

踏掛版 数量総括表

種別	規格	区分	単位	A1橋台	A2橋台	合計	備考
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$		m ³	21.2	11.0	32.1	0.35m ≤ t ≤ 0.6m
型枠		一般型枠	m ²	9.7	8.5	18.2	
鉄筋	SD345 一般構造物	D25～D16	kg	3041		3041	
		D13	kg	162		162	
		合計	kg	3203		3203	
		D25～D16	kg		2302	2302	
		D13	kg		76	76	
		合計	kg		2378	2378	
スパイラル筋	SD345 一般構造物	D10	kg	8	8	16	
		合計	kg	8	8	16	
目地材	t=20mm		m ²	5.7	5.7	11.3	
注入目地材			m ³	0.01	0.01	0.02	
ゴム支承	200×20		m	8.5	8.6	17.1	
パイプ	SGP40A		kg	13	13	26	
PL	t=3.2mm, SS400		kg	1	1	2	
アンカー筋	D22×500			本体図面にて計上			
充填防蝕材	マスチック型瀝青質充填材		kg	5	5	10	

踏掛版詳細図
(版厚 $t=400$)

下流側



A1橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, $0.35\text{m} \leq t \leq 0.6\text{m}$)

$$\begin{aligned} V1 &= 5.000 \times 1/2 \times (13.000 + 8.093) \times 0.400 = 21.09 \text{ m}^3 \\ \text{レアーコン } V2 &= 1/2 \times 0.480 \times 1/2 \times (8.564 + 8.093) \times 0.033 = 0.07 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma V &= 21.16 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2. 型枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned} \text{斜率} &= 1.15401 = 1/\sin 60^\circ \quad 03' \quad 33'' \\ \text{〃} &= 1.07903 = 1/\sin 67^\circ \quad 56' \quad 07'' \\ A1 &= \{ 5.000 \times (1.15401 + 1.07903) + 13.000 \} \times 0.400 = 9.67 \text{ m}^2 \\ \text{レアーコン } A2 &= 1/2 \times 0.480 \times (1.15401 + 1.07903) \times 0.033 = 0.02 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma A &= 9.69 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

3. 鉄筋

a) 鉄筋 (SD345, 一般構造物, ④ 0.14t/m³以上0.16t/m³未満)
(kg)

径	本 体	集 計
D25		
D22	1317	
D19	1724	
D16		3041
D13	162	162
合計	3203	3203

$$\begin{aligned} &\text{鉄筋量} \quad \frac{\text{kg}}{\text{m}^3} \quad \frac{3203}{21.16} \quad / \quad 1000 = 0.151 \text{ t/m}^3 \end{aligned}$$

b) スパイラル筋 (SD345, 一般構造物)
(kg)

径	本 体	集 計
D10	8	8
合計	8	8

4. 目地材 (t=20mm)

$$\begin{aligned} A1 &= 8.093 \times (0.400 - 0.040 + 0.033) = 3.18 \text{ m}^2 \\ A2 &= 0.300 \times 1/2 \times (8.368 + 8.093) = 2.47 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma A &= 5.65 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

5. 注入目地材

$$V = 0.020 \times 8.093 \times 0.040 = 0.01 \text{ m}^3$$

6. ゴム支承 (200×20)

$$L = 1/2 \times (8.564 + 8.368) = 8.47 \text{ m}$$

7. パイプ (SGP40A)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 13 \text{ kg}$$

8. PL (t=3.2mm, SS400)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 1 \text{ kg}$$

9. アンカー筋 (D22×500)

本体図面にて計上

10. 充填防蝕材 (マスチック型瀝青質充填材)

$$V = \frac{\pi}{4} \times (0.0416^2 \times 0.210 - 0.0220^2 \times 0.200) \times 1450 \times 16 = 4.9 \text{ kg}$$

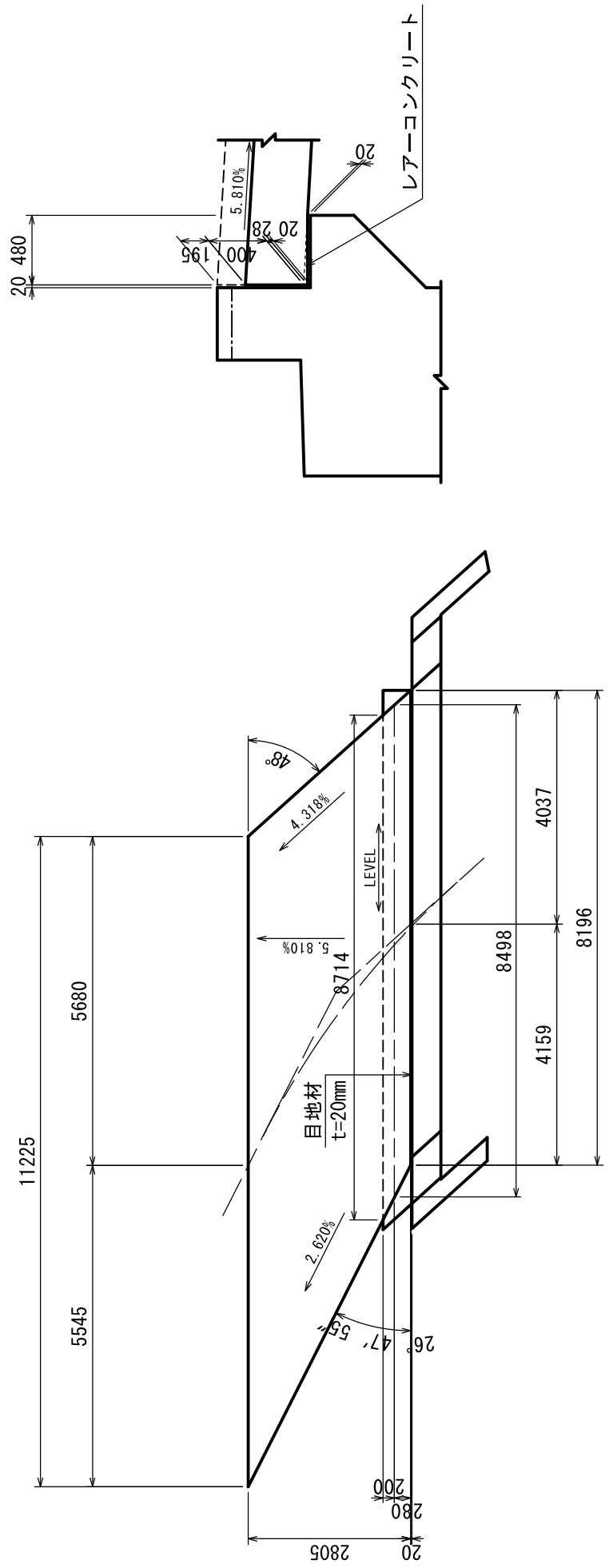
A2橋台 踏掛版根拠図

踏掛版詳細図
(版厚t=400)

受台詳細図

下流側

上流側



A2橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, $0.35\text{m} \leq t \leq 0.6\text{m}$)

$$\begin{aligned} V1 &= 2.805 \times \frac{1}{2} \times (11.225 + 8.196) \times 0.400 = 10.90 \text{ m}^3 \\ \text{レアーコン } V2 &= \frac{1}{2} \times 0.480 \times \frac{1}{2} \times (8.714 + 8.196) \times 0.028 = 0.06 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma V &= 10.96 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2. 型枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned} \text{斜率} &= 2.21800 = 1/\sin 26^\circ 47' 55'' \\ \text{〃} &= 1.34563 = 1/\sin 48^\circ \\ A1 &= \{ 2.805 \times (2.21800 + 1.34563) + 11.225 \} \times 0.400 = 8.49 \text{ m}^2 \\ \text{レアーコン } A2 &= \frac{1}{2} \times 0.480 \times (2.21800 + 1.34563) \times 0.028 = 0.02 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma A &= 8.51 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

3. 鉄筋

a) 鉄筋 (SD345, 一般構造物, ⑦ 0.20t/m³以上0.22t/m³未満)
(kg)

径	本 体	集 計
D25		
D22	2302	
D19		
D16		2302
D13	76	76
合計	2378	2378

$$\begin{aligned} &\text{鉄筋量} \quad \frac{2378 \text{ kg}}{1000} \div \frac{10.96 \text{ m}^3}{1} = 0.217 \text{ t/m}^3 \end{aligned}$$

b) スパイラル筋 (SD345, 一般構造物)
(kg)

径	本 体	集 計
D10	8	8
合計	8	8

4. 目地材 (t=20mm)

$$\begin{aligned} A1 &= 8.196 \times (0.400 - 0.040 + 0.028) = 3.18 \text{ m}^2 \\ A2 &= 0.300 \times \frac{1}{2} \times (8.498 + 8.196) = 2.50 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma A &= 5.68 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

5. 注入目地材

$$V = 0.020 \times 8.196 \times 0.040 = 0.01 \text{ m}^3$$

6. ゴム支承 (200×20)

$$L = \frac{1}{2} \times (8.714 + 8.498) = 8.61 \text{ m}$$

7. パイプ (SGP40A)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 13 \text{ kg}$$

8. PL (t=3.2mm, SS400)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 1 \text{ kg}$$

9. アンカー筋 (D22×500)

本体図面にて計上

10. 充填防蝕材 (マスチック型瀝青質充填材)

$$V = \frac{\pi}{4} \times (0.0416^2 \times 0.210 - 0.0220^2 \times 0.200) \times 1450 \times 16 = 4.9 \text{ kg}$$

基礎工数量計算書

基礎工 数量総括表

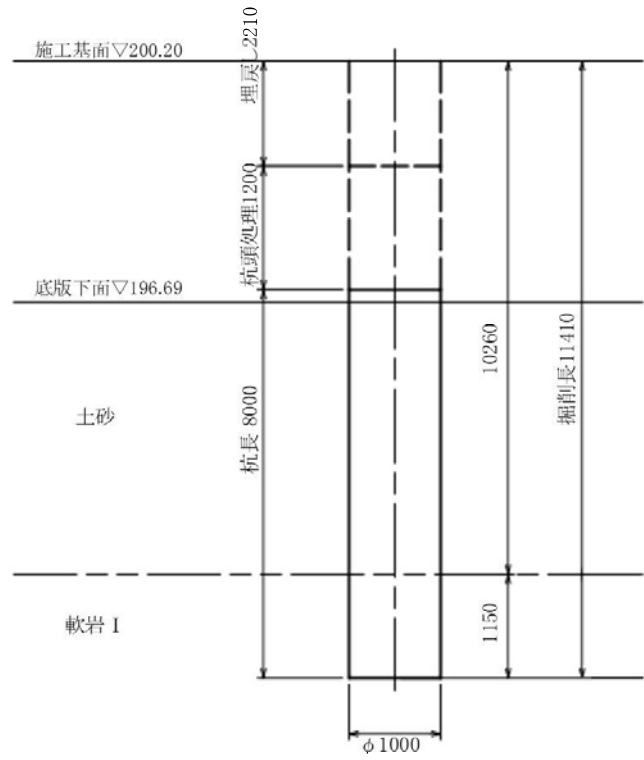
種 別	規 格	単位	A1橋台		A2橋台		合計
			φ 1000, N=4本 1本当り	φ 1000, N=4本 1本当り	φ 1000, N=4本 1本当り	φ 1000, N=4本 1基当り	
杭 長	φ 1000	m	8.0	32.0	9.0	36.0	68.0
コンクリート	呼び強度 30N/mm ²	m ³	6.3	25.2	7.1	28.4	53.6
鉄 筋	SD345 場所打杭用かゞ筋	D25~D16	775	3100	857	3428	6528
		D13	7	28	7	28	56
		合 計	782	3128	864	3456	6584
杭頭処理		m ³	0.9	3.6	0.9	3.6	7.2
補強リング 固定金具	FB9×75	kg	33	132	44	176	308
	Uボルト	本	60	240	80	320	560
スベークサ スベークサ 固定金具	L=0.300m	本	12	48	16	64	112
	D22用	本	24	96	32	128	224
	FB30×4	kg	2	8	2	8	16
土質別掘削長	土 砂	m	10.3	41.0	11.0	43.8	84.8
	軟岩 I	m	1.2	4.6	1.5	5.8	10.4
土質係数			1.08		1.09		
土 工	掘削	土 砂	8.1	32.4	8.6	34.4	66.8
		軟岩 I	0.9	3.6	1.1	4.4	8.0
	埋戻し		1.7	6.8	1.7	6.8	13.6
残 土		m ³	7.1	28.4	7.8	31.2	59.6

A1橋台 場所打ち杭

杭 径 φ 1000 杭 長 L= 8.000 m
杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当り数量)

<杭根拠図>



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

V= π /4 × 1.000 ² × 8.000 = 6.28 m³

2. 鉄筋 (SD345, 場所打杭用かご筋)
(kg)

径	本 体	合 計
D25		775
D22	547	
D19		
D16	228	
D13	7	7
合計	782	782

3. 杭頭処理

V= π /4 × 1.000 ² × 1.200 = 0.94 m³

4. 補強リング、固定金具

a) FB9×75

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 33 kg

b) Uボルト

(本)	
	本 数
D22用	60

5. スペーサー (L=0.300m)

N= 12 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)	
	本 数
D22用	24

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	10.260	10.26	—
軟岩 I	1.80	1.150	2.07	
合計	—	11.410	12.33	1.08

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	10.26
軟岩 I	1.15
合計	11.41

A1橋台 場所打ち杭
杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	10.26	0.785	8.1
軟岩 I	1.000	1.15	0.785	0.9
合計	—	11.41	—	9.0

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	8.1
軟岩 I	0.9
合計	9.0

2. 埋戻し

$$V = \pi / 4 \times 1.000^2 \times 2.210 = 1.7 \text{ m}^3$$

3. 残土

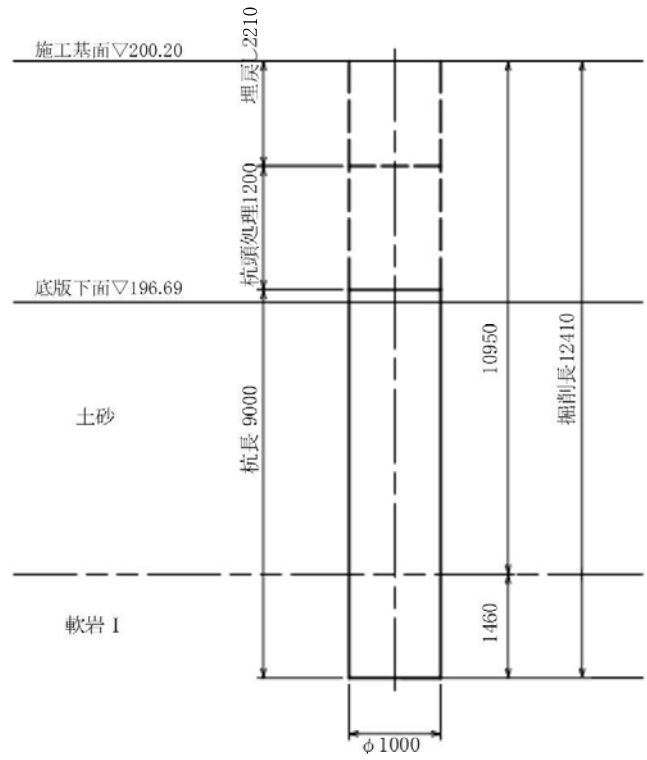
$$V = \frac{\overset{\text{m}^3}{8.1}}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{\overset{\text{m}^3}{1.7}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} + \frac{\overset{\text{m}^3}{0.9}}{\text{軟岩 I 掘削土量}} = 7.1 \text{ m}^3$$

A2橋台 場所打ち杭

杭 径 φ 1000 杭 長 L= 9.000 m
杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当り数量)

＜杭根拠図＞



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

V= π /4 × 1.000 ² × 9.000 = 7.07 m³

2. 鉄筋 (SD345, 場所打杭用かご筋)
(kg)

径	本 体	合 計
D25		857
D22	607	
D19		
D16	250	
D13	7	7
合計	864	864

3. 杭頭処理

V= π /4 × 1.000 ² × 1.200 = 0.94 m³

4. 補強リング、固定金具

a) FB9×75

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 44 kg

b) Uボルト

(本)	
	本 数
D22用	80

5. スペーサー (L=0.300m)

N= 16 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)	
	本 数
D22用	32

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	10.950	10.95	—
軟岩 I	1.80	1.460	2.63	
合計	—	12.410	13.58	1.09

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	10.95
軟岩 I	1.46
合計	12.41

A2橋台 場所打ち杭
杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	10.95	0.785	8.6
軟岩 I	1.000	1.46	0.785	1.1
合計	—	12.41	—	9.7

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	8.6
軟岩 I	1.1
合計	9.7

2. 埋戻し

$$V = \pi / 4 \times 1.000^2 \times 2.210 = 1.7 \text{ m}^3$$

3. 残土

$$V = \frac{\overset{\text{m}^3}{8.6}}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{\overset{\text{m}^3}{1.7}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} + \frac{\overset{\text{m}^3}{1.1}}{\text{軟岩 I 掘削土量}} = 7.8 \text{ m}^3$$

§ 5. 仮 設 工

仮設工数量総括表

種 別	規 格		単位	数量	備 考
【橋台、護岸工施工時】					
大型土のう	設置・撤去	φ 1.08mxH1.10m	個	29	
	製作		個	----	
	中詰土処理	土砂	m ³	----	
【杭基礎工】					
仮設盛土工	礫質土		m ³	200.5	
仮水路工	コルゲート管 φ 2000		m	23.0	
仮設盛土撤去	礫質土		m ³	200.5	
大型土のう	設置・撤去	φ 1.08mxH1.10m	個	29	
	製作		個	29	
	中詰土処理	土砂	m ³	24.2	

土量

必要仮設盛土:V=	200.5	=	200.5 m ³
撤去盛土:V=	200.5	=	200.5 m ³
必要大型土のう:V=	24.2	=	24.2 m ³

仮設土のう

1. 大型土のう設置・撤去個数	($\phi \times H = 1.08 \times 1.10 \text{m}$)	(発生土使用)	
①場所打ち杭施工時			29 個
②橋台施工時 仮締切			4 個
③橋台施工時 濁水処理			9 個
④護岸施工時 仮締切			7 個
⑤護岸施工時 濁水処理			9 個
小計		n =	29 個
合計		N =	58 個
2. 大型土のう製作(転用を考慮)			
①場所打ち杭施工時		n =	29 個
3. 中詰土処理			
	10袋当り	8.33 m ³	
$V = 8.33/10 * 29$		=	24.2 m ³

橋台杭基礎施工時

1. 仮設盛土工 (礫質土) (河川内盛土)

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times (17.1 + 17.1) \times 2.0 &= 34.2 \text{ m}^3 \\ V2 &= 1/2 \times (17.1 + 11.5) \times 15.4 &= 220.2 \text{ m}^3 \\ \text{管控除 } V3 &= -1/2 \times (3.1 + 3.1) \times 17.4 &= -53.9 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma &= 200.5 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

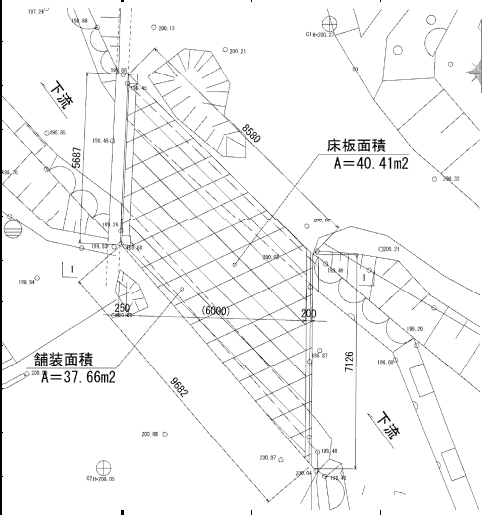
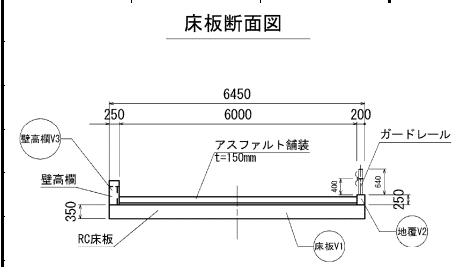
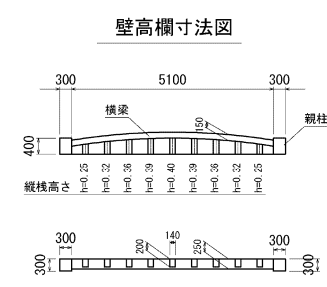
2. 仮水路工 (コルゲート管 ϕ 2000)

$$L = 23.0 \times 1 = 23.0 \text{ m}$$

3. 仮設盛土撤去

$$V = 200.5 \text{ m}^3$$

§ 6. 旧 橋 撤 去 工

計第18表		構造物撤去工		計算表		
測点	距離	床板取壊し				摘要
現況橋梁						左岸側
						
						
	(床板数量)					
	床板体積 : $V_1 = 40.41 \times 0.35 = 14.144\text{m}^3$					
	地覆体積 : $V_2 = 0.20 \times 0.25 \times 7.126 = 0.356\text{m}^3$					
	親柱体積 : $V_3 = 0.30 \times 0.30 \times 0.40 \times 2 = 0.072\text{m}^3$					
	横梁体積 : $V_3 = 0.15 \times 0.25 \times 5.10 = 0.191\text{m}^3$					
	縦杭体積 : $V_3 = (0.25 \times 2 + 0.32 \times 2 + 0.36 \times 2 + 0.39 \times 2 + 0.40) \times 0.20 \times 0.14 = 0.085\text{m}^3$					
	総体積 : $\Sigma V = 14.144 + 0.356 + 0.072 + 0.191 + 0.085 = 14.848\text{m}^3$					
	(防護柵数量)					
	支柱 : $W_1 = 0.64\text{m} \times 4 \times 13.1\text{kg/m} = 33.54\text{kg}$					
	ビーム : $W_2 = 7.10\text{m} \times 7.379\text{kg/m} = 52.39\text{kg}$					
	総質量 : $\Sigma W = 33.54 + 52.39 = 85.93\text{kg}$					
	(舗装撤去数量)					
	面積 : $A_1 = 37.66\text{m}^2$					

数 量 計 算 書

(大和町2号線&平坂川)

1. 数量総括表

大和町2号線 (平坂川) 数量総括表

[illegible]

大和町2号線 (平坂川) 数量総括表

工事区分	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
舗装工							
	アスファルト舗装工						
	車道部	表層	密粒度アスコン：t=5cm	m ²	147.6	148	(車道)
		上層路盤	再生粒調砕石：t=10cm	m ²	147.6	148	(車道)
				m ²			
	歩道部	表層	密粒度アスコン：t=3cm	m ²	12.6	13	(歩道)
		上層路盤	再生粒調砕石：t=10cm	m ²	12.6	13	(歩道)
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		アスファルトはぎ取り	t=5cm	m ²	194.9	195	V=9.7 m ³
		コンクリート取壊し	無筋構造物	m ³	7.2	7	
		アスファルト殻運搬処理	アスファルト殻	m ³	9.7	10	
		コンクリート取壊し運搬処理	無筋構造物	m ³	7.2	7	

2. 道路土工数量計算書

土 量 配 分 表

掘削・床掘り	土質	記号	地山の立積		変化率による換算	盛土の立積	盛土	記号	立積
土工							道路土工		
掘削 (軟岩)					$0.0 \times 0.9 = 0.0$	-	路体盛土		0.0
掘削 (礫質土)	礫質土	C (GF)	61.4		$\times 0.9 =$	-	路体盛土		
					$\times 0.9 =$	-	路体盛土		
					$3.6 \times 0.9 = 3.2$	3.2	路床盛土	B	3.2
					$3.4 \times 0.9 = 3.1$	3.1	堤防盛土	B'	3.1
					$0.0 \times 0.9 = 0.0$	-	路肩盛土		6.3
							歩道盛土		
					$\times 0.9 =$	-	畦畔盛土		
					$\times 0.9 =$	-	民地盛土		0.0
護岸・擁壁							護岸・擁壁		
床掘り (軟岩)					$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu (c)	
					$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu (d)	0.0
床掘り (礫質土)	礫質土	E (GF)	101.3		$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu (c)	
					$51.4 \times 0.9 = 46.3$	46.3	埋戻し	Fu (d)	46.3
残土処分							残土処理合計		
土工					$0.0 \times 1 = 0.0$		軟岩		0.0
"	礫質土				$104.3 \times 1 = 104.3$		礫質土		104.3
									104.3
補足土					$\times 1 =$		補足土合計		
	礫質土				$\times 1 =$				
					$0.0 \times 1 = 0.0$		礫質土		0.0
									0.0

計 第 1 表		掘削（礫質土）			計 算 表			
測 点	距 離	C (GF) 左岸			C (GF) 右岸			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
	-							左岸
1-1		0.0						
	2.1	2.4	1.20	2.5				
	2.0	2.4	2.40	4.8				
2-2	-	0.4						
3-3	3.8	0.4	0.40	1.5				
4-4	6.8	0.4	0.40	2.7				
	-	2.4						
	3.0	2.4	2.40	7.2				
	2.6	0.0	1.20	3.1				
3-3		1.4						左岸：踏掛版
	2.7	1.4	1.40	3.8				
	7.9	1.4	1.40	11.1				
					1.0			右岸：踏掛版
1-1	2.7				1.0	1.00	2.7	
	7.1				1.0	1.00	7.1	
					0.0			右岸
	2.4				1.4	0.70	1.7	
1-1	1.3				1.4	1.40	1.8	
	-				0.1			
2-2	7.1				1.0	0.55	3.9	
3-3	3.8				0.5	0.75	2.9	
	-				2.1			
4-4	2.2				2.1	2.10	4.6	
小 計				36.7			24.7	
計	53.4			61.4 m ³				

3. 法面工数量計算書

4. 構造物 数量計算書

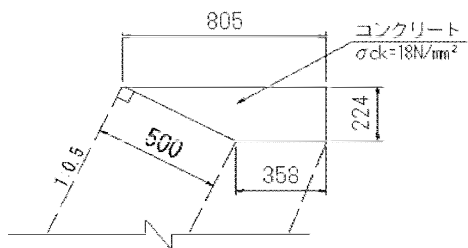
計 第 9 表 作業土工(礫質土) 計 算 表											
測 点	距 離	E (GF)			Fu-d			K (GF)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積	
	-	1.2			0.9			0.4			(右岸)
	0.5	1.2	1.20	0.6	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	(護岸)
	-	3.3			1.5			0.7			
1-1	1.3	3.3	3.30	4.3	1.5	1.50	2.0	0.7	0.70	0.9	
2-2	7.1	3.1	3.20	22.7	1.2	1.35	9.6	0.7	0.70	5.0	
3-3	3.8	2.7	2.90	11.0	1.4	1.30	4.9	0.7	0.70	2.7	
	2.4	2.7	2.70	6.5	1.4	1.40	3.4	0.7	0.70	1.7	
4-4	-	1.0			0.9			0.4			
	0.5	1.0	1.00	0.5	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	
		1.2			0.9			0.4			(左岸)
1-1	0.5	1.2	1.20	0.6	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	(護岸)
	-	3.3			1.5			0.7			
2-2	1.8	3.0	3.15	5.7	1.3	1.40	2.5	0.7	0.70	1.3	
3-3	3.8	3.2	3.10	11.8	1.4	1.35	5.1	0.7	0.70	2.7	
4-4	6.5	3.2	3.20	20.8	1.4	1.40	9.1	0.7	0.70	4.6	
	-	3.4			1.6			0.7			
	4.8	3.4	3.40	16.3	1.6	1.60	7.7	0.7	0.70	3.4	
	-	1.0			0.9			0.4			
	0.5	1.0	1.00	0.5	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	
計	33.5			101.3			46.3			23.1	

第 1 号 1号天端コンクリート 数 量 計 算

1号天端コンクリート

S=1:20

(法面無しタイプ)

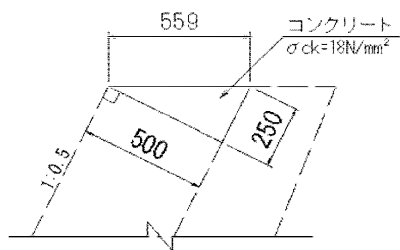
[illegible]

数量計算

2号天端コンクリート

(法面有りタイプ)

S=1:20

[illegible]

重力式擁壁計算書											
計第		12 表									右岸側 市道
測 点	距 離	コンクリート			型枠			基礎碎石			高さ
		断面積	平均	立積	長さ	平均	平積	幅	平均	平積	H
路側擁壁		0.70	-	-	2.2	-	-	1.1	-	-	1.06
4-4	1.550	0.69	0.70	1.1	2.2	2.20	3.4	1.1	1.10	1.7	1.04
		0.69	-	-	2.2	-	-	1.1	-	-	1.04
	2.15	0.66	0.68	1.5	2.1	2.15	4.6	1.1	1.10	2.4	1.01
合 計	3.7			m ³ 2.6			m ² 8.0			m ² 4.1	(1.02)

計第 13 表		1 号擁壁	計算書	
種 別	規 格	計算式	単位	数 量
水抜きパイプ	VU φ 150	$\begin{aligned} \text{天端幅} &= 0.40^m & \text{前面勾配 } 1:0 & & \text{背面勾配 } 1:0.5 \\ \text{平均H} &= 1.02^m & \text{根入れ} &= 0.50^m & \text{擁壁総延長} &= 3.7^m \\ \text{水抜きパイプ対象面積} \\ A &= 3.7 \times (1.02 - 0.50) \times 1.000 \\ &= 1.9 \end{aligned}$ $\begin{aligned} \text{水抜きパイプ1本当たりの長さ (m)} \\ L' &= 0.40 + (0.00 + 0.5) \times (1.02 - 0.50) \\ L' &= 0.66 = 0.70 \end{aligned}$ $\begin{aligned} \text{水抜きパイプの本数 (本)} &\dots\dots\dots (7\text{ m}^2\text{に1箇所設置}) \\ N &= 1.9 \div 7.0 = 1 \text{ 本} \end{aligned}$ $\begin{aligned} \text{水抜きパイプ総延長 (m)} \\ L &= N \times L' = 1 \times 0.70 = 0.70 \text{ m} \end{aligned}$	m	0.7
吸出防止材	300×300	$\begin{aligned} \text{箇所数} &= \text{水抜きパイプの本数} & (7\text{ m}^2\text{に1箇所設置}) \\ N &= 1.9 \div 7.0 = 1 \text{ 枚} \end{aligned}$	枚	1
目地材	t=10mm	$\begin{aligned} \text{箇所数 (10mに1箇所)} \\ N &= 3.7 \div 10.0 - 1 = 0 \text{ 箇所} \\ \text{1箇所当たり断面積 (H= 1.02)} \\ \text{天端幅} &= 0.40 \\ \text{下幅} &= 0.40 + 1.02 \times (0 + 0.5) \\ &= 0.91 \\ A' &= 1.02 \times (0.40 + 0.91) \div 2 \\ &= 0.67 \text{ m}^2 \\ \text{面積} \\ A &= 0 \times 0.67 = 0.0 \text{ m}^2 \end{aligned}$	m ²	0.0

5. 舗装工数量計算書

計 第 16 表 アスファルト車道舗装 計 算 表

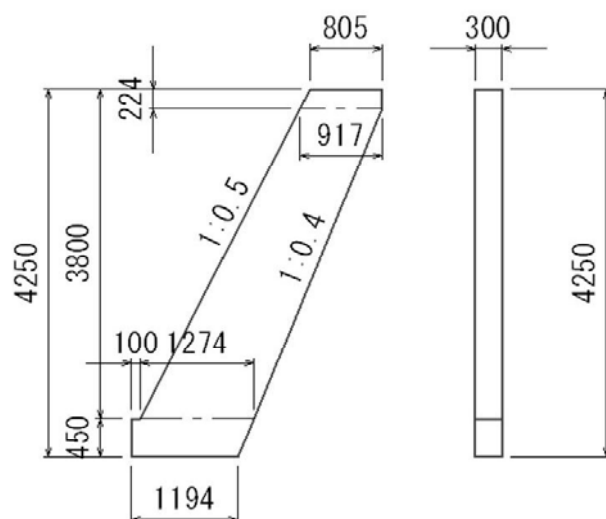
[illegible]

計 第 16 表 アスファルト歩道舗装 計 算 表

[illegible]

計 第 19 表		構造物撤去工			計 算 表			摘要
測 点	距 離	C (AS) アスファルト剥取り						
				平積				
		①剥ぎ取り面積 A1=120.2m² ②剥ぎ取り面積 A2=74.7m²						
								左岸側 ①
		右岸側 ②		74.7				
計	-			194.9				

7. 小口止数量計算書



名 称	規 格	算 式	1基当り数量	基 数	数 量
断 面 積		$(0.805+0.917) \times 1/2 \times 0.224 + (0.917+1.274) \times 1/2$			
		$\times 3.576 + (1.274+0.100+1.194) \times 1/2 \times 0.450$	4.6882 m2		
型 枠	小型	$4.6882 \times 2 + (0.224+0.450) \times 0.300$	9.58 m2	1 基	9.58 m2
	化粧型枠	$(3.800 \times 1.118) \times 0.300$	1.27 m2	1 基	1.27 m2
コンクリート	18-8-40	4.6882×0.300	1.41 m3	1 基	1.41 m3
設 置 基 数		右岸橋梁より上流		1 基	

位置図



国土地理院引用